

三菱電機スリムエアコン共通
三菱電機 **ビル空調** 管理システム

MAスマートリモコン 操作マニュアル PAR-36MA



《PAR-36MA リモコン 操作マニュアル》目次

	頁
■活用例	4
■特長	9
■安全のために必ず守ること	10
■各部の名前とはたらき	
操作部	12
表示部	14
■ご使用前に	
画面の流れ	16
メニュー操作	18
リモコン機能シリーズ対応一覧表	20
本マニュアル内のアイコン説明	21
従リモコンの制約事項	21
■使用方法	
《基本操作》	
運転・停止	22
運転モード・温度設定・風速	23
メインメニュー画面での操作のしかた	25
風向・ルーバー・換気設定	27
ハイパワー運転	29
時刻設定	30
タイマー設定	
オン/オフタイマー	31
消忘れ防止タイマー	32
フィルター情報・フィルターサイン解除	33
異常情報	35
CO ₂ 排出量表示	37
《各種設定》	
週間スケジュール設定	41
室外サイレントモード設定	43
制限設定	
設定温度範囲制限	45
操作ロック	46
省エネ設定	
設定温度自動復帰の設定方法	47
省エネ運転スケジュールの設定方法	49
パワーシェア運転の設定方法	51

《メンテナンス》	
風向固定操作	52
自動清掃 / 設定	54
自動清掃 / 操作	55
昇降パネル操作	56
昇降パネル下降距離設定	58
冷風防止ベーン設定	59
人感ムーブアイ設定	61
《初期設定》	
主従設定	66
リモコン名称設定	67
メイン画面表示設定	68
F4 ボタン長押し有効無効表示設定	68
コントラスト調整	69
リモコン表示設定	70
自動モード設定	71
CO ₂ 表示設定	72
管理者パスワード登録	73
《サービス》	
サービスメニュー画面での操作	74
試運転	75
ドレンポンプ試運転	76
サービス情報登録	77
機能選択	81
機能選択内容	83
ロスナイ設定	86
異常履歴 / 履歴消去	88
冷媒量判定	89
スマートメンテナンス	90
要求コード送信	91
自己診断	93
サービス用パスワード登録	94
ローテーション設定	95
リモコン機能設定	97
リモコン診断	98
リモコン設定初期化	99
《Q&A》	100
■据付け	101
■システム関連 <スリムエアコンの場合>	
システムコントロール	114
外部入力によるモード設定	124
■仕様・外形図	126

MAスマートリモコンのご提案

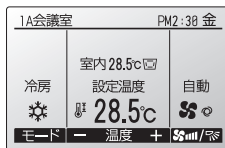
新商品の紹介
活用例

きめ細やかな設定で「より省エネ」

リモコンを通じて、お客様の使用状況に応じた「省エネ」提案・管理が容易にできます。

0.5℃単位で、きめ細かく温度調節

スマートリモコンでは、設定温度・吸込温度表示ともに、よりきめ細やかな0.5℃単位に進化。
お客様や社員様にとって心地いい室内温度を保ちながら、同時に省エネも追求できる空調温度管理を実現できます。



省エネ運転スケジュール設定

スリムZR、スリムER、冷房専用シリーズ、ズバ暖スリム

日中の消費電力の負荷を考慮し、時間帯ごとに能力セーブ値の設定が可能です。快適性をキープしつつ契約電力量を超えないように抑制できます。

■設定内容 / 1週間の省エネ運転開始時刻と停止時刻、能力セーブ値を設定します。

- 1日最大4パターンまで設定可能です。
- 能力セーブ値は、最大能力に対して、0(室外ユニット運転停止)・50・60・70・80・90%から、選択可能です。
- 設定時刻は、5分単位で設定可能です。

■こんな所に

- 昼間の消費電力の負荷が大きい大型店舗
- 工場 / 事業所など

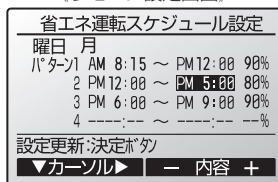
■使用例

電力使用のピークとなる午後の消費電力を抑えるように、能力セーブ値を午前中：90%、午後：80%と時間帯ごとに設定できます。

《使用時のイメージ》

	開始時刻	終了時刻	能力セーブ値
パターン1	AM 8:15 →	PM12:00	90%
パターン2	PM12:00 →	PM 5:00	80%
パターン3	PM 6:00 →	PM 9:00	90%
パターン4	—:— →	—:—	—%

《リモコン設定画面》



設定温度自動復帰

一時的に設定温度を変更した場合の設定温度の戻し忘れを防いで、冷やしすぎ、暖めすぎを防止し、さらに省エネに貢献します。

■設定内容 / 設定時間後に設定した温度に戻ります。

- 設定時間は、10分単位で30～120分まで選択可能です。
- ※ 設定温度範囲制限が有効の時は機能しません。

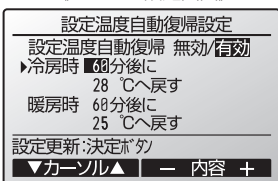
■こんな所に

- ISO等の空調管理対象の事務所
- リモコンで簡単に設定温度が変更できる公共の施設

■使用例

冷房時、60分後に設定温度：28度に戻す設定をしていれば、夏場営業マンが帰社し、設定温度を低くした場合自動的に復帰します。

《リモコン設定画面》



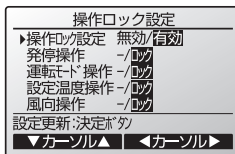
操作ロック

運転 / 停止以外に運転モード、設定温度、風向操作を制限できます。勝手な変更が防止でき、誤作動・いたずら防止に有効。

■こんな所に

《リモコン設定画面》

- オススメ
- 一般事務所
 - 公共施設
 - 病院
 - 学校
 - 塾
 - サーバルーム



消忘れ防止タイマー

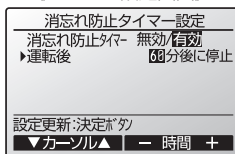
運転開始から一定時間過ぎると自動的に停止。無駄な運転を防止します。

※ 30分～4時間までの10分単位で設定可能。

■こんな所に

- オススメ
- 会議室
 - 更衣室

《リモコン設定画面》



週間スケジュールタイマー

運転停止だけでなく、設定温度も設定可能です。営業時間や、室内の負荷変動をあらかじめ見越したタイマー設定により、冷やしすぎや暖めすぎによる電力のムダを抑制し、使用状況に応じたエコノミー運転を実施します。

設定内容

各曜日ごとにそれぞれ8パターンの設定ができ、休業日の設定はもちろん、曜日による使用時間の違いにも対応可能です。(また、週間スケジュールは2種設定できます。(例:夏用、冬用スケジュール等))

こんな所におすすめ

- オフィス
- 飲食店舗(ファーストフード、レストラン等)
- 小売店舗
- 病院

使用例

時間帯によって空調負荷がかわるような飲食店

《リモコン設定画面》



人感ムーブアイ設定

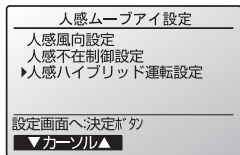
人感ムーブアイ対応機種の場合

人感ムーブアイで人のいる位置や人数、床温を検知することで人を中心とした省エネ、快適な運転モードを設定することができます。

設定内容

- 省エネ自動モード** 人のいるエリアを中心に効率的に空調。
- 快適自動モード** 人の位置を検知し、風よけ・風あて運転。
- 在室率省エネモード** 人の出入りに応じてムダなく空調。
- 不在省エネモード** 人がいない時は自動的にセーブ運転。
- 不在自動停止モード** 人がいない時は自動的に運転停止。
- エリアムーブアイ** 床温のムラを見はってくまなく快適。
- 人感ハイブリッド** 「爽風」や「サーキュレーター」に自動で切替え。

《人感ムーブアイのリモコン設定画面》



こんな所におすすめ

- オフィス
- 病院
- 会議室
- 飲食店舗

設定温度範囲制限

設定温度の上限・下限を設定可能。

過度な温度設定を制限することで冷やしすぎや暖めすぎを防止します。

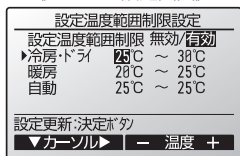
こんな所におすすめ

- オフィス(特に ISO 取得、省エネ法管理対象の企業体)
- 学校、塾
- 公民館等の公共施設
- 病院
- 従業員が多い飲食店舗(ファーストフード、居酒屋、レストラン等)

使用例

オフィスにおいて、従業員が勝手に温度設定を下げすぎる場合、例えば、冷房・ドライモードの設定温度範囲を 25℃～30℃に設定します。

《リモコン設定画面》



CO₂ 排出量表示^{※1}

スリム ZR、スリム ER、冷房専用シリーズ

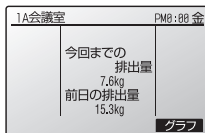
運転停止時に前日と今回運転停止までの CO₂ 排出量^{※2} を表示します。

過去 7 日分・14 カ月分のデータを数値やグラフで表示することができるので、現状の把握や省エネ意識の浸透に役立ちます。

※1) 壁掛形(ワイヤレス)タイプ、PKH-RP-KAL 形は除く。床置形は PAR-36MA を追加し、主リモコンに設定する必要があります。

※2) CO₂ 排出量は運転状態から推定される消費電力量を元に算出した目安です。

《運転停止時のリモコン表示》



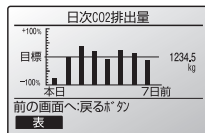
《日次データの一覧表示》

日次CO2排出量			
年/月/日	CO2排出量	省エネ度	
本日	9999.9 kg	100%	
12/12/03	9999.9 kg	100%	
12/12/02	9999.9 kg	100%	
12/12/01	9999.9 kg	100%	

ページ切替ボタン

グラフ ページ

《日次データのグラフ表示》



リモコンから簡単操作で便利な機能

サイレント(低騒音)モード

スリム ZR、スリム ER、冷房専用シリーズ

室外ユニットの運転音を静音レベル 2 段階(中・静)に設定可能。運転時間の範囲指定ができ、夜間運転などでお店・立地条件による近隣への運転音の心配を解消します。日にちをまたいだ設定が可能です。

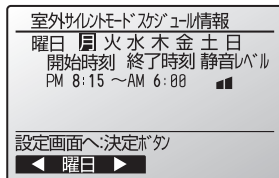
■設定内容 / 1 週間の室外サイレントモード運転開始時刻と停止時刻を設定します。

- 設定時刻は、5 分単位で設定可能です。
- 静音レベルは [中] [静] から設定します。



※標準は出荷時の通常レベルです。

《リモコン設定画面》



■こんな所に

- 夜間運転音を抑えたい店舗 / 工場

■サイレント(低騒音)モード設定時の騒音値(下記運転音はスリム ZR シリーズ冷房時です)

	P40形	P45形	P50形	P56形	P63形	P80形	P112形	P140形	P160形	P224形	P280形
標準(定格)	66	66	66	66	66	66	66	68	70	79	81
中	65	65	65	65	65	65	65	66	68	77	79
静	64	64	64	64	64	64	64	64	66	75	78

※騒音値<PWL>は、JRA4065:2013「パッケージエアコンディショナーの音響パワーレベル試験方法」に基づいた値です。

ハイパワー運転モード

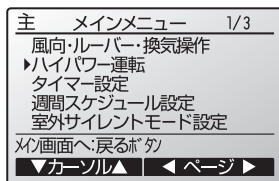
スリム ZR、スリム ER、冷房専用シリーズ

モード選択後、30 分間ハイパワー運転に切り替わり、急速空調運転実施。寒い朝や暑い夏などもすぐに快適です。

■設定内容

- ハイパワー運転は最大 30 分間運転し、自動で通常運転に戻ります。
- 運転モード切換、風速切換を行ったときも、通常運転に戻ります。

《リモコン設定画面》

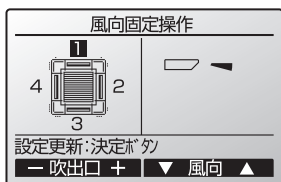


風向固定モード

べーンごとの上下風向の設定・固定がわかりやすいイラスト表示で設定できます。

※4 方向天井カセット形<ファインパワーカセット/ワイドパワーカセット>に適用します。

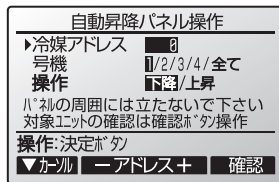
《リモコン設定画面》



自動昇降パネル操作

自動昇降パネル(別売)の昇降操作が、リモコンから簡単にできます。フィルターの取外しが簡単にでき、フィルター清掃が容易になります。

《リモコン設定画面》



作業効率がアップして「より使いやすく」

スリム ZR、スリム EP
冷房専用シリーズ、ズバ暖スリム

スマートメンテナンス機能

室外・室内ユニットの保守データを一括表示可能。見たい保守データをリモコンでカンタンに表示でき、さらに診断結果までリモコン画面に一発表示。故障前にカンタン診断・メンテナンス提案が可能です。

工事店
メンテナンス業者

《診断結果》

スマートメンテナンス結果 1/4	
冷媒ﾌﾟﾄﾞｲﾝ	0 冷房
正常運転しています	
前の画面へ:戻るﾎﾞﾀﾝ	
▼ ページ ▲	

《リモコン設定画面》

スマートメンテナンス結果 2/4	
冷媒ﾌﾟﾄﾞｲﾝ	0 冷房
圧縮機運転電流	12 A
圧縮機積算時間	1000 時間
圧縮機運転回数	2000 回
圧縮機運転周波数	80 Hz
前の画面へ:戻るﾎﾞﾀﾝ	
▼ ページ ▲	

冷媒量判定機能

ズバ暖スリム

適正な冷媒量をお知らせする「冷媒量判定機能」は配管長がわかりづらい既設配管利用時、試運転時、定期点検時に利用でき、冷媒量不足による冷暖房能力の低下を防ぎます。

これまで室外制御基板のLEDランプで確認していた結果判定が、リモコン画面で確認可能。リモコンからカンタンに定期点検ができます。

工事店
メンテナンス業者

《リモコン設定画面》

冷媒量判定結果 1/2			
ﾌﾟﾄﾞｲﾝ	結果	ﾌﾟﾄﾞｲﾝ	結果
0	不足	4	適量
1	適量	5	適量
2	過充填	6	適量
3	機能無	7	適量
点検ｺｰﾄﾞ:戻るﾎﾞﾀﾝ			
▼ ページ ▲			

Q & A表示

不具合発生時の空調機の状態確認をQ & A方式にてお知らせします。

お客様自身で不具合解消の場合もあり、サービス時の対応もスムーズになります。

《リモコン設定画面》

Q&A 1/2	
アイコン説明	
▶冷えない・暖まらない	
風向の動き	
運転しない	
リモコン表示	
項目選択:決定ﾎﾞﾀﾝ	
▼カーソル▲	

異常情報表示

不具合が発生した際、あらかじめ登録した連絡先(サービス店、販売店)をリモコンに表示。形名・製造 No.も表示可能です。※事前に手入力が必要です。

建物利用者
オーナー様

《リモコン設定画面》

異常情報 1/3	
異常ｺｰﾄﾞ	E4
異常発生元	室内機
冷媒ﾌﾟﾄﾞｲﾝ	0 0 号機
形名	MPLZ-RP800CA3
製造番号	8XA00001
異常ﾘﾎﾟｰﾄ:ﾘﾍﾞｯﾄ	
▼ ページ ▲	

異常情報 2/3	
連絡先情報	
販売店名	アイエカクコ
TEL	012-3456-7890
サービス店名	サスケタチヤト
TEL	012-3456-7890
異常ﾘﾎﾟｰﾄ:ﾘﾍﾞｯﾄ	
▼ ページ ▲	

リンク制御で節電

パワーシェア運転

スリム ZR、スリム ER、冷房専用シリーズ

同じ空間内で複数の空調機器(最大 4 台)を稼働させる場合、個々の空調機を協調し、より効率のよいポイントで運転することで、全体の能力はそのままに、トータルで消費電力を削減します。

《リモコン設定画面》

パワーシェア運転設定
パワーシェア運転無効/有効切換え

パワーシェア運転設定 無効

設定更新:決定ボタン

◀カーソル▶

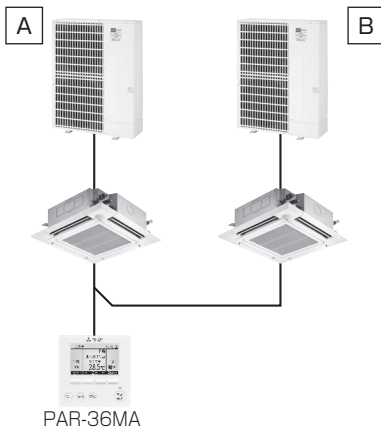
スリムだからできるリスクマネジメント制御

ローテーション設定

スリム ZR、スリム ER、冷房専用シリーズ、スバ暖スリム

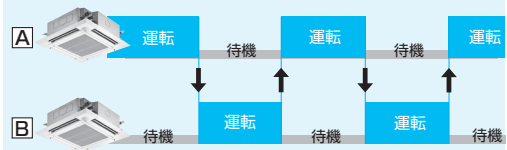
室内・室外ユニットを 1:1 システムを 2 台 1 リモコンで制御した場合、ローテーション運転を行うことができます。機器にかかる負担の軽減に役立ちます。

(接続図)



ローテーション運転

周期を 1日/3日/5日/
7日/14日/28日で設定



バックアップ運転

異常停止時、もう 1 台がバックアップ運転を開始。万が一のときでも安心です。

パワフルツイン冷房

冷房運転時、1 台では能力不足の際にもう 1 台の空調機が運転開始。補助運転の開始は、室温(吸込温度)と設定温度との差で設定します。

《リモコン設定画面》

ローテーション設定

▶ローテーション バックアップのみ

温度差サポート +4℃

設定更新:決定ボタン

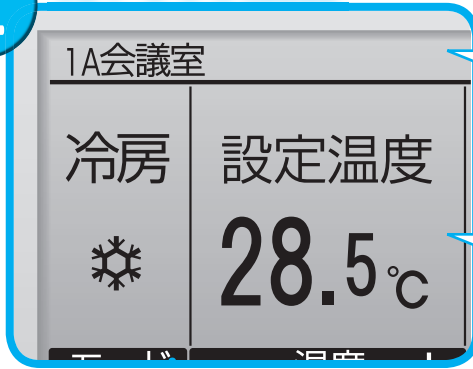
▼カーソル 内容 + リセット

「ローテーション」設定は周期により、下記から選択。
【1日/3日/5日/7日/14日/28日/バックアップのみ/なし】

「温度差サポート」は【+4℃/+6℃/+8℃/無し】より選択。
※温度差はパワフルツイン冷房の開始条件となる
吸込温度と設定温度との差をあらわします。

Point
1

見やすい大画面

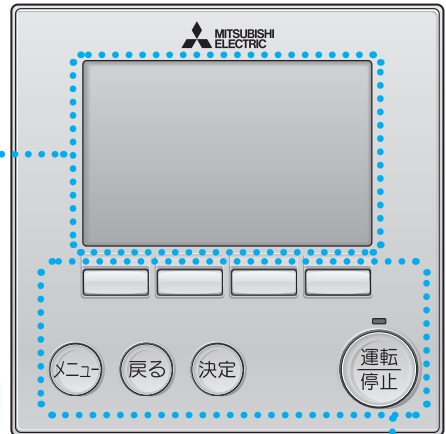


《フルドット液晶を採用！》
160×255ドットの大型液晶画面採用。数字・漢字・絵文字の大型表示で、運転・操作状態が一目で確認できます。

《バックライト搭載！》
バックライト搭載で暗い店内でも視認性が大幅にアップしました。

Point
2

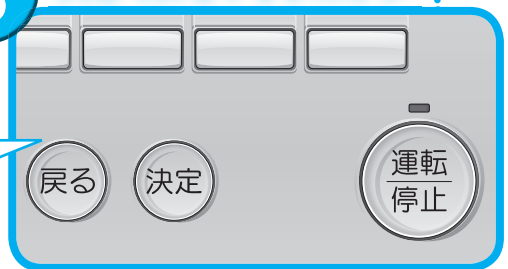
シンプルなボタン配置



Point
3



大きく押しやすいボタン

用途別にボタンを配置し、さらに使いやすくなりました。よく使うボタンを大きくすることで、押しやすくなりました。



安全のために必ず守ること

- ここに記載した注意事項は、安全に関する重要な内容です。必ずお守りください。
- 誤った取扱いをしたときに生じる危険の種類とその程度を次の分類で表示しています。

 警告	取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度
 注意	取扱いを誤った場合、使用者が傷害を負うことが想定されるか、または、物的損害の発生が想定される危害・損害の程度

- 図記号の意味は次のとおりです。



(一般禁止)



(水ぬれ禁止)



(ぬれ手禁止)



(発火注意)



(感電注意)



(一般指示)

- お使いになる方は、製品付属の据付工事説明書をいつでも見られるところに大切に保管してください。移設・修理の場合、工事をされる方にお渡しください。また、お使いになる方が代わる場合、新しくお使いになる方にお渡しください。

電気配線工事は「第一種電気工事士(工事条件によっては第二種電気工事士)」の資格のある者が行うこと。

一般事項

警告

油・蒸気・有機溶剤・腐食ガスの多いところ、酸性やアルカリ性の溶液・特殊なスプレーを頻繁に使用するところにコントローラを据付けないこと。

- 電気部品腐食による感電・性能低下・故障・発煙・火災のおそれあり。



使用禁止

改造はしないこと。

- けが・感電・火災のおそれあり。



禁止

コントローラを水・液体で洗わないこと。

- ショート・漏電・感電・故障・発煙・発火・火災のおそれあり。



水ぬれ禁止

ぬれた手で電気部品に触れたり、スイッチ・ボタンを操作したりしないこと。

- 感電・故障・発煙・発火・火災のおそれあり。



ぬれ手禁止

異常時(こげ臭いなど)は、運転を停止して電源スイッチを切ること。

- お買い上げの販売店・お客様相談窓口にご連絡すること。
- 異常のまま運転を続けた場合、感電・故障・火災のおそれあり。



指示を実行

コントローラのカバーを取り付けること。

- ほこり・水が入ると、感電・発煙・発火・火災のおそれあり。



指示を実行

注意

先のとがった物で表示部・スイッチ・ボタンを押さないこと。

- 感電・故障のおそれあり。



使用禁止

据付工事をするときに

⚠警告

可燃性ガスの発生・流入・滞留・漏えいのおそれがあるところにコントローラを設置しないこと。

- 可燃性ガスがコントローラの周囲にたまる
と、火災・爆発のおそれあり。



据付禁止

コントローラの質量に耐えられるところに据付けること。

- コントローラの落下によるけがのおそれあり。



指示を実行

⚠注意

コントローラは水のかかるところや高湿度で結露するところには据付けないこと。

- ショート・漏電・感電・故障・発煙・発火・火災のおそれあり。



水ぬれ禁止

コントローラの据付けは、販売店または専門業者が据付工事説明書に従って行うこと。

- 感電・火災のおそれあり。



指示を実行

"パチッ"と音がするまではめ込むこと。

- はまっていない場合、製品が落下し、けが・損傷・故障のおそれあり。



指示を実行

電気工事をするときに

⚠警告

電源配線は信号端子台に接続しないこと。

- 機器損傷・故障・発煙・火災のおそれあり。



接続禁止

配線に外力や張力が伝わらないようにすること。

- 伝わった場合、発熱・断線・発煙・発火・火災のおそれあり。



発火注意

端子接続部に配線の外力や張力が伝わらないように固定すること。

- 発熱・断線・発煙・発火・火災のおそれあり。



発火注意

電気工事は第一種電気工事士（工事条件によっては第二種電気工事士）の資格のある者が、「電気設備に関する技術基準」・「内線規程」および据付工事説明書に従って行うこと。電気配線には所定の配線を用い専用回路を使用すること。

- 電源回路容量不足や施工不備があると、感電・故障・発煙・発火・火災のおそれあり。



指示を実行

電源配線には、電流量などに適合した規格品の配線を使用すること。

- 漏電・発熱・発煙・発火・火災のおそれあり。



指示を実行

⚠注意

端子台に配線の切くすが入らないようにすること。

- ショート・感電・故障のおそれあり。



感電注意

配線引込口をバテでシールすること。

- 露・水が浸入すると、感電・故障・火災のおそれあり。



指示を実行

移設・修理をするときに

⚠警告

コントローラの分解・改造はしないこと。移設・修理は販売店または専門業者に依頼すること。

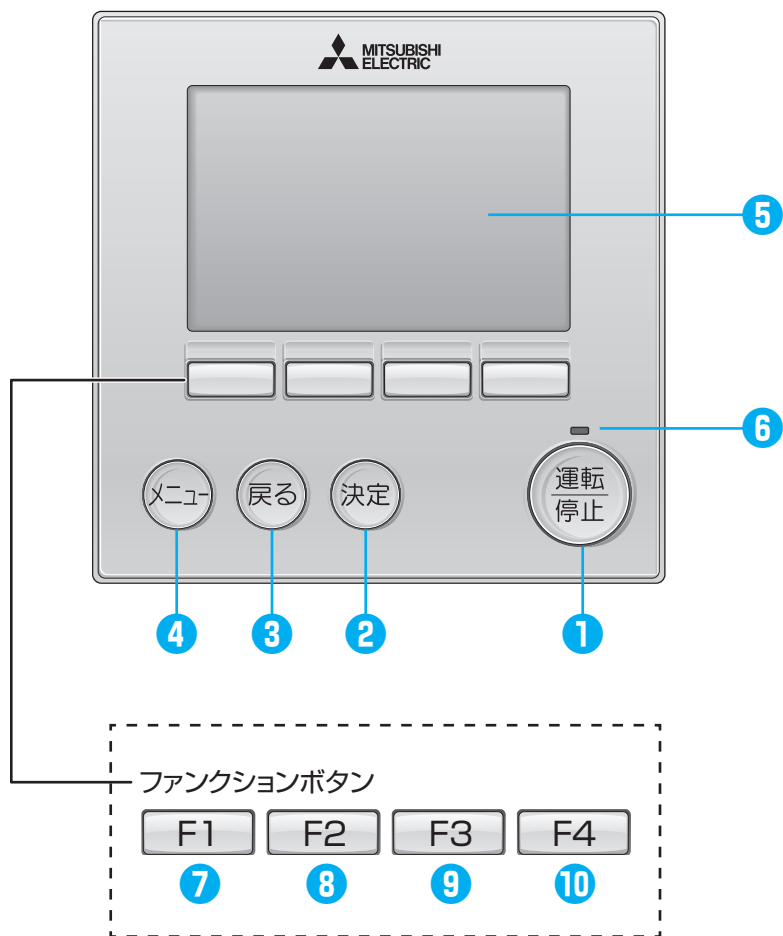
- けが・感電・火災のおそれあり。



禁止

各部の名前とはたらき

操作部



1 「運転 / 停止」 ボタン

1 度押すと運転し、もう 1 度押すと停止します。

2 「決定」 ボタン

設定の決定をします。

3 「戻る」 ボタン

前の画面に戻ります。

4 「メニュー」 ボタン

メインメニューを表示します。
メインメニュー画面表示時はメイン画面に戻ります。

5 液晶表示部(バックライト付)

運転内容を表示します。
バックライト消灯中にボタン操作すると、バックライトが点灯します。一定時間ボタン操作が行われないと自動的に消灯します。
バックライトの点灯時間は画面により異なります。

バックライトが消えている状態での最初のボタン操作は効きません。バックライトのみ点灯します。
(「運転 / 停止」 ボタンは除く)

6 運転ランプ

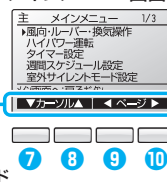
運転中、緑色に点灯します。
立上げ時・異常時は点滅します。

ファンクションボタンは操作する画面によって動作が変わります。液晶表示下部の操作ガイドにしたがって操作してください。
集中管理中、操作ロックにより操作が禁止されている項目に対応する操作ガイドは表示されません。

メイン画面



メインメニュー画面



操作ガイド

7 ファンクションボタン [F1]

メイン画面：運転モードを切り換えます。
メインメニュー画面：カーソルが下に移動します。

8 ファンクションボタン [F2]

メイン画面：設定温度を下げます。
メインメニュー画面：カーソルが上に移動します。

9 ファンクションボタン [F3]

メイン画面：設定温度を上げます。
メインメニュー画面：前のページを表示します。

10 ファンクションボタン [F4]

メイン画面：風速を切り換えます。
メインメニュー画面：次のページを表示します。
1 秒以上長押しすると、風向操作画面が表示されます。

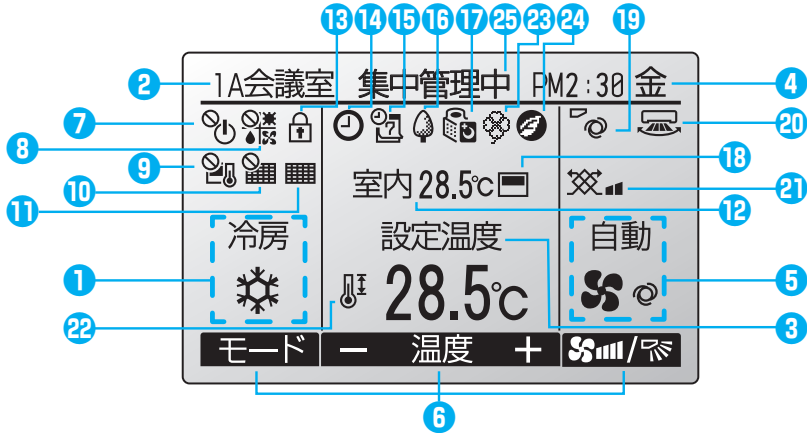
表示部

メイン画面の表示には、「詳細画面」と「簡易画面」と「日英併記画面」の3種類があります。出荷時は「詳細画面」表示となっています。

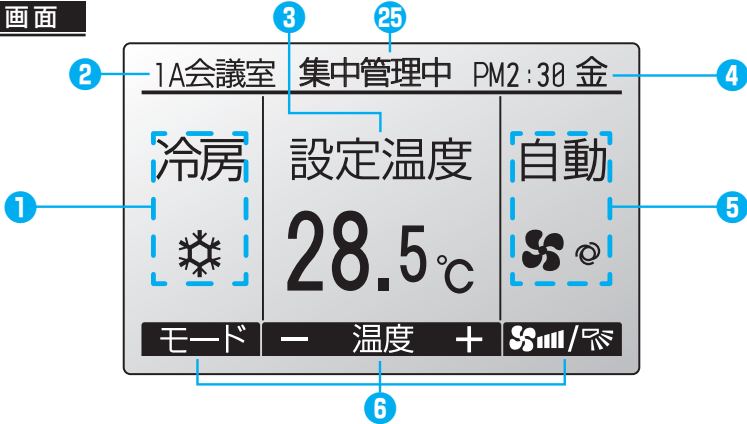
簡易画面、日英併記画面への切り換えは「メイン画面表示設定」で変更します。(P.68 参照)

詳細画面

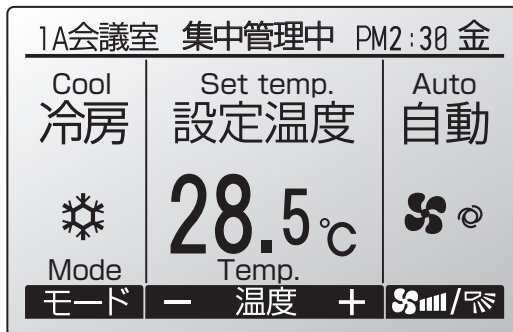
※説明のためすべてのアイコンを表示しています。



簡易画面



日英併記画面



- 1 運転モード表示** → P. 23
運転中の状態を表示します。
- 2 リモコン名表示** → P. 67
リモコンの名前を表示します。
(異常猶予中は4桁のコードを表示します。)
- 3 設定温度表示** → P. 23
設定温度を表示します。
- 4 時刻表示** → P. 30
現在の時刻を表示します。
- 5 風速表示** → P. 24
風速の状態を表示します。
- 6 操作ガイド**
ファンクションボタンの機能名を表示します。
- 7  表示**
発停操作が集中管理中の時に表示します。
- 8  表示**
運転モード操作が集中管理中の時に表示します。
- 9  表示**
設定温度操作が集中管理中の時に表示します。
- 10  表示**
フィルターリセット操作が集中管理中の時に表示します。
- 11  表示** → P. 33
フィルターのお手入れ・ダストボックスごみ捨て時期になると表示します。
清掃中の時は  を表示します。
- 12 室内温度表示** → P. 71
現在の室内温度を表示します。
- 13  表示** → P. 46
操作ロック設定が有効の時に表示します。
- 14  表示** → P. 31
オン/オフタイマー設定、消忘れ防止タイマー設定が有効の時に表示します。
タイマー設定が集中管理中の時は  を表示します。
- 15  表示** → P. 41
週間スケジュールタイマー設定が有効の時に表示します。
- 16  表示** → P. 49
省エネ制御中に表示します。
(室内ユニットの機種により表示されない場合があります。)
- 17  表示** → P. 43
室外サイレントモード制御中に表示します。
- 18  表示**
12の室内温度を検知するセンサー位置がリモコンの時に表示します。
室内ユニットの時は  を表示します。
- 19  表示** → P. 27
風向の状態を表示します。
- 20  表示** → P. 28
ルーバーの状態を表示します。
- 21  表示** → P. 28
換気の状態を表示します。
- 22  表示** → P. 45
設定温度範囲制限設定が有効の時に表示します。
- 23  表示** → P. 51
パワーシェア運転設定が有効の時に表示します。
- 24  表示**
ムーブアイ省エネ運転中に表示します。
- 25 集中管理中 表示**
集中管理された項目を操作すると、「集中管理中」を一定時間表示します。

基本運転(運転/停止、運転モード切換、風速切換、温度設定)以外はメニュー画面からの設定となります。(P. 25 参照)

画面の流れ

メイン画面

メニュー ボタンを押す。

→ F1 F2 で選択。

→ 決定 ボタンを押す。

[運転操作画面]

運転停止 運転 / 停止、 F1 モード切換、 F2 F3 温度設定、 F4 風速切換
 管理者用 P : 管理者用パスワードが必要 サービス用 P : サービス用パスワードが必要

参照ページ

風向・ルーバー・換気設定	スリム	マルチ	27
ハイパワー運転	スリム		29
タイマー設定			
オン / オフタイマー	管理者用 P	スリム	マルチ 31
消忘れ防止タイマー	管理者用 P	スリム	マルチ 32
週間スケジュール設定	管理者用 P	スリム	マルチ 41
室外サイレントモード設定	管理者用 P	スリム	43
制限設定			
設定温度範囲制限	管理者用 P	スリム	マルチ 45
操作ロック	管理者用 P	スリム	マルチ 46
省エネ設定			
設定温度自動復帰	管理者用 P	スリム	マルチ 47
省エネ運転スケジュール	管理者用 P	スリム	49
パワーシェア運転	管理者用 P	スリム	51
自動清掃設定	スリム	マルチ	54
フィルター情報	スリム	マルチ	33
異常情報	スリム	マルチ	35
CO ₂ 排出量表示	スリム		37
メンテナンス			
昇降パネル操作	スリム	マルチ	56
自動清掃操作	スリム	マルチ	55
風向固定操作	スリム	マルチ	52
冷風防止ベーン設定	スリム	マルチ	59
* 冷風防止ベーン設定をした場合、吹き出した空気により天井が汚れる場合があります。			
人感ムーブアイ設定	スリム	マルチ	61

初期設定		参照ページ	
主従設定	スリム マルチ	66	
リモコン名称設定	スリム マルチ	67	
時刻設定	スリム マルチ	30	
メイン画面表示設定	スリム マルチ	68	
コントラスト調整	スリム マルチ	69	
リモコン表示設定	スリム マルチ	70	
自動モード設定	スリム マルチ	71	
CO ₂ 表示設定	スリム	72	
管理者用パスワード登録	スリム マルチ	73	
サービス		P	
試運転メニュー			
試運転操作	スリム マルチ	75	
ドレンポンプ試運転操作	スリム マルチ	76	
サービス情報登録メニュー			
形名登録	スリム マルチ	77	
製造No.登録	スリム マルチ	78	
販売店・サービス店登録	スリム マルチ	79	
サービス情報初期化	スリム マルチ	80	
機能選択	スリム マルチ	81	
ロスナイ設定	マルチ	86	
点検			
異常履歴	スリム マルチ	88	
冷媒量判定 [20分]	スリム	89	
スマートメンテナンス [20分]	スリム	90	
要求コード送信	スリム	91	
自己診断	スリム マルチ	93	
ローテーション設定	スリム	95	
サービス用パスワード登録	スリム マルチ	94	
リモコン機能設定	スリム	97	
リモコン診断	スリム マルチ	98	
リモコン設定初期化	スリム マルチ	99	
Q & A	スリム マルチ	100	

室内ユニット・室外ユニットにより、設定できない項目があります。(P.20を参照してください。)
外気処理ユニットについては、外気処理ユニットの取扱説明書、据付工事説明書を参照ください。

メニュー操作

■メインメニュー一覧

設定及び表示項目		詳細内容	参照ページ
風向・ルーバー・換気設定		風向：風向を設定します。 ■風向固定位置を5段階で設定します。 ルーバー：ルーバーのON/OFFを設定します。 ■「切」「入」から設定します。 換気：換気量を設定します。 ■「停止」「弱」「強」から設定します。	27
ハイパワー運転		室温をすばやく快適な温度にします。 ■ハイパワー運転は、最大30分運転します。	29
タイマー設定	オン/オフタイマー	運転開始時刻と停止時刻を設定します。 ■設定時刻は5分単位で設定可能です。 ※時刻設定が必要です。	31
	消忘れ防止タイマー	運転を開始してから停止するまでの時間を設定します。 ■設定時間は10分単位で30～240分まで選択可能です。	32
週間スケジュール設定		1週間の運転開始時刻と停止時刻を設定します。 ■1日最大8パターンまで設定可能です。 ■週間スケジュールを2種設定できます。(例:夏用、冬用スケジュール等) ※時刻設定が必要です。 ※オン/オフタイマー有効中は動作しません。	41
室外サイレントモード設定		静音性を優先して運転する時間帯を設定します。 1週間の室外サイレントモード運転開始時刻と停止時刻を設定します。 ■静音レベルは「標準」「中」「静」から設定します。 ※時刻設定が必要です。 ※サイレントモード中は低騒音優先のため、能力がセーブされます。 能力不足を感じた場合はサイレントモードを解除してください。	43
制限設定	設定温度範囲制限	設定温度の範囲を制限します。 ■運転モードによる温度範囲の制限が可能です。	45
	操作ロック	指定した操作をロックします。 ■操作ロック中は指定した操作が無効となります。	46
省エネ設定	設定温度自動復帰	設定時間後に設定した温度に戻ります。 ■設定時間は10分単位で30～120分まで選択可能です。 ※設定温度範囲制限が有効の時は機能しません。	47
	省エネ運転スケジュール	1週間の省エネ運転開始時刻と停止時刻、能力セーブ値を設定します。 ■1日最大4パターンまで設定可能です。 ■設定時刻は5分単位で設定可能です。 ■能力セーブ値は10%単位で90～50%、0%から選択可能です。 ※時刻設定が必要です。	49
	パワーシェア運転	パワーシェア運転を設定します。 ■2～4冷媒系統接続のときに有効です。	51
自動清掃設定		自動清掃実行内容を設定します。 ■自動的にフィルター掃除を実施するよう設定します。 ■清掃動作を時間指定、または常時実行するよう設定できます。 ※時刻設定が必要です。	54
フィルター情報		フィルターサイン発生状況を表示します。 ■フィルターサインの解除を行います。	33
異常情報		ユニットに異常が発生した時、異常内容を表示します。 ■異常コード、異常発生元、冷媒アドレス、形名、製造番号、連絡先情報(販売店名、サービス店名、電話番号)を表示します。 ※形名以降はあらかじめ入力が必要です。 ■携帯電話点検コード検索サービスサイトのアクセス先を表示します。	35

設定及び表示項目		詳細内容	参照ページ
CO ₂ 排出量表示		<p>運転中に排出した CO₂ 排出量を表示します。</p> <p>■停止時に当日の CO₂ 排出量を表示します。</p> <p>■過去の日次(1 週間分) / 月次(14 カ月分)のデータを表示することができます。</p> <p>※ CO₂ 排出量は運転状態から推算される消費電力を元に算出した目安です。</p>	37
メンテナンス	自動昇降パネル操作	自動昇降パネル(別売)の昇降操作ができます。また、下降距離設定ができます。	56
	自動清掃操作	自動清掃の強制運転を行います。	54
	風向固定操作	ベーンごとに風向の固定設定をします。	52
	冷風防止ベーン設定	標準吹きよりもベーン角度を上向きに設定しドラフト感を防止します。 ※冷風防止ベーン設定をした場合、吹出した空気により天井が汚れる場合があります。	59
	人感ムーブアイ設定	<p>人感ムーブアイの各モードの設定を行います。</p> <p>■「省エネ自動モード」「快適自動モード」「在室率省エネモード」「不在省エネモード」「不在自動停止モード」「エリアムーブアイ」「人感ハイブリッド」</p>	61
初期設定	主従設定	1 グループに 2 台のリモコンを使用する場合に主従の設定を行います。	66
	リモコン名称設定	メイン画面に表示されるリモコン名称の設定を行います。	67
	時刻設定	現在の時刻を設定します。	30
	メイン画面表示設定	メイン画面の詳細表示と簡易表示と日英併記表示の切り換えを行います。 ■工場出荷時：詳細表示	68
	コントラスト調整	液晶の濃度の調整を行います。	69
	リモコン表示設定	<p>リモコンの表示設定を行います。</p> <p>■時刻表示:「する」「しない」、「12 時間」「24 時間」表示から設定します。</p> <p>■温度単位表示: 摂氏表示「C」、華氏表示「F」から設定します。</p> <p>■吸込み温度表示: 表示、非表示を設定します。</p> <p>■自動冷暖表示: 自動冷暖の表示・自動のみ表示を設定します。</p>	70
	自動モード設定	運転モード選択時に自動モード使用、不使用を設定します。	71
	CO ₂ 表示設定	CO ₂ 排出量の表示 / 非表示、CO ₂ 換算係数設定、収集時刻設定を行います。	72
	管理者パスワード登録	以下の設定に必要な「管理者用パスワード」を登録します。 タイマー設定・週間スケジュール設定・室外サイレントモード設定・制限設定・省エネ設定・自動清掃設定	73
	サービス	試運転メニュー	試運転・ドレンポンプの試運転操作を行います。
	サービス情報登録メニュー	異常発生時、異常画面に表示する形名・製造番号・販売店名やサービス店名・連絡先を登録することができます。	77
	機能選択	必要に応じて、各ユニットの機能を設定します。	81
	点検	<p>■異常履歴: 異常履歴を表示、履歴消去を行います。</p> <p>■冷媒量判定: 冷媒量の過不足を判定することができます。</p> <p>■スマートメンテナンス: 室内・室外のメンテナンスデータを表示させることができます。</p> <p>■要求コード送信: 各サーミスタ温度、異常履歴など運転データの詳細を確認することができます。</p>	88
	自己診断	リモコンにて各ユニットの異常履歴を検索します。	93
	ローテーション設定	2 冷媒系統の 1:1 システムに限り、ローテーション運転やバックアップ運転の設定が可能です。	95
	サービス用パスワード登録	サービスメニュー操作時に必要なパスワードを登録します。	94
	リモコン機能設定	冷媒アドレス・号機を指定する画面で、実施に接続されている室内ユニットのアドレス・号機が表示されないときに使用します。	97
	リモコン診断	リモコンの診断を行います。	98
	リモコン設定初期化	リモコンを出荷状態に戻します。	99
Q&A		代表的なトラブルシューティングなどが表示されます。	100

■リモコン機能 シリーズ対応一覧

※機種シリーズによって使用できる機能に制限があります。

		新 MA リモコン PAR-36MA					PAR-26MA1
		スリム ZR	スリム ER	冷房専用 シリーズ	ズバ暖 スリム	マルチ スリムK	
本体	外形寸法 H × W × D(mm)	120 × 120 × 19					120 × 130 × 19
	液晶	フルドット液晶					部分ドット液晶
	バックライト	○					×
省エネ	省エネ運転スケジュール	○	○	○	○	×	×
	設定温度自動復帰	○	○	○	○	○	×
	設定温度範囲制限	○	○	○	○	○	○
	消忘れ防止タイマー	○	○	○	○	○	○
	パワーシェア運転	○	○	○	×	×	×
機能・操作	操作ロック	○	○	○	○	○	○
	週間スケジュールタイマー	○	○	○	○	○	×
	オン/オフタイマー ※ 1	○	○	○	○	○	○
	ハイパワー運転	○	○	○	×	×	×
	室外サイレントモード	○	○	○	×	×	×
	風向固定 ※ 2	○	○	○	○	○	○
	ドラフトセーブ ※ 3	○	○	○	○	×	×
	自動昇降パネル操作	○	○	○	○	○	○
	昇降距離設定 ※ 4	○	○	○	○	×	×
	自動清掃設定	○	○	○	○	○	×
メンテナンス	時計設定	○	○	○	○	○	×
	CO ₂ 排出量表示	○	○	○	×	×	×
	スマートメンテナンス機能	○	○	○	○	×	○ ※ 5
	冷媒量判定機能	×	×	×	○	×	×
サポート	人感ムーブアイ設定	○ ※ 6	×	×	○	○ ※ 6	×
	サービス情報(手入力)	○	○	○	○	○	×
	連絡先表示・形名・製造番号表示	○	○	○	○	○	×
	点検コード検索サービスの HP アドレス表示	○	○	○	○	○	×
	ローテーション設定	○	○	○	○	×	×
	Q&A 表示	○	○	○	○	○	×
その他	マルチ言語表示	×	×	×	×	×	○
	日英併記表示 NEW	○	○	○	○	○	×

※ 1: オン/オフタイマーは、PAR-36MA は、1 回のみ / 繰返し の選択が可能、PAR-26MA1 は、
入切各 1 回のみの設定

※ 2: 4 方向天井カセット形 < ファインパワーカセット / ワイドパワーカセット > に適用

※ 3: 4 方向天井カセット形 < ファインパワーカセット > に適用

※ 4: 機能に対応している自動昇降パネルのみ設定が可能です。

※ 5: スリムエアコンでスマートメンテナンス機能搭載機種と接続の場合

※ 6: 人感ムーブアイ対応機種と接続の場合

※ 7: 床置形 PS-RP-KA/GA 形に内蔵のリモコンは、PAR-26MA1 ベースのものです。
MA スマートリモコン(PAR-36MA)をご使用の場合は、別売リモコン端子盤キット
(PAC-SH29TC)を手配してください。

NEW 旧型(PAR-35MA)から日英併記表示が追加。

タイマー設定

① オン / オフタイマーの設定方法

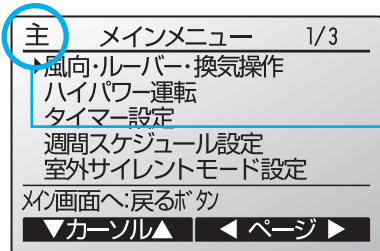
管理者用 P

■ 運転開始時刻と停止時刻を設定します。(例：開始時刻 AM12:50 / 停止時刻 PM2:30 / 一回のみ)

本マニュアル内のマークは、以下の内容を表しています。

<p>管理者用 P</p>	<p>設定を変更する場合、管理者用パスワード / サービス用パスワード入力画面が表示されます。 パスワードを入力してください。</p>		
<p>サービス用 P</p>		<p>F1 ボタン: カーソルが左に移動します。</p>	<p>F2 ボタン: カーソルが右に移動します。</p>
		<p>F3 ボタン: 数字を 1 減らします。</p>	<p>F4 ボタン: 数字を 1 増やします。</p>
		<p>※パスワードがわからない場合、異なった場合は設定変更できません。</p>	
<p>運</p>	<p>運転中のみ操作することができます。</p>	<p>停</p>	<p>停止中のみ操作することができます。</p>
<p>冷暖</p>	<p>冷房・暖房・自動運転中のみ操作することができます。</p>		<p>操作ロック中、集中管理中に操作することができません。</p>
<p>主</p>	<p>主リモコンのみ操作することができます。</p>	<p>主/従</p>	<p>主リモコン・従リモコンともに操作することができます。</p>
<p>スリムのみ</p>	<p>マルチのみ</p>	<p>各機能を搭載している対象機種(スリムエアコン / マルチエアコン(スリムKを含む))を表します。ただし、室内ユニット・室外ユニットにより、搭載している機能は異なります。</p>	

従リモコンの制約事項



従リモコンでは以下の設定ができません。

主リモコンにて設定してください。
主リモコンの場合、メインメニューのタイトル欄に「主」表示があります。

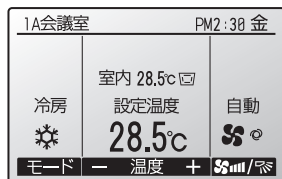
- タイマー設定 (オン / オフタイマー、消忘れ防止タイマー)
- 週間スケジュール設定
- 室外サイレントモード設定
- 省エネ設定 (設定温度自動復帰、省エネ運転スケジュール、パワーシェア運転)
- 自動清掃設定
- メンテナンス (自動昇降パネル操作、自動清掃操作、風向固定操作、冷風防止ベーン設定、人感ムーブアイ設定)
- ローテーション設定
- CO₂ 表示設定

基本操作

運転・停止



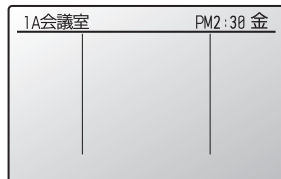
運転



運転停止 ボタンを押します。

運転ランプ(緑)が点灯し、運転を開始します。

停止



運転停止 ボタンを押します。

運転ランプが消灯し、運転を停止します。

【再運転内容】

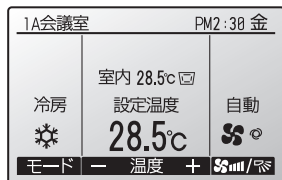
	リモコン設定内容
運転モード	前回運転モード
温度設定	前回設定温度
風速	前回設定風速

【設定温度範囲】

運転モード		設定温度範囲
冷房・ドライ		19～30℃
暖房		17～28℃
自動		19～28℃
デュアル オートモード	冷房	冷房モードの設定温度範囲
	暖房	暖房モードの設定温度範囲
送風		設定できません。

室内ユニット機種(スリム・マルチ・中温機種など)や接続室外ユニット機種により設定可能な温度範囲が異なります。

運転モード



モード表示が点滅する場合

室外ユニットに接続された他の室内ユニットが、すでに異なる運転モードで運転している場合に表示します。他の室内ユニットの運転モードに合わせてください。後押しで異なる運転モードは表示されません。

F1 ボタンを押すごとに

→「冷房」→「ドライ」→「送風」→「自動」→「暖房」

の順に変わります。

ご希望の運転に切り換えます。

冷房	ドライ	送風	自動※	暖房

■ 室内ユニットの機種により設定できない運転モードは表示されません。

■ 室内ユニットの機種によってはデュアルオートモードになります。ただし、運転モードの表示は「自動」です。

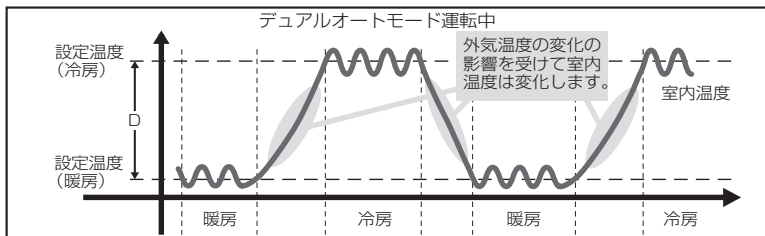
※自動運転とは：設定温度より室温が高い時は冷房運転を開始し、室温が低い時は暖房運転を開始します。自動運転中に室温が変化し設定温度より2℃以上高くなり、その状態が15分続くと冷房運転に切り換わります。また、2℃以上低くなり、その状態が15分以上続くと暖房運転に切り換わります。

デュアルオートモード

デュアルオートモードでは、2値（冷房・暖房）の温度を設定でき、デュアルオートモード運転中は室内温度により室内ユニットが自動的に冷房と暖房を切換え、2つの設定温度内に室内温度を維持します。

デュアルオートモードで設定された冷房と暖房の設定温度は冷房/ドライ、暖房モードそれぞれ設定温度の設定に反映されます。

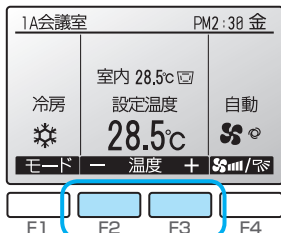
下図はデュアルオートモードで動作中のユニットの動作パターンを示します。



※冷房設定温度と暖房設定温度の差(D)の最小値は、接続する室内ユニットにより異なります。
※デュアルオートモードはマルチのみの機能です。

温度設定

<冷房・ドライ、暖房、自動の場合>



F2 ボタンを押すごとに下がります。

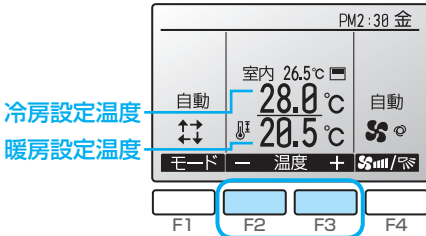
F3 ボタンを押すごとに上がります。

■ 設定可能範囲は設定温度範囲(22ページ)を参照ください。

■ 送風・換気運転の場合は設定できません。

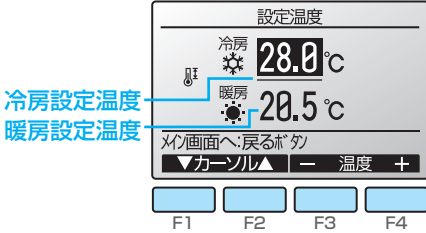
■ 設定温度は室内ユニットの機種とリモコン表示設定により0.5℃単位または1℃単位で表示されます。

<デュアルオートモードの場合>



現在の設定温度が表示されます。

F2 または **F3** ボタンを押すと設定画面が表示されます。



F1 または **F2** ボタンを押してカーソルを動かし、変更する設定温度(冷房設定温度または暖房設定温度)を選択します。

選択された設定温度は **F3** ボタンを押すごとに設定温度が下がり、**F4** ボタンを押すごとに設定温度が上がります。

■各モードで設定できる温度範囲は22ページを参照してください。

■デュアルオートモードの冷房と暖房の設定温度は冷房/ドライ、暖房モードの設定温度とそれぞれ共通です。

■デュアルオートモードの冷房と暖房の設定温度は、以下の条件で設定できます。

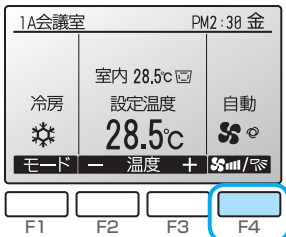
- ・冷房設定温度が暖房設定温度よりも高く、温度差Dが最小温度差以上(23ページ参照)

※操作により2つの設定温度が最小温度差未満となる場合には、温度範囲内で両方の設定温度が同時に変更されます。

《画面移動方法》

◆ひとつ前の画面に戻る・・・戻る

風速



風速調節は **F4** ボタンを押すごとに下記の順に変わります。

SS/風 の表示時に **F4** ボタンを1秒以上押すと、風向設定画面に切り換わります。

風速 の表示時に **F4** ボタンを1秒以上押しても、風向設定画面に切り換わりません。



ご希望の風速に切り換えます。

()はマルチの場合

自動※	静(弱)	弱(中2)	中(中1)	強

■設定できる風速は接続される室内ユニットにより異なります。

■操作ロック中・集中管理中の時でも操作可能です。

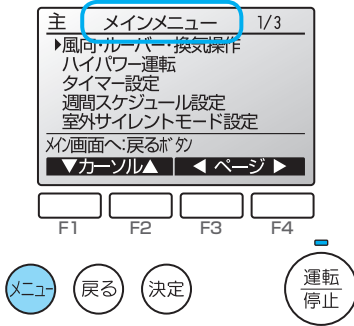
■「F4長押し無効設定時」もしくは「風向、換気、ルーバーがない室内ユニット接続時」は **F4** ボタンを1秒以上押しても風向設定画面へ切り換わりません。

※設定温度と体感温度(ムーブアイ非搭載の場合は室温)によって風速を自動的に切り換えます。

メインメニュー画面での操作のしかた

画面表示

|| メインメニューを表示します。

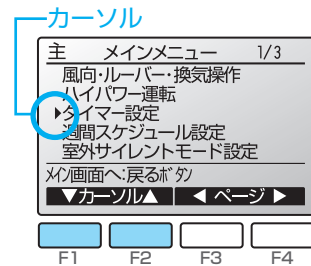


メニュー ボタンを押します。

メインメニュー画面が表示されます。

項目選択

|| カーソルを移動させ、設定したい項目を選択します。

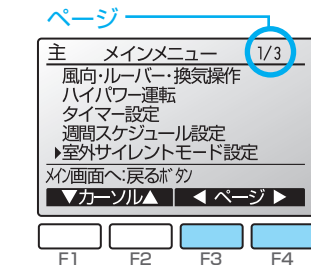


F1 ボタンでカーソルが下がります。

F2 ボタンでカーソルが上がります。

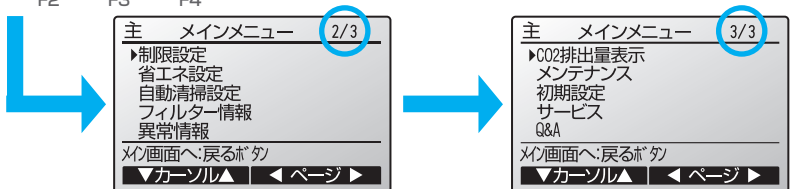
ページ移動

|| 各メニューのページを移動します。



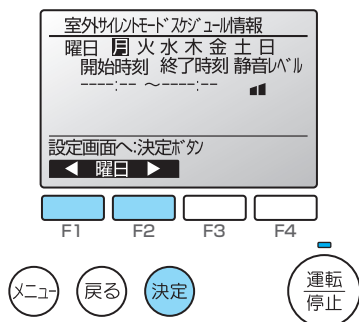
F3 ボタンで前のページを表示します。

F4 ボタンで次のページを表示します。



決定

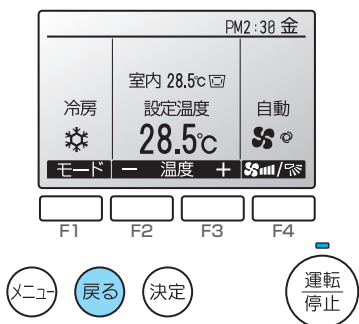
|| カーソルで選択した項目を決定します。



ご希望の項目を選択し、**決定** ボタンを押します。

選択した設定画面が表示されます。

戻る

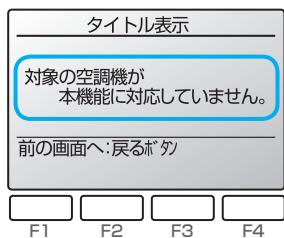


メインメニュー画面からメイン画面に戻るには

戻る ボタンを押します。

各項目の設定途中で約 10 分間ボタン操作がない場合、自動でメイン画面に戻ります。
このとき設定途中の内容は無効となります。

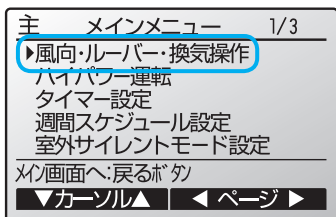
機能未対応



メニュー項目の選択操作を行った時、対象の室内ユニットが機能に対応していない場合、左記メッセージ画面を表示します。

風向・ルーバー・換気設定

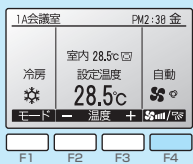
主/従 運



メインメニュー画面で「風向・ルーバー・換気操作」を選択します。
※メインメニュー画面の操作はP.25参照

決定 ボタンを押します。

メイン画面で **F4** ボタンを1秒以上押ししても同じ操作となります。



風向設定



F1 **F2** ボタンを押すごとに

「自動」→「設定1」→「設定2」→「設定3」→「設定4」→「設定5」→「スイング」

の順に変わります。
ご希望の設定に切り換えます。

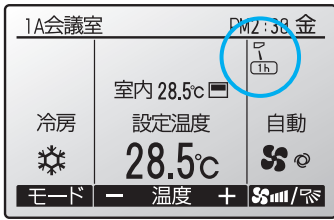
自動※	設定1	設定2	設定3	設定4	設定5	スイング
自動	設定1	設定2	設定3	設定4	設定5	スイング

スイングを選択すると自動でベーンが動きます。
設定1～5を選択した場合は、選択したポジションでベーンが固定されます。

使用方法
基本操作

※風向自動時の上下風向はパネルによって異なります。

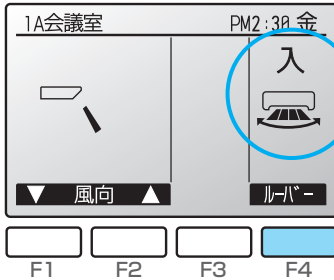
標準パネル	冷房・送風・ドライは設定1、暖房は設定5になります。
ムーブアイセンサーパネル	<p>人感風向設定に従って、自動時の風向が次のようになります。設定方法はP62.63を参照ください。</p> <p>【省エネ自動モード設定の場合】冷房・送風・ドライは設定1、暖房は設定5になります。</p> <p>【快適自動モード風よけ設定の場合】人を検知すると、暖房は設定5→設定1に変化します。冷房・ドライ・送風時は設定1のままです。</p> <p>【快適自動モード風あて設定の場合】人を検知すると、冷房・ドライは設定1→スイング、送風は設定5に変化します。暖房は設定5のままです。</p> <p>※場所によっては「風よけ」でも風が当たる場合や、「風あて」でも風が当たらない場合があります。</p> <p>【エリアムーブアイ設定の場合】エリアムーブアイになります。エリアムーブアイは各吹出口のエリアごとに体感温度を演算し、風向を次のように制御します。</p>
	<p><暖房時> エリアの温度差があるときは下図のようになります。 温度差が小さくなると全て下吹き(設定5)になります。</p> <p><冷房時> エリアの温度差があるときは下図のようになります。 温度差が小さくなると全て水平(設定1)になります。</p>



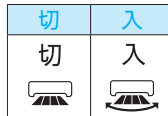
■冷房およびドライ運転で「設定 1」以外に設定した時に、メイン画面の風向マークに「1h」が表示される場合があります。(機種により異なります)

1 時間経過すると「1h」表示は消え、風向が「設定 1」に切りかわります。

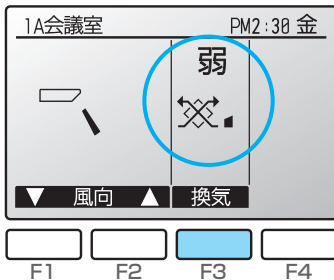
ルーバー設定



F4 ボタンを押すごとに「切」→「入」の順に変わります。



換気設定



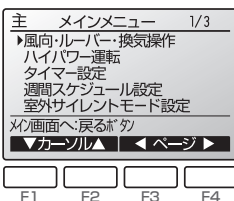
F3 ボタンを押すごとに「停止」→「弱」→「強」の順に変わります。

※換気設定時のみ変更できません。



■室内ユニットと換気装置の機種により、換気装置のみを運転した場合でも室内ユニットのファンが動作する場合があります。

■スリムエアコン連動運転中は「弱」↔「強」が切りかわります。スリムエアコンの単独運転(室内ユニット停止中)、マルチエアコン(連動、単独運転)の場合、「停止」→「弱」→「強」の順に変わります。



《画面移動方法》

◆メインメニュー画面に戻る・・・メニュー

◆ひとつ前の画面に戻る・・・戻る

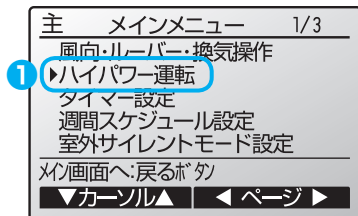
メイン画面から画面を切り換えた場合は、メイン画面に戻ります。

- 運転能力を上げて、すばやく快適な室温にします。
ハイパワー運転は最大 30 分間運転し、自動で通常運転に戻ります。
運転モード切換、風速切換を行ったときも、通常運転に戻ります。

ハイパワー運転は、ハイパワー運転対応機種のみ有効です。

STEP 1 「ハイパワー運転」を選択します

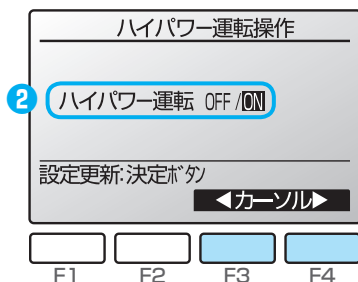
※メインメニュー画面の操作は P.25 参照



- ① 「冷房」「暖房」「自動」運転中に、**メインメニュー画面**で「**ハイパワー運転**」を選択します。

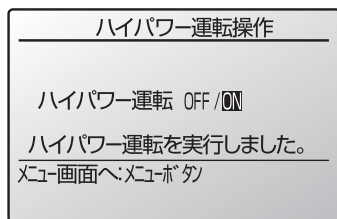
決定 ボタンを押します。

STEP 2 「ハイパワー運転」を ON にします



- ② **F3** **F4** ボタンで「ON」を選択します。

決定 ボタンを押します。

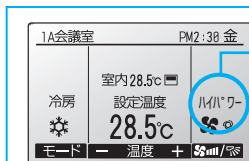


▶設定確定画面が表示されます。

《画面移動方法》

◆メインメニュー画面に戻る・・・(メニュー)

◆ひとつ前の画面に戻る・・・(戻る)



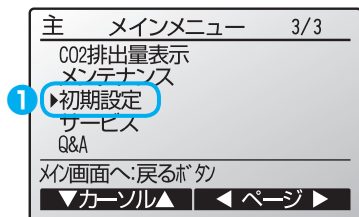
「ハイパワー運転」設定が有効のとき、詳細メイン画面に「ハイパワー」が表示されます。

以下の設定には「時刻設定」が必要です。

- オン/オフタイマー設定 ■週間スケジュール設定 ■自動清掃設定
- 室外サイレントモード設定 ■省エネ運転スケジュール ■CO₂ 排出量表示

STEP 1 「初期設定」を選択します

※メインメニュー画面の操作は P.25 参照

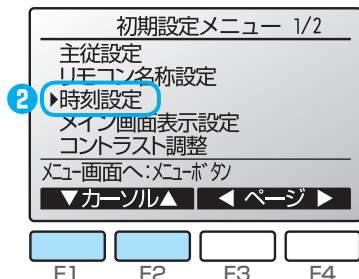


1 メインメニュー画面で「初期設定」を選択します。



決定 ボタンを押します。

STEP 2 「時刻設定」を選択します

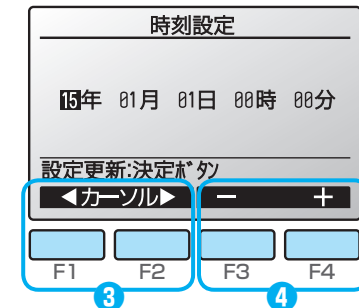


2 F1 F2 ボタンで「時刻設定」を選択します。



決定 ボタンを押します。

STEP 3 設定を確定します



3 F1 F2 ボタンで「年(西暦下2桁)」「月」「日」「時」「分」のうち、変更したい項目を選択します。



4 F3 F4 ボタンで現在の時刻に変更します。



決定 ボタンを押します。

《画面移動方法》

- ◆メインメニュー画面に戻る・・・メニュー
- ◆ひとつ前の画面に戻る・・・戻る

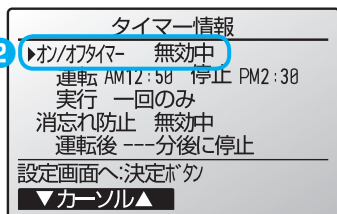
タイマー設定

オン / オフタイマーの設定方法



■毎日同じ時間に運転 / 停止する場合（繰返し）や、当日だけ運転 / 停止する場合（1回のみ）に設定します。運転 / 停止それぞれ1回ずつ設定できます。

STEP 1 「オン / オフタイマー」を選択します ※メインメニュー画面の操作は P.25 参照



《現在の設定状況が表示されます》

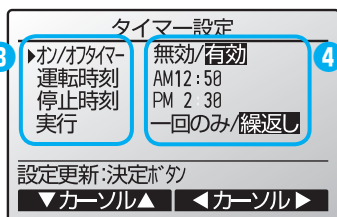
1 メインメニュー画面で「タイマー設定」を選択します。

2 **F1** **F2** ボタンで「オン / オフタイマー」を選択します。

決定 ボタンを押します。

管理者用パスワードを入力します。(P.73 参照)

STEP 2 無効 / 有効・運転開始時刻 / 停止時刻・実行回数を設定します



3 **F1** **F2** ボタンで変更したい項目を選択します。

4 **F3** **F4** ボタンでご希望の設定に切り換えます。

■オン / オフタイマーの設定
[無効] / [有効]

■「運転時刻 / 停止時刻」の設定
5分単位で設定できます。
ボタンを押し続けると連続で数字が変わります。

■「実行」の設定
[一回のみ] / [繰返し]

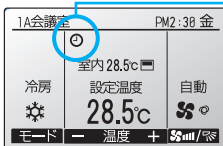
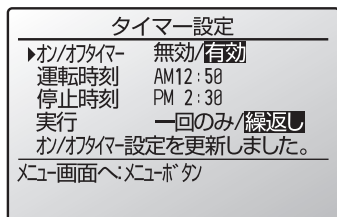
決定 ボタンを押します。

▶設定確定画面が表示されます。

《画面移動方法》

◆メインメニュー画面に戻る・・・(メニュー)

◆ひとつ前の画面に戻る・・・(戻る)



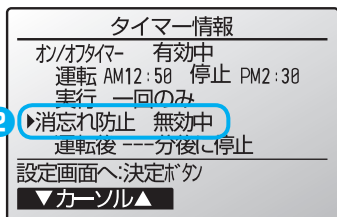
「オン / オフタイマー」設定が有効のとき、詳細メイン画面に🕒が表示されます。このアイコンは集中管理中(タイマー機能が禁止の場合)には表示されません。

以下の場合、「オン / オフタイマー」設定は実行されません。

オン / オフタイマー無効中・異常中・点検中(サービスメニュー内)・試運転中・リモコン診断中・時刻未設定・機能選択中・集中管理中(運転 / 停止またはタイマー機能が禁止の場合)

■設定した時間に運転を自動停止します。

STEP 1 「消忘れ防止タイマー」を選択します ※メインメニュー画面の操作は P.25 参照



《現在の設定状況が表示されます》

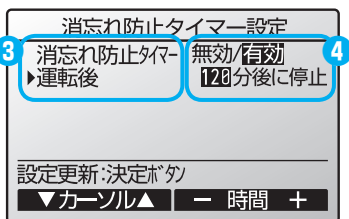
1 メインメニュー画面で「タイマー設定」を選択します。

2 **F1** **F2** ボタンで「消忘れ防止タイマー」を選択します。

決定 ボタンを押します。

管理者用パスワードを入力します。(P.73 参照)

STEP 2 無効 / 有効・タイマー時間を設定します



F1 **F2** **F3** **F4**

3 **F1** **F2** ボタンで変更したい項目を選択します。

4 **F3** **F4** ボタンでご希望の設定に切り換えます。

■「消忘れ防止タイマー」の設定
[無効] / [有効]

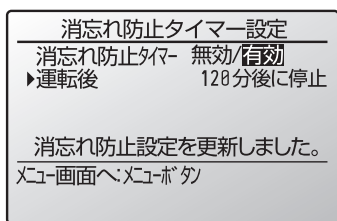
■「運転後」の設定範囲
30 ~ 240 分、10 分単位で設定できます。

決定 ボタンを押します。

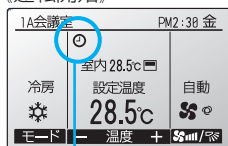
▶設定確定画面が表示されます。

《画面移動方法》

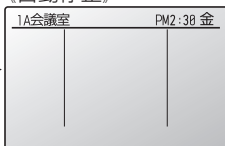
- ◆メインメニュー画面に戻る・・・
- ◆ひとつ前の画面に戻る・・・



《運転開始》

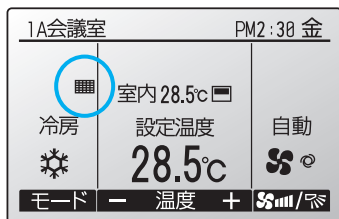


《自動停止》



「消忘れ防止タイマー」設定が有効のとき、詳細メイン画面に が表示されます。このアイコンは集中管理中(タイマー機能が禁止の場合)には表示されません。

以下の場合、「消忘れ防止タイマー」設定は実行されません。
消忘れ防止タイマー無効中・異常中・点検中(サービスメニュー内)・試運転中・リモコン診断中・機能選択中・集中管理中(運転/停止またはタイマー機能が禁止の場合)

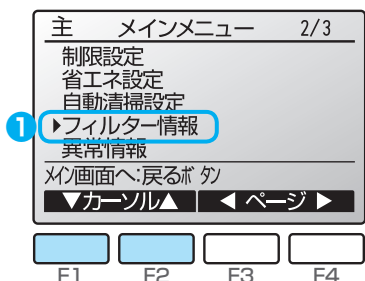


フィルターのお手入れ時期になると、**詳細メイン画面**に が表示されます。フィルターの洗浄・清掃・交換を行ってください。

自動清掃対応機種の場合は、ダストボックスのごみ捨てを実施してください。詳しくは室内ユニットの取扱説明書をご覧ください。

STEP 1 「フィルター情報」を選択します

※メインメニュー画面の操作は P.25 参照

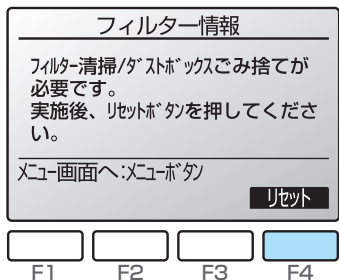


- 1 メインメニュー画面で「フィルター情報」を選択し、 ボタンを押します。

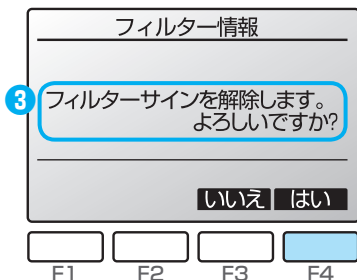


- 2 フィルター情報をリセットする場合は **F4** ボタンを押します。

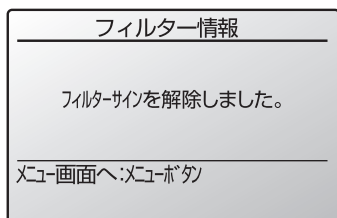
※フィルター清掃のしかた、ダストボックスごみ捨てのしかたについては室内ユニットの取扱説明書をご覧ください。



STEP 2 「フィルター情報」をリセットします



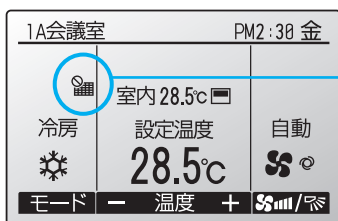
3 **F4** ボタンで [はい] を選択します。




▶ 設定確定画面が表示されます。


《画面移動方法》


- ◆メインメニュー画面に戻る・・・メニュー
- ◆ひとつ前の画面に戻る・・・戻る



詳細メイン画面に  が表示される
ときは、集中管理中のためフィルター
サインを解除することはできません。

■ 2台以上の室内ユニットが接続されている場合、フィルターの種類によって清掃時期が異なる場合があります。

 表示は、代表機種(親機)の清掃時期に表示されますので、フィルターサインの解除を行うと全ての積算時間がリセットされます。

 表示は、一般的な室内での空気条件で使用した場合の清掃時期を目安に表示しているものです。環境条件によって、汚れの程度が異なりますので、汚れ具合に応じて清掃してください。

フィルター清掃時期の積算時間は、機種により異なります。

異常が発生した場合、以下の異常画面が表示されます。
異常内容を確認の上、運転を停止しお買上げの販売店にご連絡ください。

STEP 1 「異常情報」を表示します

《スリムエアコンの場合》



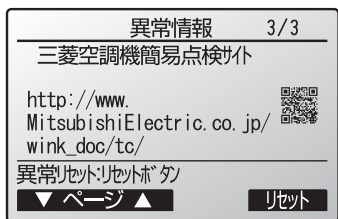
異常コード、異常発生元、冷媒アドレス、形名、製造番号が表示されます。
※形名、製造番号はあらかじめ手入力されている場合にのみ表示されます。

1 F1 F2 ボタンで次のページを表示します。

2 連絡先情報 (販売店名、販売店の電話番号、サービス店名、サービス店の電話番号)が表示されます。
※あらかじめ手入力されている場合にのみ表示されます。

3 携帯電話点検コード検索サービスサイトの **アクセス先**が表示されます。

STEP 2 「異常情報」をリセットします

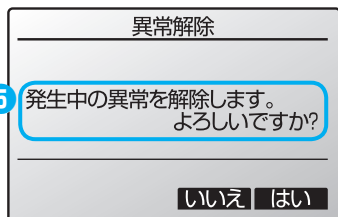


- 4 発生中の異常を解除する場合は **F4** ボタンまたは **運転停止** ボタンを押します。

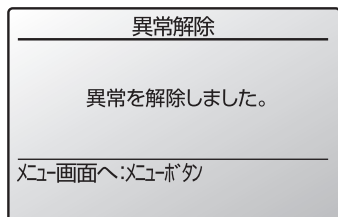
運転 / 停止操作禁止中は異常解除できません。



一点減します



- 5 **F4** ボタン押すと異常をリセットします。

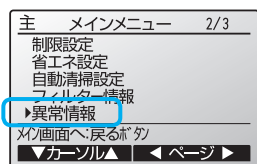


《画面移動方法》

- ◆メインメニュー画面に戻る・・・メニュー

異常情報確認

※メインメニュー画面の操作は P.25 参照

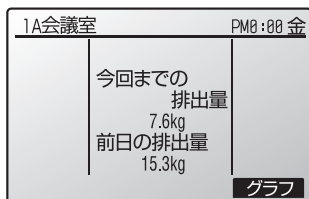


異常が発生していない時、メインメニュー画面で「異常情報」を選択すると、異常情報画面の2/3、3/3 ページの内容を確認することができます。異常リセットはできません。



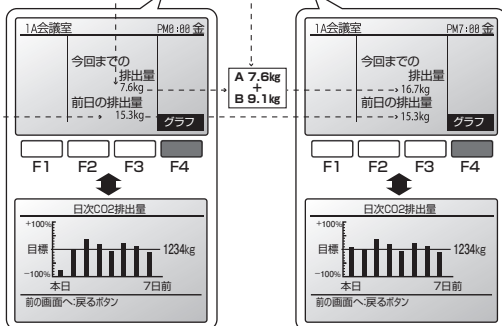
停止操作時

■ワイヤードリモコンにて停止操作を行った際に、当日のCO₂排出量を表示します。また、CO₂排出量の目標値を設定することにより、省エネ度を表示することができます。



- CO₂ 排出量は停止後 3 分間表示されます。ただし、他のメニュー画面に切り換えた時点で表示は消えます。再表示するためには、**決定** ボタンを 3 秒以上長押ししてください。
- CO₂ 排出量画面表示にて **F4** ボタンを押すと、本日から 8 日分の省エネ度をグラフ表示します。**戻る** ボタンを押すと、メイン画面に戻ります。目標 CO₂ 排出量設定は P.40 を参照してください。
- 10 分以上運転した場合にのみ表示します。
- CO₂ 排出量は小数点第 2 位を繰上げて表示します。
- 空調負荷が小さいとき、運転時間が短いときなど、CO₂ 排出量が 0.01kg 未満の場合は、0.0kg 表示となります。
- 従リモコンでは表示されません。
- MA スマートリモコン以外からの停止操作では表示されません。
- 表示させないようにするには**メインメニュー画面**で「**初期設定**」→「**CO₂ 表示設定**」にて設定を変更してください。出荷時は [表示する] 設定です。(P.72 参照)

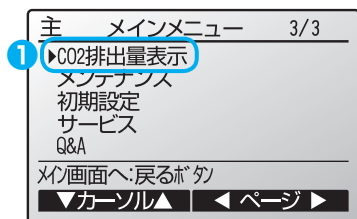
《CO₂ 排出量表示例》



設定しました範囲内のCO₂排出量を積算し表示します。図は収集時刻設定を1:00としています。

■過去の日次/月次データを表示することができます。

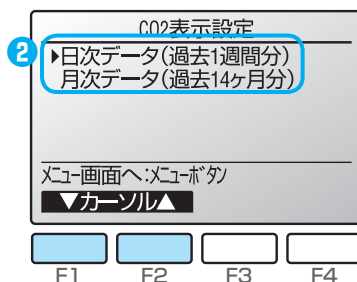
STEP 1 「CO₂ 排出量表示」を選択します



1 メインメニュー画面で「CO₂ 排出量表示」を選択します。

決定 ボタンを押します。

STEP 2 日次データ・月次データを選択します



2 F1 F2 ボタンで「日次データ」「月次データ」を選択します。

決定 ボタンを押します。

▶「日次データ」「月次データ」が表示されます。

《日次データ(一覧表示)画面》

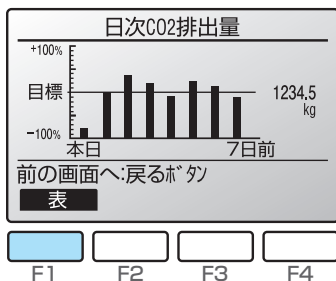
日次CO ₂ 排出量		1/2
年/月/日	CO ₂ 排出量	省エネ度
本日	9999.9 kg	100%
12/12/03	9999.9 kg	100%
12/12/02	9999.9 kg	100%
12/12/01	9999.9 kg	100%

ページ切換:ページボタン

グラフ ページ

F1 F2 F3 F4

《日次データ(グラフ表示)画面》



■日次データ

【一覧表示】

本日から8日分のCO₂排出量と省エネ度(目標CO₂排出量に対する達成度)を表示できます。ページを切り換える場合は[F4]ボタンを押してください。

※正常に収集できなかった場合「----.kg」が表示されます。

※収集時刻に電源を切っていた場合など、該当日のデータが表示されません。このような場合、次回収集の際に今までの排出量が加算されます。

【グラフ表示】

一覧表示画面にて[F1]ボタンを押すと、本日から8日分の省エネ度をグラフ表示します。本画面で[F1]ボタンを押すと日次データ画面に戻ります。

《月次データ(一覧表示)画面》

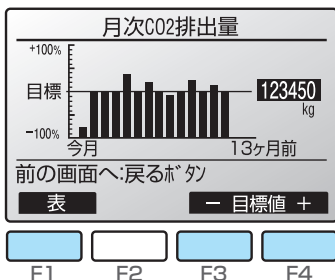
月次CO2排出量 1/4		
年/月	CO2排出量	省エネ度
12/12	999999.9 kg	100%
12/11	999999.9 kg	100%
12/10	999999.9 kg	100%
12/09	999999.9 kg	100%

ページ切換:ページボタン

グラフ - ページ +

F1 F2 F3 F4

《月次データ(グラフ表示)画面》



■月次データ

【一覧表示】

当月から 14 カ月分の CO₂ 排出量と省エネ度 (目標 CO₂ 排出量に対する達成度) を表示できます。

ページを切り換える場合は **F3** **F4** ボタンを押してください。

※当月データは前日までの積算値を表示します。

※一カ月間電源を切っていた場合などは、該当月のデータが表示されません。

【グラフ表示】

一覧表示画面にて **F1** ボタンを押すと、当月から 14 カ月分の省エネ度をグラフ表示します。

本画面で **F1** ボタンを押すと月次データ画面に戻ります。

《画面移動方法》

- ◆メインメニュー画面に戻る . . . (メニュー)
- ◆ひとつ前の画面に戻る (戻る)

■省エネ度を表示するための目標 CO₂ 排出量の設定を行います。

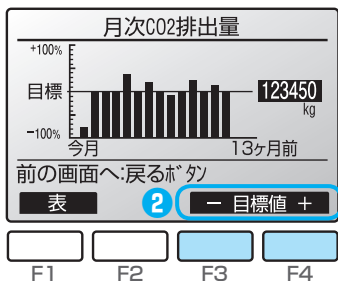
STEP 1 「月次 CO₂ 排出量 グラフ表示」を選択します



① 月次 CO₂ 排出量 / 一覧表示画面にて、**F1** ボタンで「**グラフ表示**」を選択します。

※月次 CO₂ 排出量の一覧表示画面への操作方法は前項参照

STEP 2 目標 CO₂ 排出量を設定します



② **F3** **F4** ボタンを押し、目標 CO₂ 排出量を設定します。(10kg 単位)

※目標 CO₂ 排出量の設定は月次データからのみ設定可能です。日次の目標 CO₂ 排出量は月次の目標 CO₂ 排出量を 31 分の 1 に演算された値となります。

決定 ボタンを押します。

- CO₂ 排出量は運転状態から推定される消費電力量を元に算出した目安であり、実際の消費電力量から算出される値とは異なる場合があります。
- 電気集じん器などの別売部品の CO₂ 排出量は含まれません。
- 室外ユニットタイプにより表示できない場合があります。
- 1 つのリモコンで複数のエアコン(複数冷媒系統)を制御している場合、リモコンに接続されている全冷媒系統の CO₂ 排出量の合計が表示されます。室内ユニットごと、冷媒系統ごとの CO₂ 排出量は、表示できません。
- 「初回」または「目標 CO₂ 排出量 0kg 設定」の場合には、電源投入時に目標 CO₂ 排出量の仮の値が自動的に設定されます。
※仮の目標 CO₂ 排出量は、使用環境や使用状況により実際の目標 CO₂ 排出量とは一致しない場合があります。
- 当日分の CO₂ 排出量は停止操作時に算出されます。
運転中の CO₂ 排出量はリアルタイムに表示できません。

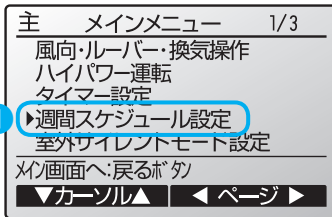
週間スケジュール設定



■ 曜日ごとに運転 / 停止・設定温度をスケジュール設定します。
また、週間スケジュールを2種設定できます。(例: 夏用、冬用スケジュール等)

オン / オフタイマー有効中、「週間スケジュール設定」は実行されません。

STEP 1 「週間スケジュール設定」を選択します ※メインメニュー画面の操作は P.25 参照

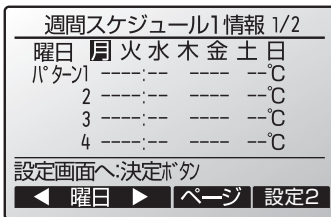


① メインメニュー画面で「週間スケジュール設定」を選択します。

決定 ボタンを押します。

※集中管理中(運転 / 停止、設定温度、運転モードが禁止の場合)でも、週間スケジュール運転は実行されますが、禁止されている設定内容は実行されません。

STEP 2 週間スケジュール情報が表示されます



《現在の設定状況が表示されます》

F1 F2 ボタンで、月～日曜日までの設定内容が確認できます。

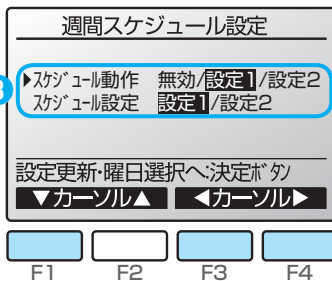
F3 ボタンで5～8パターンを表示します。F4 ボタンで「設定2」の設定状況が表示されます。



② 決定 ボタンを押し、設定画面に進みます。

管理者用パスワードを入力します。(P.73 参照)

STEP 3 無効 / 有効 を設定します



③ スケジュールを有効にする場合は F3 F4 ボタンで「設定1」、「設定2」を選択します。

決定 ボタンを押します。

F1 F2 ボタンで「スケジュール動作」を選択し、「設定1」を選択したときは「設定1」の内容が、「設定2」を選択したときは「設定2」の内容が実行されます。

スケジュールの設定内容を確認する場合は、F1 F2 ボタンで「スケジュール設定」を選択し、F3 F4 ボタンで「設定1」、「設定2」を選択します。

STEP 4 設定する曜日を選択します



- 4 **F1** **F2** ボタンで曜日を選択します。
F3 ボタンで設定する曜日を確認します。
 (曜日は複数選択できます)
 ※曜日ごとに8パターンまで設定できます。

決定 ボタンを押します。

STEP 5 時刻・運転 / 停止・設定温度を設定します



- 5 **F1** ボタンでパターンを選択します。
 6 **F2** ボタンで「時刻」「運転 / 停止」「自動」「温度」を選択します。
 7 **F3** **F4** ボタンでご希望の設定に切り換えます。

- 「時刻」の設定
5分単位で設定できます。ボタンを押し続けると連続で数字が変わります。
- 「運転 / 停止」の設定 [運転][停止][自動]
接続ユニットにより選択内容が異なります。(自動のパターンが実行されるとデュアルオートモードで運転します)
- 温度 設定範囲: 接続される室内ユニットの設定可能温度範囲(1℃単位)

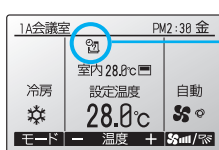
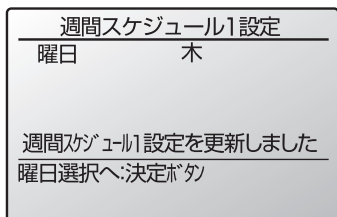
※デュアルオートモードが選択されている場合、設定温度を2つ設定することができます。設定値は例: 20℃(暖房設定温度)、27℃(冷房設定温度)となります。デュアルオートモードで運転中に、デュアルオートモード以外の設定温度パターンが実行された場合、その設定温度は冷房設定温度に反映されます。


決定 ボタンを押します。

▶設定確定画面が表示されます。

《画面移動方法》

- ◆設定更新・曜日選択画面に戻る . . . 決定
- ◆メインメニュー画面に戻る メニュー
- ◆ひとつ前の画面に戻る 戻る



当日実行する週間スケジュール設定があるとき、詳細メニュー画面に  が表示されます。このアイコンは、オン/オフタイマー有効中または集中管理中(タイマー機能が禁止の場合)は表示されません。

以下の場合、「週間スケジュール運転」設定は実行されません。
 オン/オフタイマー有効中・週間スケジュール無効中・異常中・点検中(サービスメニュー内)・試運転中・リモコン診断中・時刻未設定・機能選択中・集中管理中(タイマー機能が禁止の場合)

室外サイレントモード設定

主 管理用 P スリムのみ

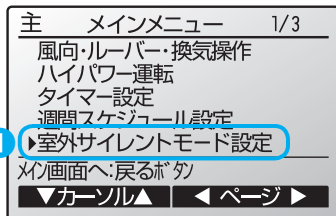
■ 静音性を優先して運転する時間帯を設定します。1 週間の室外サイレントモード運転開始時刻と停止時刻を設定します。静音レベルは「中」「静」から設定します。

※ 低騒音優先のため、能力がセーブされます。能力不足を感じた場合は室外サイレントモードを解除してください。

※ サイレントモード設定時の騒音値は P.6 を参照してください。

サイレントモード対応機種のみ有効です。

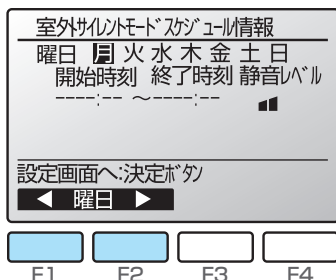
STEP 1 「室外サイレントモード設定」を選択します ※メインメニュー画面の操作は P.25 参照



① メインメニュー画面で「室外サイレントモード設定」を選択します。

決定 ボタンを押します。

STEP 2 室外サイレントモードスケジュール情報が表示されます

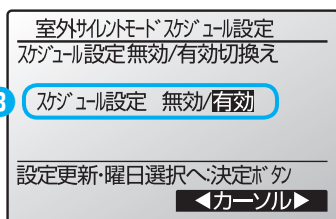


《現在の設定状況が表示されます》
F1 F2 ボタンで、月～日曜日までの設定内容が確認できます。

② 決定 ボタンを押し、設定画面に進みます。

管理者用パスワードを入力します。(P.73 参照)

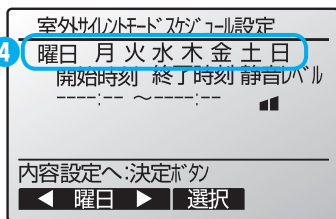
STEP 3 無効 / 有効 を設定します



③ F3 F4 ボタンで、「有効」を選択します。

決定 ボタンを押します。

STEP 4 設定する曜日を選択します



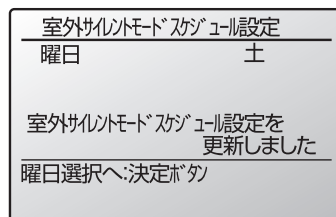
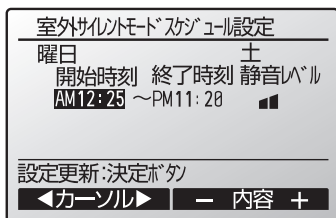
④ F1 F2 ボタンで曜日を選択します。
F3 ボタンで設定する曜日を確定します。
(曜日は複数選択できます)

決定 ボタンを押します。

使用方法

各種設定

STEP 5 開始時刻・終了時刻・静音レベルを設定します



5 **F1** **F2** ボタンで変更したい項目を選択します。

6 **F3** **F4** ボタンでご希望の設定に切り換えます。

■「開始時刻」の設定

5分単位で設定できます。
ボタンを押し続けると連続で数字が変わります。

■「終了時刻」の設定

5分単位で設定できます。
ボタンを押し続けると連続で数字が変わります。
※曜日をまたいだ設定も可能です。その場合、開始時刻が選択曜日となり、終了時刻が翌曜日となります。

■「静音レベル」の設定

[中] / [静]
※標準は工場出荷時の通常レベルです。



決定 ボタンを押します。

▶設定確定画面が表示されます。

《画面移動方法》

◆他の曜日の設定を行う(STEP4に戻る)・・・

決定

◆メインメニュー画面に戻る・・・

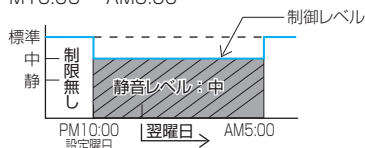
メニュー

◆ひとつ前の画面に戻る・・・

戻る

《使用例 1》

開始時刻 終了時刻 静音レベル：中
PM10:00 ~ AM5:00



※曜日をまたいだ設定の場合、開始の時刻を該当日に設定します。

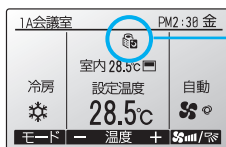
《使用例 2》

水曜日：開始時刻 終了時刻 静音レベル：中
PM10:00 ~ AM5:00

木曜日：開始時刻 終了時刻 静音レベル：静
AM4:00 ~ AM5:00



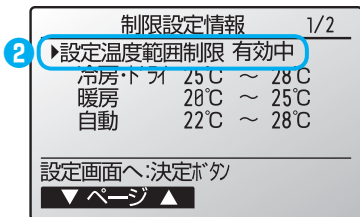
※時刻を重複して設定した場合、上記のような制御内容になります。



「室外サイレントモード」制御中のとき、詳細メイン画面に が表示されます。
また、室外ユニットの外部端子による静音制御も表示されます。

■ 運転モードごとに、設定温度範囲の制限ができます。

STEP 1 「設定温度範囲制限」を選択します ※メインメニュー画面の操作は P.25 参照



1 メインメニュー画面で「制限設定」を選択します。

2 **F1** **F2** ボタンで「設定温度範囲制限」を選択します。

決定 ボタンを押します。

管理者用パスワードを入力します。(P.73 参照)

STEP 2 無効 / 有効・設定温度制限値を設定します



3 **F1** ボタンで変更したい項目を選択します。

4 **F3** **F4** ボタンでご希望の設定に切り換えます。

- 「設定温度範囲制限」の設定 [無効] / [有効]
 - 「冷房・ドライ」の設定
 - 「暖房」の設定
 - 「自動」の設定
- } 上下限値を設定します。
(1°C単位)

【設定温度範囲制限の設定範囲】

モード	下限値	上限値
冷房・ドライ	19 ~ 30°C	30 ~ 19°C
暖房	17 ~ 28°C	28 ~ 17°C
自動	19 ~ 28°C	28 ~ 19°C

※ 設定範囲は接続されるユニット(スリム機種・マルチ機種・中温機種など)により異なります。

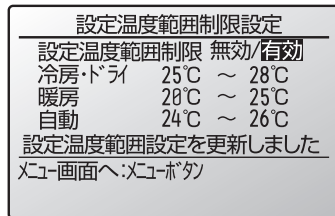
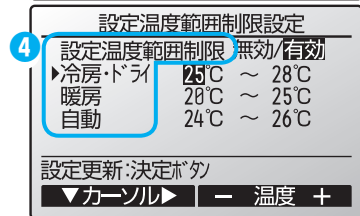
決定 ボタンを押します。

▶ 設定確定画面が表示されます。

《画面移動方法》

◆メインメニュー画面に戻る・・・ **メニュー**

◆ひとつ前の画面に戻る・・・ **戻る**

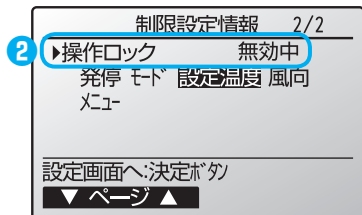


「設定温度範囲制限設定」が有効のとき、詳細メイン画面に が表示されます。

■ 運転停止・運転モード・設定温度・風向を各々について操作を制限することができます。
 ※ 操作ロックするときには、操作ロック設定を [有効] にしてください。

STEP 1 「操作ロック」を選択します

※メインメニュー画面の操作は P.25 参照



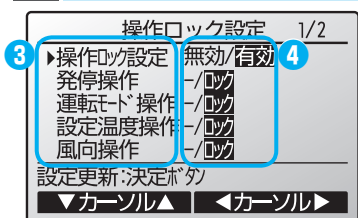
1 メインメニュー画面で「制限設定」を選択します。

2 **F1** **F2** ボタンで「操作ロック」を選択します。

決定 ボタンを押します。

管理者用パスワードを入力します。(P.73 参照)

STEP 2 「操作ロック」の項目を設定します



3 **F1** **F2** ボタンで変更したい項目を選択します。

4 **F3** **F4** ボタンでご希望の設定に切り換えます。

■ 「操作ロック」の設定 — [無効] / [有効]

■ 発停操作
 ■ 運転モード操作
 ■ 設定温度操作
 ■ 風向操作
 ■ メニュー操作 — [-] / [ロック]

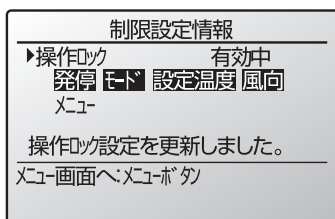
決定 ボタンを押します。

▶ 設定確定画面が表示されます。

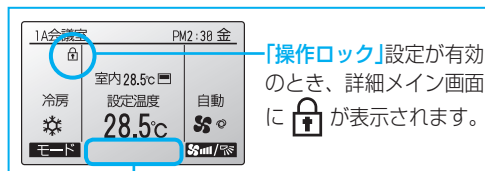
《画面移動方法》

◆メインメニュー画面に戻る・・・(メニュー)

◆ひとつ前の画面に戻る・・・戻る



使用方法
各種設定



「操作ロック」設定が有効のとき、詳細メイン画面に が表示されます。



「操作ロック」中に操作しようとするとき **操作ロック中** が表示されます。

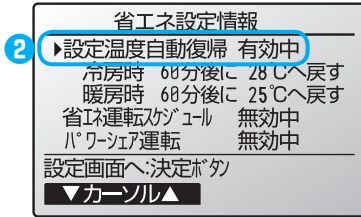
「設定温度」を「操作ロック」のとき、温度変更ボタンは表示されません。

メニュー操作ロック中にメインメニュー画面を表示する場合は、メニューボタンと決定ボタンを3秒以上押し、管理者用パスワード画面が表示されます。パスワードを入力してください。

- 設定時間後に設定した温度に自動的に戻すことができます。
- 設定温度範囲制限が有効中および集中管理中(禁止の項目が「タイマー機能、設定温度」の場合)は、本設定は実行されません。
- 運転モード、運転/停止操作を行うと設定時間に関係なく、設定温度が戻ります。

STEP 1 「設定温度自動復帰」を選択します

※メインメニュー画面の操作は P.25 参照



《現在の設定状況が表示されます》

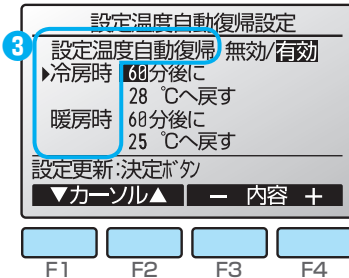
1 メインメニュー画面で「省エネ設定」を選択します。

2 **F1** **F2** ボタンで「設定温度自動復帰」を選択します。

決定 ボタンを押します。

管理者用パスワードを入力します。(P.73 参照)

STEP 2 無効 / 有効・時間・復帰温度を設定します



3 **F1** **F2** ボタンで変更したい項目を選択します。

4 **F3** **F4** ボタンでご希望の設定に切り換えます。

■ 「設定温度自動復帰」の設定
[無効] / [有効]

■ 「冷房時」の設定
時間の設定範囲: 30分～120分 (10分単位)
温度の設定範囲: 19℃～30℃ (1℃単位)

■ 「暖房時」の設定
時間の設定範囲: 30分～120分 (10分単位)
温度の設定範囲: 17℃～28℃ (1℃単位)

※「冷房時」はドライ・自動冷房、「暖房時」は自動暖房を含みます。

決定 ボタンを押します。

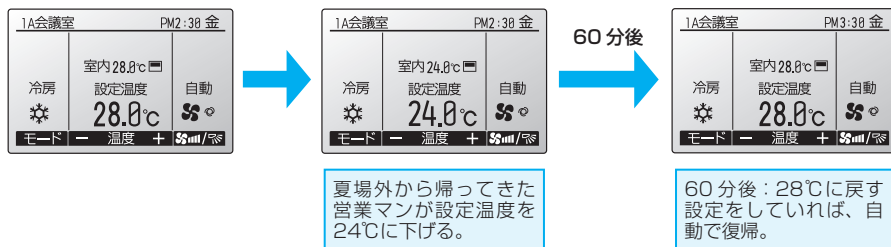
▶ 設定確定画面が表示されます。

《画面移動方法》

- ◆ メインメニュー画面に戻る・・・ (メニュー)
- ◆ ひとつ前の画面に戻る・・・ (戻る)

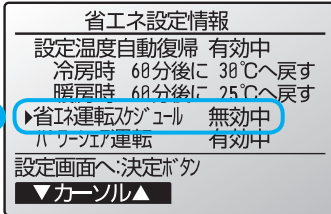
【設定温度自動復帰】設定中の画面表示

例) 設定温度を 24℃ に下げる → 60 分後 : 28℃ に戻す設定。



■ 1 週間の省エネ運転開始時刻と終了時刻、能力セーブ値を設定します。

STEP 1 「省エネ運転スケジュール」を選択します ※メインメニュー画面の操作は P.25 参照

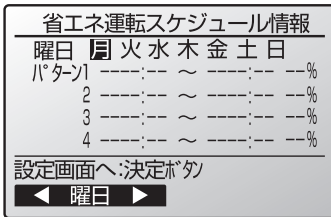


1 メインメニュー画面で「省エネ設定」を選択します。

2 F1 F2 ボタンで「省エネ運転スケジュール」を選択します。

決定 ボタンを押します。

STEP 2 省エネ運転スケジュール情報が表示されます



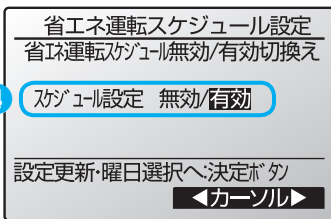
《現在の設定状況が表示されます》

F1 F2 ボタンで、月～日曜日までの設定内容が確認できます。

3 決定 ボタンを押し、設定画面に進みます。

管理者用パスワードを入力します。(P.73 参照)

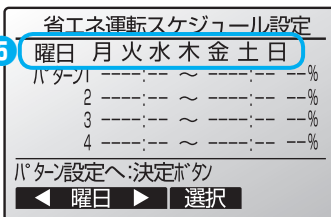
STEP 3 無効 / 有効 を設定します



4 F3 F4 ボタンで「有効」を選択します。

決定 ボタンを押します。

STEP 4 設定する曜日を選択します

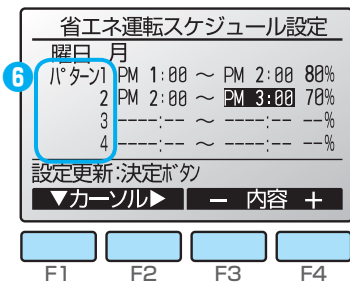


5 F1 F2 ボタンで曜日を選択します。
 F3 ボタンで設定する曜日を確定します。
 (曜日は複数選択できます)
 ※曜日ごとに 4 パターンまで設定できます。

決定 ボタンを押します。



STEP 5 開始時刻・終了時刻・能力セーブ値を設定します



- 6 **F1** ボタンでパターンを選択します。
- 7 **F2** ボタンで変更したい項目を選択します。
- 8 **F3** **F4** ボタンでご希望の設定に切り換えます。

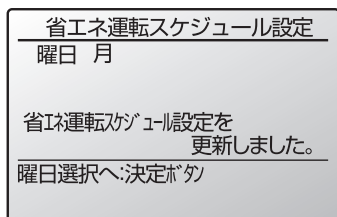
- 「開始時刻」の設定
5分単位で設定できます。ボタンを押し続けると連続で数字が変わります。
- 「終了時刻」の設定
5分単位で設定できます。ボタンを押し続けると連続で数字が変わります。
- 「能力セーブ値」の設定
能力セーブ値は、最大能力に対して、0（室外ユニット運転停止）・50・60・70・80・90%から選択可能です。
※数値が低い程、省エネ効果が高くなります。
※開始時刻・終了時刻・能力セーブ値のいずれかが「—」表示での設定では制御を実行できません。

決定 ボタンを押します。

▶ 設定確定画面が表示されます。

《画面移動方法》

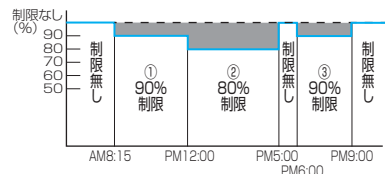
- ◆他の曜日設定を行う 決定
- ◆メインメニュー画面に戻る メニュー
- ◆ひとつ前の画面に戻る 戻る



■ 重複した時刻の設定も可能です。動作のしかたについては《使用例 2》を参照ください。

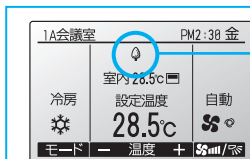
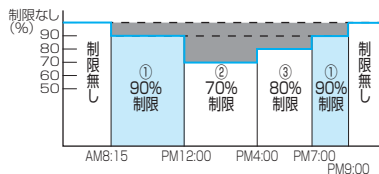
《使用例 1》


・パターン1: AM8:15 ~ PM12:00/90% ・パターン3: PM6:00 ~ PM9:00/90%
・パターン2: PM12:00 ~ PM5:00/80% ・パターン4:



《使用例 2》

・パターン1: AM8:15 ~ PM9:00/90% ・パターン3: PM4:00 ~ PM7:00/80%
・パターン2: PM12:00 ~ PM4:00/70% ・パターン4:

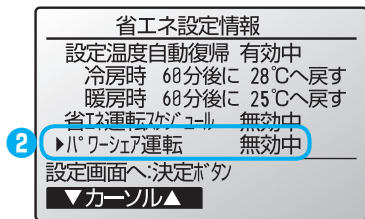


「省エネ」制御中は、詳細メイン画面に  が表示されます。また、システムコントローラや室外ユニットのデマンド端子による省エネ制御中も表示されます。

▶ 室外ユニットへの外部入力による設定もできます。 P.126 参照

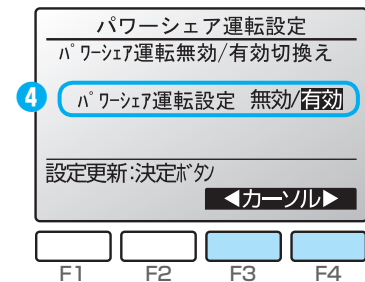
- この機能有効時は各冷媒系統が協調して運転することで全体の電力が最小になるように圧縮機を制御します。
- 2～4冷媒系統が1グループの場合に設定できる機能になります。
- 5冷媒系統以上が接続される場合は設定できません。
- グループ設定の詳細は室外ユニットの据付説明書をご覧ください。
- 室外ユニットのディップSWで冷媒アドレスの設定が必要です。

STEP 1 「パワーシェア運転」を選択します ※メインメニュー画面の操作は P.25 参照

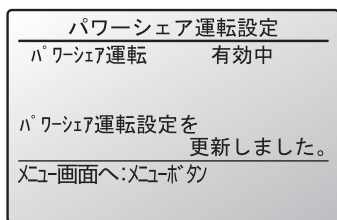


- 1 メインメニュー画面で「省エネ設定」を選択します。
- 2 **F1** **F2** ボタンで「パワーシェア運転」を選択します。
- 決定 ボタンを押します。

STEP 2 無効 / 有効を設定します



- 3 パワーシェア運転設定画面が表示されます。
 - 4 **F3** **F4** ボタンでご希望の設定に切り換えます。
- 「パワーシェア運転」の設定 ※工場出荷時は[無効] [無効] / [有効]




- 決定 ボタンを押します。
- 設定確定画面が表示されます。

《画面移動方法》

- ◆メインメニュー画面に戻る メニュー
- ◆ひとつ前の画面に戻る 戻る



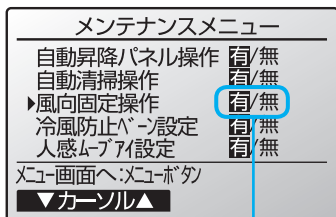
「パワーシェア運転」設定が有効中は、詳細メイン画面に  が表示されます。
 ※運転モードが冷房または暖房以外の時は表示しません。

■ベーンごとの風向の固定設定をしています。

4方向天井カセット形(ワイドパワーカセット/ファインパワーカセット)に適用されます。

STEP 1 「風向固定操作」を選択します

※メインメニュー画面の操作は P.25 参照



1 メインメニュー画面で「メンテナンス」を選択します。

2 **F1** **F2** ボタンで「風向固定操作」を選択します。

決定 ボタンを押します。

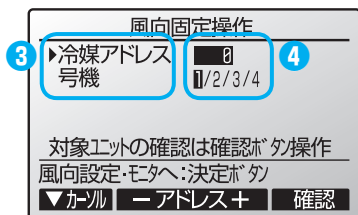
※有/無となっているときは、この機能に対応している室内ユニットが接続されていないため設定できません。

次の場合、「有/無」は表示されず、接続されているユニット全ての設定操作が行えます。

■スリムの場合: 「リモコン機能設定」で「アドレス・号機全指定」を「する」に設定している場合(P.97 参照)

■マルチの場合: 全て

STEP 2 冷媒アドレス・号機を設定します



3 **F1** ボタンで「冷媒アドレス」「号機」または「M-NET アドレス」を選択します。

4 **F2** **F3** ボタンで、風向を固定する室内ユニットの冷媒アドレスと号機または M-NET アドレスを設定します。

《スリムエアコン(スリムK 除く)の場合》

■「冷媒アドレス」の設定

■「号機」の設定 [1] / [2] / [3] / [4]

《マルチエアコン(スリムK含む)の場合》

■「M-NET アドレス」の設定

決定 ボタンを押します。

《対象ユニットの確認》

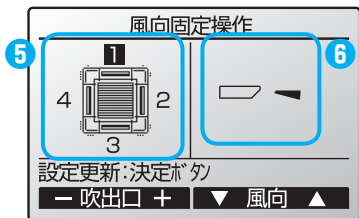
設定対象ユニットがわからない場合は4の設定後、**F4** ボタンを押して確認してください。ベーン下吹き空調機が対象空調機になります。

▶対象の空調機が確認できましたら、戻る ボタンを押して STEP 2 の画面に戻ります。

画面表示例はスリムの場合です。

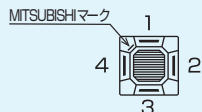
マルチの場合、「冷媒アドレス」は「M-NET アドレス」と表示されます。また「号機」は表示されません。

STEP 3 風向を設定します



《現在の設定状況が表示されます》

- ・4方向天井カセット形
＜ファインパワーカセット＞の場合、
「吹出口」は各吹出口の両端にある四角溝形状（吹出口識別マーク）の数に対応しています。
- ・4方向天井カセット形
＜ワイドパワーカセット＞の場合、
「MITSUBISHI」ロゴマークの
コーナパネル標準取付位置を基
準に吹出口を確認してください。



5 **F1** **F2** ボタンで「吹出口」を選択します。

■「吹出口」の設定
[1] / [2] / [3] / [4] / [1234(全吹出口)]



6 **F3** **F4** ボタンを押すごとに

→「設定無し(解除)→「設定1」→「設定2」→
「設定3」→「設定4」→「設定5」→ドラフトセーブ

の順に変わります。
ご希望の設定に切り換えます。

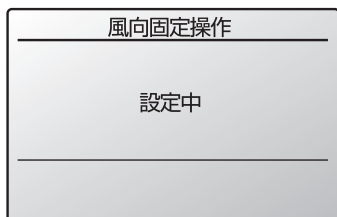
設定無し	設定1	設定2	設定3

全吹出口を選択した場合、初回風向表示は
 となります。

※ドラフトセーブモード 4方向天井カセット形＜ファインパワーカセット＞に適用

「ドラフトセーブ」は上下風向設定1よりも水平な角度にして、その方向への風が人にあたらないようにします。この機能が設定できるのは1つの風向ベーンについてのみです。また、2、3方向吹き出しが設定されている場合は、本機能は使用できません。ドラフトセーブにした場合、吹出した空気により天井が汚れる場合があります。

STEP 4 設定を確定します



7 **決定** ボタンを押します。

- ▶画面に「設定中」と表示され、設定を行います。送信が完了すると **STEP 3** の画面に戻ります。
- 同様の手順で他の吹出口の設定を行います。

《画面移動方法》

◆ひとつ前の画面に戻る

固定内容のクリア方法

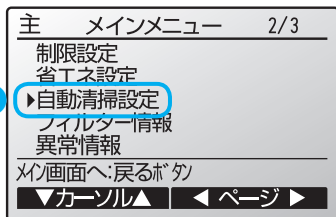
STEP 3 の画面でクリアしたい「吹出口」を選択して、風向設定で「設定無し」
 を選定してください。

■自動清掃の開始・終了時刻を設定可能です。

自動清掃機能は自動清掃対応機種のみ有効です。

STEP 1 「自動清掃設定」を選択します

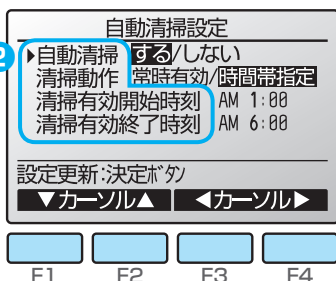
※メインメニュー画面の操作は P.25 参照



1 メインメニュー画面で「自動清掃設定」を選択します。

ボタンを押します。

STEP 2 動作・時刻を設定します



2 **F1** **F2** ボタンで変更したい項目を選択します。

3 **F3** **F4** ボタンでご希望の設定に切り換えます。

■「自動清掃」の設定 ※工場出荷時は [する]
[する] / [しない]

「しない」設定にした場合、自動でフィルター清掃を行いません。次ページを参考に定期的なフィルター清掃を行ってください。

■「清掃動作」の設定 ※工場出荷時は [常時有効]
[常時有効] / [時間帯指定]

「常時有効」設定にした場合、フィルター清掃はエアコンの運転積算時間が 8 時間を経過した後のエアコン停止時に自動で行います。また、エアコンが停止せずに運転積算時間が 24 時間を経過した場合には、室外ユニットの圧縮機が停止した時に自動でフィルター清掃を行います。

「時間帯指定」設定にした場合、ご希望の時間帯で室外ユニットの圧縮機が停止した時に自動でフィルター清掃を行います。

■「清掃有効開始時刻」の設定
1 時間単位で設定できます。※ 1

■「清掃有効終了時刻」の設定
1 時間単位で設定できます。※ 1

※ 1 清掃動作が [時間帯指定] のときに有効となります。

ボタンを押します。

自動清掃設定

自動清掃 **する/しない**
 清掃動作 常時有効/時間帯指定
 清掃有効開始時刻 AM 1:00
 清掃有効終了時刻 AM 6:00
 自動清掃設定を更新しました。
 メニュー画面へ:メューボタ

▼カーソル▲ ◀カーソル▶

▶設定確定画面が表示されます。

《画面移動方法》

◆メインメニュー画面に戻る (メニュー)

◆ひとつ前の画面に戻る (戻る)

1A会議室 PM2-30 金

室温 28.5℃

冷房 設定温度 自動

28.5℃

モード - 温度 + S5all/窓

「清掃中」は、詳細メイン画面に **清掃** が表示されます。

自動清掃 / 操作 主 停

■自動清掃の強制運転を行います。

自動清掃機能は自動清掃対応機種のみ有効です。

STEP 1 「自動清掃操作」を選択します

※メインメニュー画面の操作は P.25 参照

メンテナンスメニュー

自動昇降パネル操作 有/無
 ▶自動清掃操作 **有/無**
 風向固定操作 有/無
 冷風防止バース設定 有/無
 人感ムーブア設定 有/無

メニュー画面へ:メューボタ

▼カーソル▲

- 1 メインメニュー画面で「メンテナンス」を選択します。
- 2 **F1** **F2** ボタンで「自動清掃操作」を選択します。
- 3 **決定** ボタンを押します。

※ 有/無と表示されているときは、この機能に対応している室内ユニットが接続されていないため設定できません。

次の場合、「有 / 無」は表示されず、接続されているユニット全ての設定操作が行えます。

- スリム(スリムK 除く)の場合: 「リモコン機能設定」で「アドレス・号機全指定」を「する」に設定している場合(P.97 参照)
- マルチ(スリムK 含む)の場合: 全て

STEP 2 フィルターの清掃を開始します

自動清掃操作

自動清掃を開始します。

清掃開始:決定ボタ

- 3 **決定** ボタンを押すと、リモコンが接続されている自動清掃対応の全ての室内ユニットがフィルターの清掃を開始します。

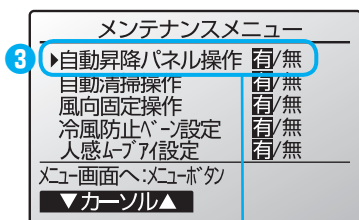
▶終了画面が表示されたら完了です。

《画面移動方法》

◆ひとつ前の画面に戻る (戻る)

- 自動昇降パネル(別売)の操作が、リモコンから簡単にできます。
- 詳細は自動昇降パネルの取扱説明書を参照してください。

STEP 1 「自動昇降パネル操作」を選択します ※メインメニュー画面の操作は P.25 参照

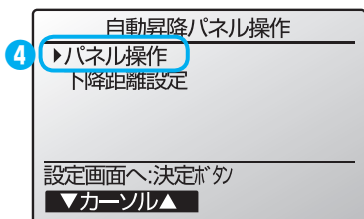


- 1 ボタンでエアコンを停止します。
 - 2 メインメニュー画面で「メンテナンス」を選択します。
 - 3 ボタンで「自動昇降パネル操作」を選択します。
- ▼
- 4 ボタンを押します。

《スリムエアコン(スリムK除く)の場合》

カンタン自動パネルを据付けているのに「自動昇降パネル操作」有/と表示されている場合は、「リモコン機能設定」にて「アドレス・号機全指定」を“する”に切り換えてください。(P.97 参照)

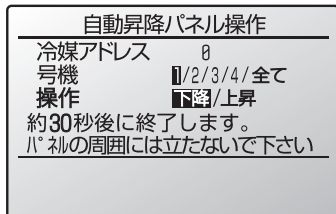
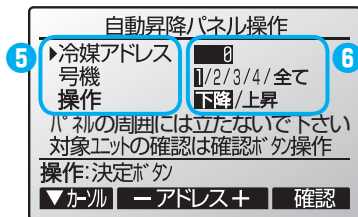
STEP 2 「パネル昇降」を選択します ※本画面は表示されない場合があります。



- 4 ボタンで「パネル操作」を選択します。
- ▼
- 決定ボタンを押します。

STEP 3 冷媒アドレス・号機・操作を設定します

《スリムエアコン(スリムK 除く)の場合》



《スリムエアコン(スリムK 除く)の場合》

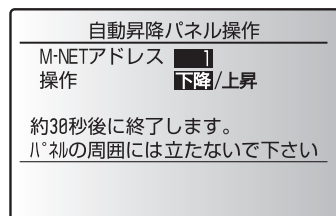
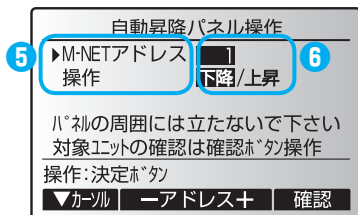
5 **F1** ボタンで「冷媒アドレス」「号機」「操作」を選択します。



6 **F2** **F3** ボタンで、設定する室内ユニットの冷媒アドレスと号機、操作方法を設定します。

- 「冷媒アドレス」の設定
- 「号機」の設定 [1] / [2] / [3] / [4] / [全て]
- 「操作」の設定 [上昇] / [下降]

《マルチエアコン(スリムK 含む)の場合》



《マルチエアコン(スリムK 含む)の場合》

5 **F1** ボタンで「M-NET アドレス」「操作」を選択します。



6 **F2** **F3** ボタンで、操作するユニットの「M-NET アドレス」と「操作」を設定します。

- 「M-NET アドレス」の設定
- 「操作」の設定 [上昇] / [下降]

7 **決定** ボタンを押します。

▶自動昇降を開始します。

▶対象の空調機が確認できましたら、

戻る ボタンを押して **STEP 2** の画面に戻ります。

《対象ユニットの確認》

設定対象ユニットがわからない場合は5の設定後、**F4** ボタンを押して確認してください。ベーン下吹きの空調機が対象空調機になります。

《画面移動方法》

◆ひとつ前の画面に戻る **戻る**

●途中で停止させることはできません。

※下降中に**戻る** ボタンを押すと止まる場合がありますが、すぐには止まりません。

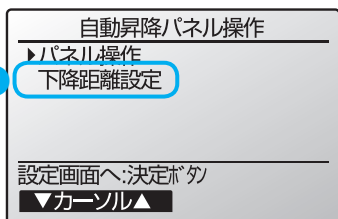
昇降パネル下降距離設定

主 停

■自動昇降パネル(別売)の下降距離を設定することができます。

機能に対応している自動昇降パネルのみ設定が可能です。

STEP 1 「自動昇降パネル操作」を選択します

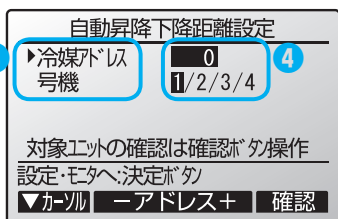


1 メインメニュー画面で「メンテナンス」を選択し、「自動昇降パネル操作」を選択します。

2 **F1** **F2** ボタンで「下降距離設定」を選択します。

決定 ボタンを押します。

STEP 2 冷媒アドレス・号機を設定します



3 **F1** ボタンで「冷媒アドレス」「号機」を選択します。

4 **F2** **F3** ボタンで 設定したい室内ユニットの冷媒アドレスと号機を設定します。

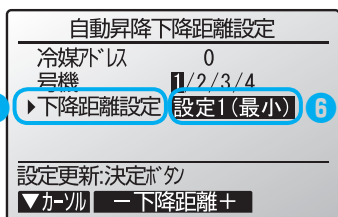
■「冷媒アドレス」の設定
■「号機」の設定 [1] / [2] / [3] / [4]

決定 ボタンを押します。

《対象ユニットの確認》

設定対象ユニットがわからない場合は③の設定後、**F4** ボタンを押して確認してください。ベーン下吹き of 空調機が対象空調機になります。

STEP 3 「下降距離」を設定します。



5 **F1** ボタンで「下降距離設定」を選択します。

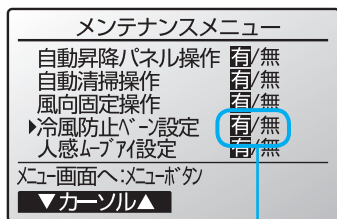
6 **F2** **F3** ボタンで「下降距離」を設定します。

決定 ボタンを押します。

- 標準吹きよりもベーン角度を上向きに設定し、ドラフト感を防止します。
- ※冷風防止ベーンを設定した場合、吹き出した空気により天井が汚れる場合があります。

4方向天井カセット形<ワイドパワーカセット/ファインパワーカセット>に適用されます。

STEP 1 「冷風防止ベーン設定」を選択します ※メインメニュー画面の操作は P.25 参照



①メインメニュー画面で「メンテナンス」を選択します。

② **F1** **F2** ボタンで「冷風防止ベーン設定」を選択します。

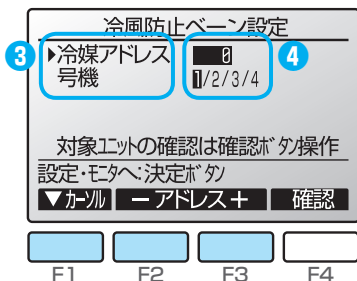
決定 ボタンを押します。

※有/無と表示されているときは、この機能に対応している室内ユニットが接続されていないため設定できません。

次の場合、「有/無」は表示されず、接続されているユニット全ての設定操作が行えます。

- スリム(スリムK 除く)の場合: 「リモコン機能設定」で「アドレス・号機全指定」を「する」に設定している場合(P.97 参照)
- マルチ(スリムK 含む)の場合: 全て

STEP 2 冷媒アドレス・号機を設定します



③ **F1** ボタンで「冷媒アドレス」「号機」または「M-NET アドレス」を選択します。

④ **F2** **F3** ボタンで、冷風防止ベーンを固定する室内ユニットの冷媒アドレスと号機または M-NET アドレスを設定します。

《スリムエアコン(スリムK 除く)の場合》

- 「冷媒アドレス」の設定
 - 「号機」の設定 [1] / [2] / [3] / [4]
- 《マルチエアコン(スリムK 含む)の場合》
- 「M-NET アドレス」の設定

決定 ボタンを押します。

画面表示例はスリムの場合です。マルチの場合、「冷媒アドレス」は「M-NET アドレス」と表示されます。また「号機」は表示されません。

《対象ユニットの確認》

設定対象ユニットがわからない場合は④の設定後、**F4** ボタンを押して確認してください。ベーン下吹きの空調機が対象空調機になります。

STEP 3 設定を確定します

冷風防止ベーン設定

5 ▶冷媒アドレス 0 6

号機 1/2/3/4

冷風防止設定 OFF/ON

設定更新:決定ボタン

▼キャンセル ▲アドレス+

画面表示例はスリムの場合です。マルチの場合、「冷媒アドレス」は「M-NET アドレス」と表示されます。また「号機」は表示されません。

冷風防止ベーン設定

冷媒アドレス 0

号機 1/2/3/4

冷風防止設定 OFF/ON

設定中

冷風防止ベーン設定

冷媒アドレス 0

号機 1/2/3/4

冷風防止設定 OFF/ON

設定完了

選択画面へ:戻るボタン

5 **F1** ボタンで変更したい項目を選択します。

6 **F2** **F3** ボタンでご希望の設定に切り換えます。

《スリムエアコン(スリムK除く)の場合》

- 「冷媒アドレス」の設定
- 「号機」の設定 [1] / [2] / [3] / [4]
- 「冷風防止設定」の設定 [OFF] / [ON] OFF (標準設定) / ON (冷風防止設定)

《マルチエアコン(スリムK含む)の場合》

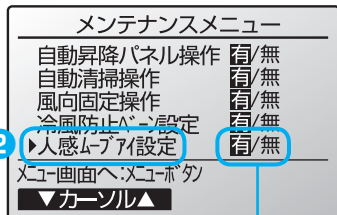
- 「M-NET アドレス」の設定
- 「冷風防止設定」の設定 [OFF] / [ON] OFF (標準設定) / ON (冷風防止設定)

決定 ボタンを押します。

▶設定が完了すると設定確定画面が表示されます。

人感ムーブアイ設定は、ムーブアイセンサーパネル機種の場合のみ有効です。

STEP 1 「人感ムーブアイ設定」を選択します ※メインメニュー画面の操作は P.25 参照



1 メインメニュー画面で「メンテナンス」を選択します。

2 **F1** **F2** ボタンで「人感ムーブアイ設定」を選択します。

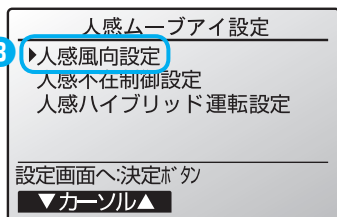
決定 ボタンを押します。

※ 有/無と表示されているときは、この機能に対応している室内ユニットが接続されていないため設定できません。

次の場合、「有 / 無」は表示されず、接続されているユニット全ての設定操作が行えます。

- スリム(スリムK 除く)の場合：「リモコン機能設定」で「アドレス・号機全指定」を「する」に設定している場合(P.97 参照)

STEP 2 設定する項目を選択します



3 **F1** **F2** ボタンで設定する項目を選択します。

■「人感風向設定」※工場出荷時は[省エネ自動モード] 風向制御方法を選択します。

[省エネ自動モード] / [快適自動モード] / [エリアムーブアイ]

※ 1 方向天井カセット形はエリアムーブアイの機能なし

■「人感不在制御設定」※工場出荷時は [OFF] 人感ムーブアイが検知した人数に応じて、省エネ運転をします。(スリムのみ)

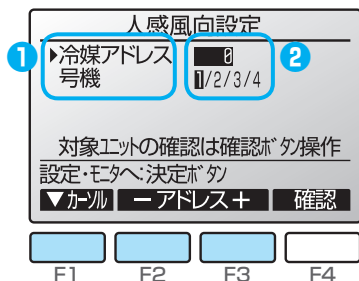
[不在省エネモード] / [在室率省エネモード] / [不在停止モード]

■「人感ハイブリッド運転設定」※工場出荷時は [無] 人感ハイブリッド運転の設定をします。

決定 ボタンを押します。

■風向を自動に設定しているときに有効になります。

STEP 1 冷媒アドレス・号機を設定します



1 **F1** ボタンで「冷媒アドレス」「号機」を選択します。

2 **F2** **F3** ボタンで、人感風向制御を設定する室内ユニットの冷媒アドレスと号機を設定します。

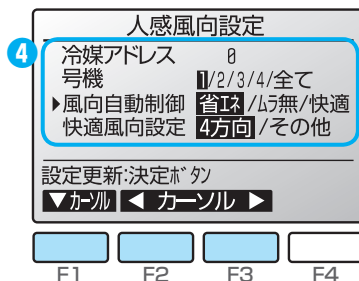
■「冷媒アドレス」の設定
■「号機」の設定 [1] / [2] / [3] / [4]

決定 ボタンを押します。

《対象ユニットの確認》

設定対象ユニットがわからない場合は2の設定後、**F4** ボタンを押して確認してください。ペーン下吹き空調機が対象空調機になります。

STEP 2 風向自動制御を設定します



3 **F1** ボタンで「冷媒アドレス」「号機」「風向自動制御」を選択します。

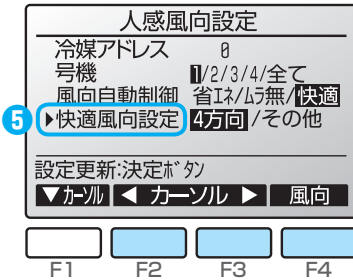
4 **F2** **F3** ボタンで、人感風向制御を設定する室内ユニットの冷媒アドレスと号機、風向自動制御を設定します。

■「冷媒アドレス」の設定
■「号機」の設定 [1] / [2] / [3] / [4] / [全て]
■風向自動設定 ※工場出荷時は [省エネ]

[省エネ] / [ムラ無] / [快適]
省エネ: 省エネ自動モード
ムラ無: エリアムーブアイ
快適: 快適自動モード
※ 1 方向天井カセット形はエリアムーブアイの機能なし

決定 ボタンを押すと **STEP 5** の画面に切り換わり、設定を行います。設定が完了すると **STEP 2** の画面に戻ります。快適風向設定を行う時は **STEP 3** へ。

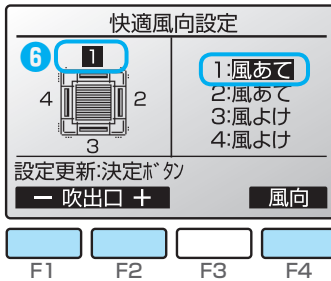
STEP 3 「快適風向設定」を選択します



5 快適自動モードを設定する場合は、「**快適風向設定**」を選択し、**F4** ボタンで快適風向設定画面に切り換えます。

- 4方向 ……4方向天井カセット形
- その他 ……1方向天井カセット形(スリムのみ)

STEP 4 風向を設定します



6 **F1** **F2** ボタンで吹出口を選択してから、**F4** ボタンで風向を設定します。

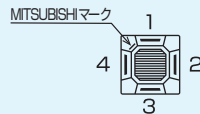
- 「吹出口」 [1] / [2] / [3] / [4] / [全て]
- 「風向」※工場出荷時は[風よけ] [風あて] / [風よけ]

《対象ベーンの確認》

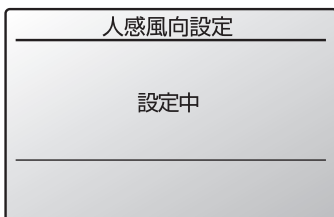
リモコン表示画面のベーン 1 が、対応する室内ユニットでスイングしているベーンです。ベーン 1 を基準にベーン 2～4 を設定してください。

※場所によっては「風よけ」でも風が当たる場合や、「風あて」でも風が当たらない場合があります。

- ・4方向天井カセット形
＜ファインパワーカセット＞の場合、「吹出口」は各吹出口の両端にある四角溝形状(吹出口識別マーク)の数に対応しています。
- ・4方向天井カセット形
＜ワイドパワーカセット＞の場合、「MITSUBISHI」ロゴマークのコーナーパネル標準取付位置を基準に吹出口を確認してください。



STEP 5 設定を確認します



7 (決定) ボタンを押します。

- ▶ 画面に「設定中」と表示され、設定を行います。設定が完了すると **STEP 4** の画面に戻ります。

《画面移動方法》

- ◆メインメニュー画面に戻る …… (メニュー)
- ◆ひとつ前の画面に戻る …… (戻る)

人感不在制御設定

※人感ムーブアイ画面への操作方法は前項参照

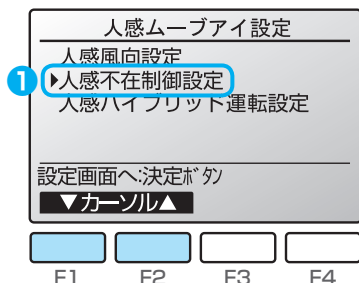
人感ムーブアイが検知した人数に応じて、省エネ運転をします。(スリムのみ)

【不在制御】(不在省エネモード)：室内に人がいない状態が連続で60分以上続いた場合、冷房・暖房とも2℃分の空調パワーをセーブ。ムダな冷暖房を抑えます。(2℃分能力セーブ)

【在室率制御】(在室率省エネモード)：在室率が30%程度の場合、冷房・暖房とも1℃分の空調パワーをセーブ。人数に応じた適切な温度制御を行います。(1℃分能力セーブ)

【不在停止】：設定時間連続で人を検知しなかった場合、自動的に運転を停止します。

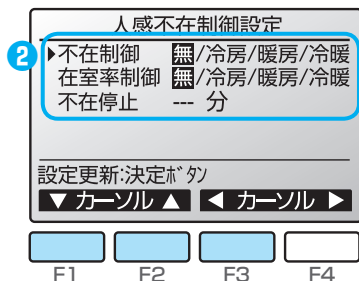
STEP 1 「人感不在制御設定」を選択します



1 **F1** **F2** ボタンで「人感不在制御設定」を選択します。

決定 ボタンを押します。

STEP 2 人感不在制御を設定します



2 **F1** **F2** ボタンで「不在制御」または「在室率制御」または「不在停止」を選択します。

不在制御・在室率制御

3 **F3** **F4** ボタンで、ご希望の設定に切り換えます。

- 「不在制御」の設定
[無] / [冷房] / [暖房] / [冷暖]
- 「在室率制御」の設定
[無] / [冷房] / [暖房] / [冷暖]
無：省エネ制御無効
冷房：冷房時のみ省エネ制御有効
暖房：暖房時のみ省エネ制御有効
冷暖：冷房 / 暖房時に省エネ制御有効

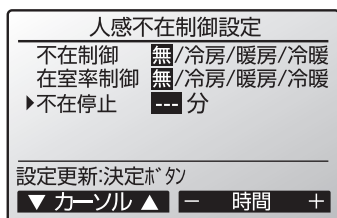
決定 ボタンを押します。

不在停止


4 **F3** **F4** ボタンで、人を検知しなくなってから停止するまでの時間を設定します。

- 停止時間の設定
・60分～180分まで10分単位で設定可能です。
・「-」を選択した場合は不在停止しません。

※人感不在制御において能力セーブ中の間も、リモコンの設定温度は変更されません。



1A会議室	PM2:30 金
不在により 停止しました 12/31 PM12:59	

本機能により停止した場合は、リモコンに「不在により停止しました」と表示されます。
 ※下記の場合は不在停止しません。
 ・送風モードで運転中の場合
 ・運転・停止操作が集中管理中の場合
 (MA スマートリモコンに  が表示されている場合)
 ※下記の場合は本機能は無効となります。
 ・グループ制御時
 ・不在停止機能がない室内機とフリーコンポマルチ接続されている場合
 ※ MA スマートリモコンの操作ロックが有効に設定されている場合にも不在停止は有効です。

注意 人感ムーブアイは人を検知できない場合もありますので、対物、対動植物など誤検知により停止して困る場所では使用しないでください。

お知らせ

- 次のようなときは、人感ムーブアイが不在を検知しにくい場合があります、不在停止しないことがあります。
 - ・ 真夏など、室内の床、壁温度が高く人体との温度差が小さいとき
 - ・ 温度変化の大きい発熱体があるとき
- 次のようなときは、人感ムーブアイが人を検知しにくい場合があります、人がいても不在停止することがあります。
 - ・ 真夏など、室内の床、壁温度が高く人体との温度差が小さいとき
 - ・ 厚着をして肌が表れていないとき ・ 検知範囲内にいないとき
 - ・ 間に棚などの障害物があるとき ・ 温度変化の大きい発熱体があるとき
 - ・ 人移動がなく一定の場所にとどまっているとき

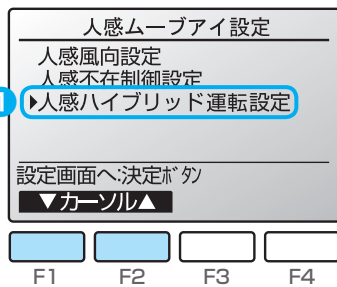
人感ハイブリッド運転設定 ※人感ムーブアイ画面への操作方法は前項参照

人感ハイブリッド運転が有効の場合、以下の運転をします。

- ・ 冷房モードで室温が設定温度より低いとき
 - ： 送風運転を行いながら、上下ベーンをスイングします。
風速は設定された風速です。
- ・ 暖房モードで室温が設定温度より高いとき
 - ： 送風運転を行いながら、上下ベーンを水平吹きにします。
風速は弱です。

※加湿器ありの設定の場合、暖房のハイブリッド運転を行いません。
 ※暖房時には、空気の流れを天井に這わせるようにするため、天井が汚れる可能性があります。

STEP 1 「人感ハイブリッド運転設定」を選択します



1 **F1** **F2** ボタンで「人感ハイブリッド運転設定」を選択します。

決定 ボタンを押します。

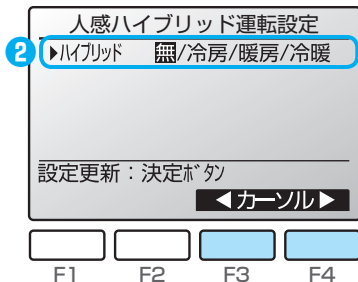
● 人感ハイブリッド運転が有効の場合、4つのベーンは同じ動作をします。(4方向天井カセット形の場合) 冷房で風当たりが気になる場合は、各吹出口ごとに以下のいずれかの設定をしてください。

- ・ 人感風向設定 快適自動モード(風よけ設定)
- ・ 上下風向角度の固定設定

※ムーブアイ位置設定が正しく行われていないと上記は異なるベーンに設定されます。
 正しく動作しない場合は、パネルの据付工事説明書〈付属書〉を参照し、機能選択モード12を確認してください。

使用方法
メンテナンス

STEP 2 人感ハイブリッド運転を設定します



2 **F3** **F4** ボタンで、ご希望の設定に切り換えます。

■人感ハイブリッド運転設定

[無] / [冷房] / [暖房] / [冷暖]

- 無：人感ハイブリッド運転無効
- 冷房：冷房時のみ人感ハイブリッド運転有効
- 暖房：暖房時のみ人感ハイブリッド運転有効
- 冷暖：冷房／暖房時に人感ハイブリッド運転有効

お知らせ

- 次のようなときは、人感ムーブアイが不在を検知しにくい場合があります。その際は人がいても人感ハイブリッド運転にならないことがあります。
 - ・ 真夏など、室内の床、壁温度が高く、人体との温度差が小さいとき
 - ・ 温度変化の大きい発熱体があるとき
 - ・ 間接照明などの障害物があるとき
 - ・ 厚着をして肌が表れていないとき
 - ・ 検知範囲内にいないとき

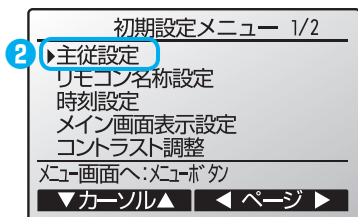
主従設定

主/従

- 1 グループに2台のリモコンを使用する場合に主従の設定が必要です。1台を「主」(工場出荷状態)、もう一台を「従」に設定してください。

STEP 1 「主従設定」を選択します

※メインメニュー画面の操作は P.25 参照



1 メインメニュー画面で「初期設定」を選択します。

2 **F1** **F2** ボタンで「主従設定」を選択します。

(決定) ボタンを押します。

STEP 2 主リモコン・従リモコンを選択します



3 **F3** **F4** ボタンでご希望の設定に切り換えます。

(決定) ボタンを押します。

《画面移動方法》

- ◆メインメニュー画面に戻る・・・(メニュー)
- ◆ひとつ前の画面に戻る・・・(戻る)

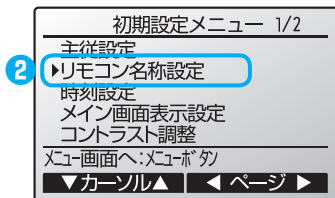
- 「従リモコン」設定から「主リモコン」設定に変更した場合、設定変更後、自動的に再立上げを行います。

リモコン名称設定

主/従

- メイン画面に表示させるリモコン名称の設定を行います。
リモコン名称は半角 16 文字まで入力できます。(テンプレートで入力した文字は 1 文字あたり半角 2 文字分となります。)

STEP 1 「リモコン名称設定」を選択します ※メインメニュー画面の操作は P.25 参照



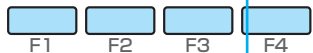
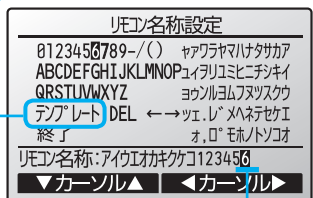
1 メインメニュー画面で「初期設定」を選択します。

2 **F1** **F2** ボタンで「リモコン名称設定」を選択します。

決定 ボタンを押します。

STEP 2 リモコン名称を登録します

3 《文字入力画面》



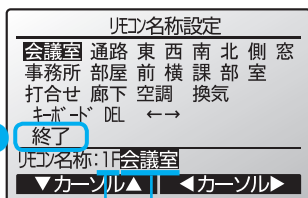
入力カーソル部

《任意の文字を入力する場合》

3 **F1** ~ **F4** ボタンで文字を選択します。

4 決定 ボタンで文字を 1 文字ずつ入力カーソル部に入力します。

5 《テンプレート入力画面》



任意の文字 テンプレート

《テンプレートから入力する場合》

5 上記の画面で「テンプレート」を選択し、決定 ボタンを押します。

6 ご希望のテンプレートを選択し、名称を入力します。
「キーボード」を選択し、決定 ボタンを押すと、上記の文字入力画面に戻ります。テンプレートは変更できません。

《入力カーソル部の文字を変更・消去する場合》

← → を選択し、決定 ボタンを押すことで、入力カーソルを移動させ、消去・変更ができます。
入力文字を消去したい場合は、文字にカーソルを合わせ **DEL** を選択し、決定 ボタンを押します。

《画面移動方法》

- ◆メインメニュー画面に戻る・メニュー
- ◆ひとつ前の画面に戻る・戻る

7 「終了」を選択し、決定 ボタンを押します。

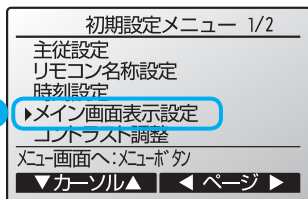
使用方法

初期設定

メイン画面表示設定

主/従

STEP 1 「メイン画面表示設定」を選択します ※メインメニュー画面の操作は P.25 参照



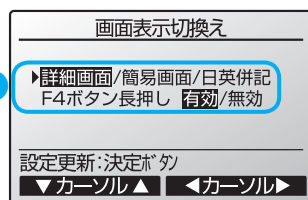
1 メインメニュー画面で「初期設定」を選択します。

2 ▶メイン画面表示設定

2 [F1] [F2] ボタンで「メイン画面表示設定」を選択します。

決定 ボタンを押します。

STEP 2 詳細画面・簡易画面・日英併記を設定します ※詳細画面・簡易画面・日英併記は P.14 参照



3 [F3] [F4] ボタンでご希望の設定に切り換えます。

3 ▶詳細画面/簡易画面/日英併記

決定 ボタンを押します。

※工場出荷時は [詳細画面] です。

《画面移動方法》

◆メインメニュー画面に戻る 

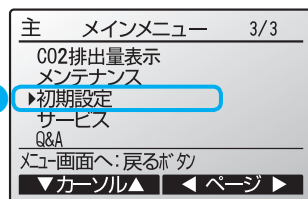
◆ひとつ前の画面に戻る 

F4 ボタン長押し有効無効表示設定

主/従

■メイン画面で [F4] ボタンを 1 秒以上押すと風向・ルーバー・換気設定に遷移する機能を無効にすることができます。

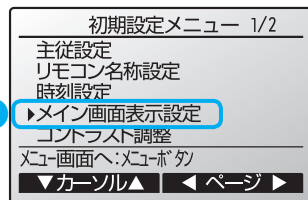
STEP 1 「初期設定」を選択します ※メインメニュー画面の操作は P.25 参照



1 メインメニュー画面で「初期設定」を選択し

1 ▶初期設定

決定 ボタンを押します。



2 [F1] [F2] ボタンで「メイン画面表示設定」を選択します。

2 ▶メイン画面表示設定

決定 ボタンを押します。



STEP 2 有効 / 無効を設定します

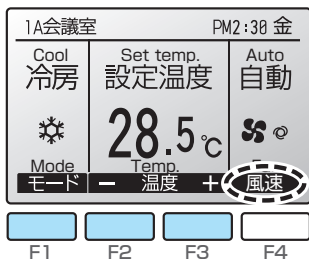


- 3 **F3** **F4** ボタンで「有効」「無効」のうち
ご希望の設定に切換えた後、

決定 ボタンを押します
設定確定画面が表示されます。

《画面移動方法》

- ◆メインメニュー画面に戻る (メニュー)
- ◆ひとつ前の画面に戻る (戻る)



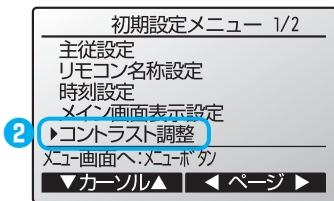
- 4 **F4** ボタン長押し機能が無効の時、メイン
画面に「風速」が表示されます。

コントラスト調整

主/従

STEP 1 「コントラスト調整」を選択します

※メインメニュー画面の操作は P.25 参照

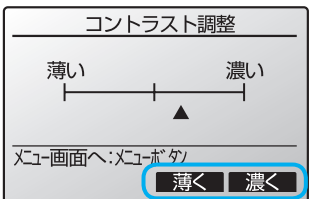


- 1 メインメニュー画面で「初期設定」を選択します。

- 2 **F1** **F2** ボタンで「コントラスト調整」を
選択します。

決定 ボタンを押します。

STEP 2 コントラスト調整を設定します



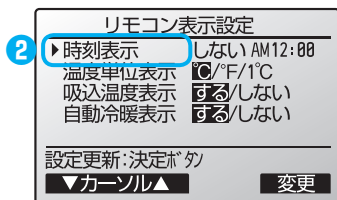
- 3 **F3** **F4** ボタンで希望の設定に切り換えます。

(メニュー) または (戻る) ボタンを押します。

使用
方法
初期
設定

■ リモコンの表示「時刻表示」について、必要に応じ設定を行います。

STEP 1 「リモコン表示設定」を選択します ※メインメニュー画面の操作は P.25 参照

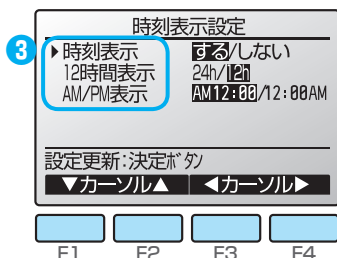


① メインメニュー画面で「初期設定」→「リモコン表示設定」を選択します。

② **F1** **F2** ボタンで「時刻表示」を選択します。

F4 ボタンを押します。

STEP 2 時刻表示の項目を設定します



③ **F1** **F2** ボタンで変更したい項目を選択します。

④ **F3** **F4** ボタンでご希望の設定に切り換えます。

- 「時刻表示」の設定 ※工場出荷時は [する]
[する] : メイン画面に時刻表示します。
[しない] : メイン画面に時刻表示しません。
- 「12 時間表示」の設定 ※工場出荷時は [12h]
[24h] : 24 時間表示 / [12h] : 12 時間表示
- 「AM/PM 表示」の設定 ※工場出荷時は [AM12:00]
12 時間表示のときのみ有効
[AM12:00] : 時刻の前に AM/PM 表示
[12:00AM] : 時刻の後に AM/PM 表示

決定 ボタンを押します。

12 時間表示形式、12 時間 / 24 時間表示はタイマー、スケジュールなどの設定表示にも反映されます。12 時間表示、24 時間表示それぞれの表示例は以下のとおりです。

12 時間表示 : AM12:00 ~ AM1:00 ~ PM12:00 ~ PM1:00 ~ PM11:59
24 時間表示 : 0:00 ~ 1:00 ~ 12:00 ~ 13:00 ~ 23:59

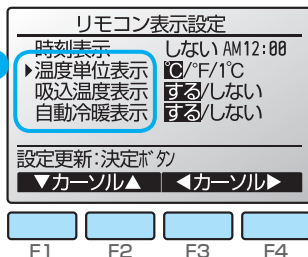
リモコン表示設定

温度単位表示 / 吸込温度表示 / 自動冷暖表示 **主/従**

■ リモコンの表示「温度単位表示」「吸込温度表示」「自動冷暖表示」について、必要に応じて設定を行います。

STEP 1 各項目を設定します

※メインメニュー画面の操作は P.25 参照



1 メインメニュー画面で「初期設定」→「リモコン表示設定」を選択します。

2 **F1** **F2** ボタンで変更したい項目を選択します。

3 **F3** **F4** ボタンでご希望の設定に切り換えます。

■温度単位表示 ※工場出荷時は摂氏 [°C]
[°C]: 温度表示単位を摂氏表示にします。
[°F]: 温度表示単位を華氏表示にします。
[1°C]: 温度表示単位を摂氏表示 (1°C単位) にします。
従リモコンの場合には本項目は表示されません。

■吸込温度表示 ※工場出荷時は [する]
[する]: メイン画面に吸込温度を表示します。
[しない]: メイン画面に吸込温度を表示しません。
※ [する] にしても簡易画面には室内温度が表示されません。

■自動冷暖表示 ※工場出荷時は [する]
[する]: 自動モード運転時、「自動冷房」または「自動暖房」が表示されます。
[しない]: 自動モード運転時、「自動」のみが表示されます。

決定 ボタンを押します。

自動モード設定

主/従

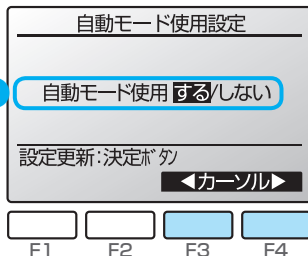
使用方法

初期設定

■ 運転自動モードを使用する / 使用しないを設定できます。(運転自動モードは P.23 参照)

STEP 1 「自動モード使用設定」を選択します

※メインメニュー画面の操作は P.25 参照



1 メインメニュー画面で「初期設定」→「自動モード使用設定」を選択します。

2 **F3** **F4** ボタンでご希望の設定に切り換えます。

■「自動モード使用」の設定 ※工場出荷時は [する]
[する]: 運転モード選択時に自動モードを表示します。
[しない]: 運転モード選択時に自動モードを表示しません。

決定 ボタンを押します。

《画面移動方法》

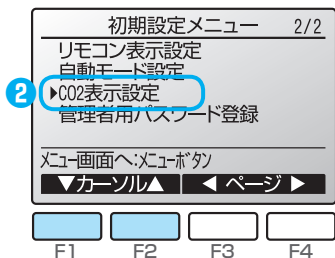
◆メインメニュー画面に戻る ・ (メニュー)

◆ひとつ前の画面に戻る ・ (戻る)

■ CO₂ 排出量表示に関する設定を行います。※従リモコンでは設定ができません。

STEP 1 「CO₂ 表示設定」を選択します

※メインメニュー画面の操作は P.25 参照

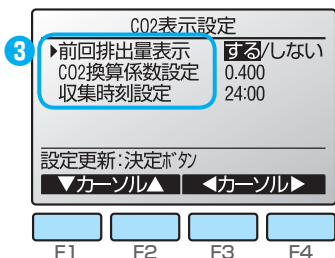


① メインメニュー画面で「初期設定」を選択します。

② **F1** **F2** ボタンで「CO₂ 表示設定」を選択します。

決定 ボタンを押します。

STEP 2 各項目を設定します



③ **F1** **F2** ボタンで変更したい項目を選択します。

④ **F3** **F4** ボタンでご希望の設定に切り換えます。

■ 前回排出量表示 ※工場出荷時は [表示する] 停止操作を行った際に「前回排出量表示」を表示するかを設定します。表示しないようにするには、「しない」を選択します。

■ CO₂ 換算係数設定
CO₂ 排出量は運転状態から推定される消費電力量を元に算出しています。1kWhあたりの CO₂ 換算係数 (kg) を設定します。
設定範囲：0.000 ~ 0.999
(工場出荷時は [0.400]*1)
*1：CO₂ 換算係数 0.4kg - CO₂/kWh

■ 収集時刻設定
一日の CO₂ 排出量を収集する時刻を設定します。
設定範囲：1：00 ~ 24：00
(工場出荷時は [24：00])
※夜間などエアコンの電源を切る場合は収集時刻を変更してください。(停電している場合、データを収集することができません。)

決定 ボタンを押します。

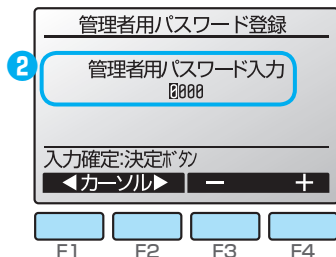
《画面移動方法》

- ◆メインメニュー画面に戻る ・ **メニュー**
- ◆ひとつ前の画面に戻る ・ **戻る**

以下の設定には「管理者用パスワード」が必要です。

- タイマー設定 ■週間スケジュール設定
- 室外サイレントモード設定 ■制限設定
- 省エネ設定 ■メニュー操作ロック設定

STEP 1 「管理者用パスワード登録」を選択します ※メインメニュー画面の操作は P.25 参照



①メインメニュー画面で「初期設定」→「管理者用パスワード登録」を選択します。

②現在設定されている管理者用のパスワード(数字4桁)を入力します。

- F1 F2 ボタンで桁を選択します。
- F3 F4 ボタンで0～9の数字を設定します。

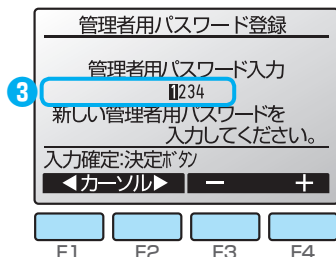
決定 ボタンを押します。

■管理者用パスワードの初期値は [0000] です。管理者以外の方が設定変更しないよう、必要に応じパスワードを変更してください。
パスワードは必要な方が分かるよう適切に保管してください。

《管理者用パスワードを忘れてしまった場合》

本画面や「管理者用パスワード登録画面」で F1 F2 ボタンを同時に3秒以上長押しすると、パスワードを [0000] に初期化できます。

STEP 2 新しいパスワードを設定します



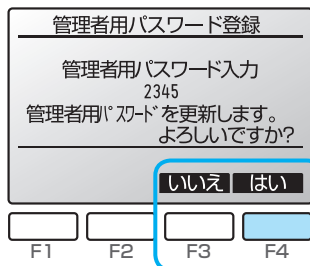
③パスワードが一致すると新規パスワード入力画面になります。

新しい管理者用のパスワード(数字4桁)を入力します。

- F1 F2 ボタンで桁を選択します。
- F3 F4 ボタンで0～9の数字を設定します。

決定 ボタンを押します。

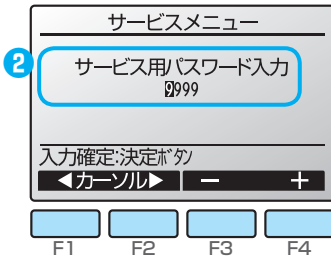
STEP 3 設定を更新します



④ F4 ボタンを押します。

▶更新が完了すると更新完了画面が表示されます。

STEP 1 「サービスメニュー」を選択します ※メインメニュー画面の操作は P.25 参照



① メインメニュー画面で「サービス」を選択します。

② パスワード入力画面が表示されます。

F1 F2 ボタンで桁を選択します。
F3 F4 ボタンで0～9の数字を設定します。

決定 ボタンを押します。

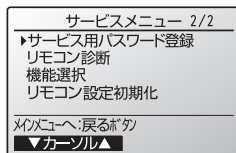
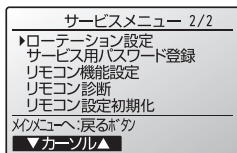
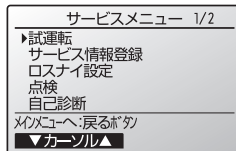
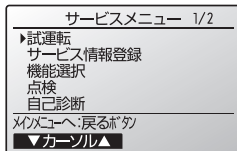
■ サービス用パスワードの初期値は [9999] です。管理者以外の方が設定変更しないよう、必要に応じパスワードを変更してください。
パスワードは必要な方が分かるよう適切に保管してください。

《サービス用パスワードを忘れてしまった場合》

本画面で **F1** **F2** ボタンを同時に3秒以上長押しすると、パスワードを [9999] に初期化できます。

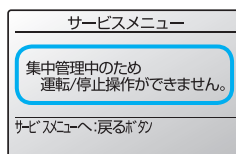
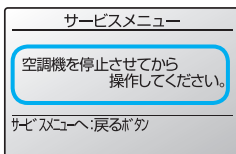
STEP 2 サービスメニューを表示します

(スリムエアコン(スリムK除くの場合) (マルチエアコン(スリムK含むの場合))



③ パスワードが一致するとサービスメニュー画面になります。

※接続されている室内ユニットの種類(マルチエアコンまたはスリムエアコン)により、表示されるメニューが異なります。

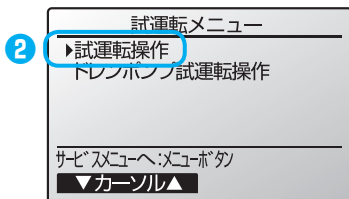


■ サービスメニューの項目によっては空調機を停止させる必要があります。また、システムコントローラから集中管理中は操作できない場合があります。

試運転の詳細については室内ユニットの据付工事説明書の「試運転」項目を参照してください。

STEP 1 「試運転」を選択します

※サービスメニュー画面の操作は P.74 参照



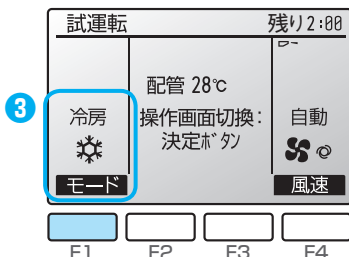
1 サービスメニュー画面で「試運転」を選択します。

2 **F1** **F2** ボタンで「試運転操作」を選択します。

3 **決定** ボタンを押します。

▶ 試運転が開始され、**試運転操作画面**が表示されます。

STEP 2 試運転操作を行います

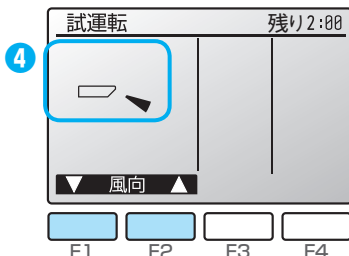


3 **F1** ボタンを押して運転を切り換えます。

- [冷房運転] 冷風の吹出しを確認します。
- [暖房運転] 温風の吹出しを確認します。

決定 ボタンを押し、**風向操作画面**に進みます。

STEP 3 吹出し温度・オートベーンの確認をします



4 **F1** **F2** ボタンでオートベーンの確認をします。

※室外ユニットのファン運転を確認します。

▶ **戻る** ボタンで **STEP 2** の画面に戻ります。

STEP 4 試運転を終了します

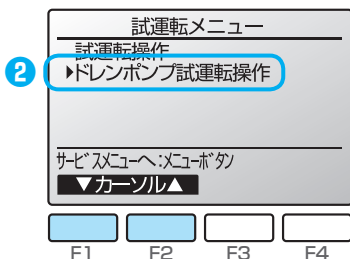
5 **運転停止** ボタンを押します。

▶ 試運転が終了すると **STEP 1** の画面に戻ります。

※試運転は 2 時間経過すると自動的に停止します。 75

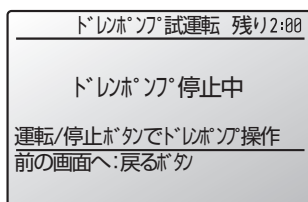
- 室内ユニットのファンを動かさずに、ドレンポンプだけを運転させることができます。室内・室外の電気工事が完了した後、実施してください。
- ※ 室内ユニットの据付説明書に従い、ドレン排水が確実に行われること、配管接続部から水漏れのないことを確認してください。

STEP 1 「ドレンポンプ試運転操作」を選択します ※サービスメニュー画面の操作は P.74 参照



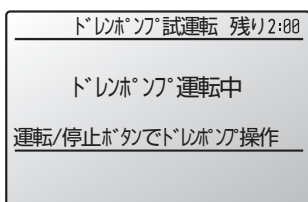
- 1 サービスメニュー画面で「試運転」を選択します。
- 2 F1 F2 ボタンで「ドレンポンプ試運転操作」を選択します。
- 3 決定 ボタンを押します。
▶ ドレンポンプ試運転操作画面が表示されます。

STEP 2 ドレンポンプ試運転を開始します



- 4 運転停止 ボタンを押します。
▶ ドレンポンプ試運転の準備を行い、試運転が開始されます。

STEP 3 ドレンポンプの運転状態を確認をします



- 5 ドレンポンプの運転状態を確認をします。

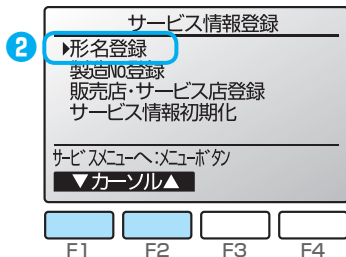
STEP 4 ドレンポンプ試運転を終了します

- 6 運転停止 ボタンを押します。
▶ ドレンポンプ試運転終了処理を行い、STEP 2 の画面に戻ります。

※ ドレンポンプ試運転は 2 時間で自動的に停止します。

■リモコンへの形名・製造番号登録ならびに販売店名やサービス店名・それぞれの連絡先を登録することで、異常発生時、異常画面に表示することができます。

STEP 1 「サービス情報登録」を選択します ※サービスメニュー画面の操作は P.74 参照

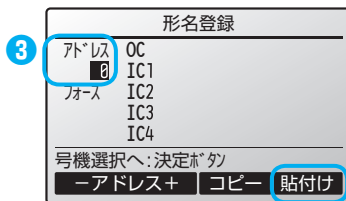


1 サービスメニュー画面で「サービス情報登録」を選択します。

2 **F1** **F2** ボタンで「形名登録」を選択し、**決定** ボタンを押します。

STEP 2 登録する冷媒アドレス・室外ユニット・室内ユニットを選択します

《スリムエアコン(スリムK 除く)の場合》



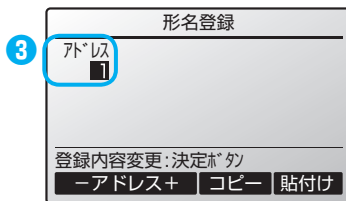
3 **F1** **F2** ボタンで登録する冷媒アドレス/M-NET アドレスを選択します。

《スリムエアコン(スリムK 除く)の場合》
「冷媒アドレス」の設定 [0] ~ [15]

《マルチエアコン(スリムK 含む)の場合》
「M-NET アドレス」の設定 [1] ~ [255]

※接続されているアドレスのみ選択できます。

《マルチエアコン(スリムK 含む)の場合》

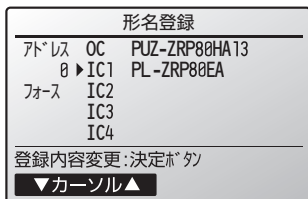


決定 ボタンを押します。

コピー を押すと表示されます。

登録した形名情報を冷媒アドレス/M-NET アドレス単位でコピー・貼り付けることができます。

- ・ **F3** ボタン：選択しているアドレスの形名情報をコピーします。
- ・ **F4** ボタン：コピーした形名情報を、選択しているアドレスに上書きします。



4 **F1** **F2** ボタンで登録するユニットを選択します。

《スリムエアコン(スリムK 除く)の場合》

■「登録するユニット」の設定 [OC] / [IC1] ~ [IC4]

- ・ OC : 室外ユニット
- ・ IC1 : 室内ユニット 1 号機
- ・ IC2 : 室内ユニット 2 号機
- ・ IC3 : 室内ユニット 3 号機
- ・ IC4 : 室内ユニット 4 号機

※ IC2 ~ IC4 は接続されている空調機タイプ(シングル・ツイン・トリプル・フォー)により表示されます。

STEP 3 形名を登録します

《スリムエアコン(スリムK 除く)の場合》

形名登録		
アドレス	OC	PUZ-ZRP80HA13
0	IC1	PL-ZRP80
フォー	IC2	IA
	IC3	
	IC4	
設定更新:決定ホタ		
◀カーソル▶	▼文字▲	

F1 F2 F3 F4

入力カーソル
(反転している文字が
選択されています)

- 5 **F1** **F2** ボタンで入力カーソルが左右に移動、
F3 **F4** ボタンで文字を選択します。

■「入力文字」

A,B,C,D·····Z,0,1,2,·····9, -, , スペース
から選択できます。

※形名は最大で半角 18 文字まで入力できます。

入力後、**決定** ボタンを押します。

《マルチエアコン(スリムK 含む)の場合》

形名登録	
アドレス	PLFY-P71BMG1
1	
設定更新:決定ホタ	
▼カーソル▲	▼文字▲

- ▶ **STEP 2**、**3** の操作を繰り返し、選択した冷媒アドレス /M-NET アドレスの室外ユニット・室内ユニット形名を登録します。

《冷媒アドレス /M-NET アドレスを変更する場合》

STEP 3 で決定後、**戻る** ボタンを押すと、**STEP 2** の画面に移動します。

冷媒アドレス /M-NET アドレスの変更を行い、同様の手順で形名登録を行ってください。

STEP 4 製造番号を登録します

《スリムエアコン(スリムK 除く)の場合》

製造No情報	
アドレス	OC
0	IC1
フォー	IC2
	IC3
	IC4
号機選択へ:決定ホタ	
←アドレス+	コピー 貼付け

《マルチエアコン(スリムK 含む)の場合》

製造No情報	
アドレス	07A01230
1	
設定更新:決定ホタ	
◀カーソル▶	▼文字▲

- 6 サービス情報登録画面で「製造 No 登録」を選択します。

STEP 2 3 の要領で製造番号を登録します。

※製造番号は最大で半角 8 文字まで入力できます。

STEP 5 販売店名・サービス店名を登録します

販売店・サービス店情報

8 ▶販売店 アイウエオカケコ
TEL NO 012-3456-7890
サービス店 サシセタツテト
TEL NO 012-3456-7890

登録内容変更: 決定ボタン
▼カーソル▲

サービス店名登録

0123456789-/() ヤアラヤハヒサカア
ABCDEFGHIJKLMNOPYイロエヒニチンキ
QRSTUVWXYZ ヨルヨムフヌツク
DEL ←→ツェ.レ'メ'ネ'セ'エ
終了 オ.ロ'モ'ホ'ト'ソ'オ

販売店名 アイウエオ123456
▼カーソル▲ ◀カーソル▶

選択カーソル

入力カーソル

《文字入力の方法》

- ① **F1** ~ **F4** ボタンで文字を選択します。
- ② **決定** ボタンで文字を 1 文字ずつ**入力カーソル部**に入力します。
- ③ **「終了」**を選択し、**決定** ボタンを押します。

《入力カーソル部の文字を変更・消去する場合》

「←」「→」を選択し **決定** ボタンを押すことで、入力カーソル部の文字が対象となり、消去・変更ができます。入力文字を消去したい場合は、文字にカーソルを合わせ **「DEL」**を選択し、**決定** ボタンを押します。

- 7 サービス情報登録画面で「販売店・サービス店名情報」を選択します。

- 8 **F1** **F2** ボタンで登録する項目を選択します。

- 9 **決定** ボタンを押し、「販売店・サービス店名登録」に進みます。

※店名は最大で半角 10 文字まで入力できます。

STEP 6 販売店 TEL No・サービス店 TEL No を登録します

販売店・サービス店情報

販売店 アイウエオカケコ
TEL NO 012-3456-7890
サービス店 サシセタツテト
TEL NO 012-3456-7890

終了: 決定ボタン
◀カーソル▶ ▼文字 ▲

F1 **F2** **F3** **F4**

入力カーソル
(反転している文字が
選択されています)

《画面移動方法》

- ◆メインメニュー画面に戻る・**メニュー**
- ◆ひとつ前の画面に戻る・**戻る**

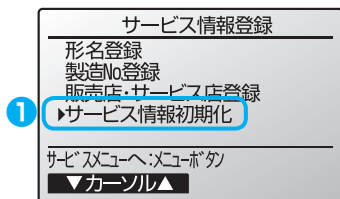
- 10 サービス情報登録画面で「販売店・サービス店情報」を選択します。

- 11 **F1** **F2** ボタンで登録する項目を選択し、**決定** ボタンを押します。

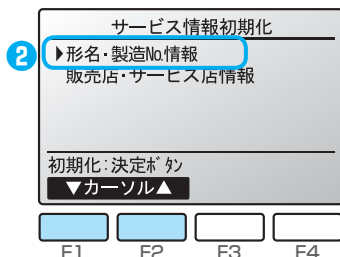
- 12 **F1** **F2** ボタンで入力カーソルが左右に移動、**F3** **F4** ボタンで文字を選択します。

入力後、**決定** ボタンを押します。

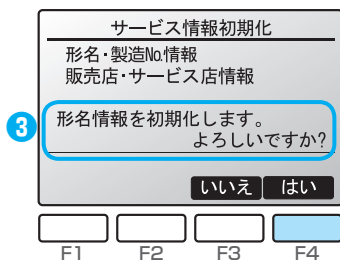
※ TEL No は最大で半角 13 文字まで入力できます。



① サービス情報登録画面で「サービス情報初期化」を選択します。



② F1 F2 ボタンで初期化する項目を選択し、決定 ボタンを押します。



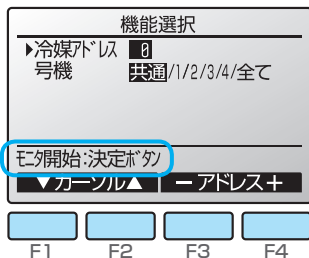
③ F4 ボタンで初期化を実行します。完了画面が表示されます。

■リモコンから必要に応じ各室内ユニットの機能を設定します。

《スリムエアコン(スリムK 除く)の場合》

STEP 1 「機能選択」を選択します

※サービスメニュー画面の操作は P.74 参照



1 サービスメニュー画面で「機能選択」を選択します。

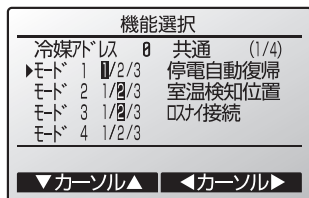
2 F1 ~ F4 ボタンで接続されている室内ユニットの冷媒アドレス・号機を設定します。

決定 ボタンを押します。

《室内ユニットの号機確認》

決定 ボタンを押すと、対象の室内ユニットが送風運転します。なお、号機が共通、全ての場合は、選択した冷媒アドレスの全室内ユニットが送風運転します。

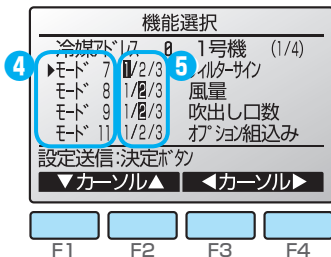
STEP 2 登録する冷媒アドレス・室外ユニット・室内ユニットを選択します



3 室内ユニットからのデータ収集が完了すると、現在の設定番号が反転して表示されます。

※ 反転表示が無いモードは機能が無いことを表しています。
号機で指定した共通・号機によりモニタ結果画面が異なります。

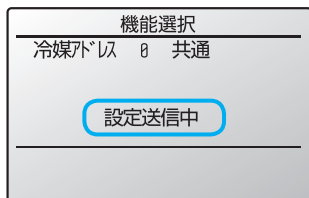
STEP 3 ご希望の設定に変更します



4 F1 F2 ボタンでモード番号を選択します。

5 F3 F4 ボタンで設定番号を変更します。

STEP 4 設定を確定 / 送信します



6 決定 ボタンを押します。

▶設定が完了するとSTEP 3の画面に戻ります。

《画面移動方法》

- ◆メインメニュー画面に戻る ・ (X)メニュー
- ◆ひとつ前の画面に戻る ・ (戻る)

STEP 1 「機能選択」を選択します

※サービスメニュー画面の操作は P.74 参照



1 サービスメニュー画面で「機能選択」を選択します。

2 **F1** **F2** ボタンで「M-NET アドレス」「機能設定 No.」「機能設定値」を選択します。

3 **F3** **F4** ボタンで「M-NET アドレス」「機能設定 No.」「機能設定値」を希望の設定に切り換えます。

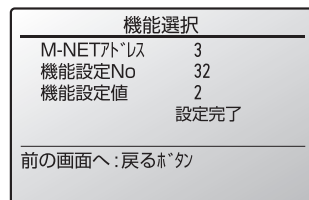
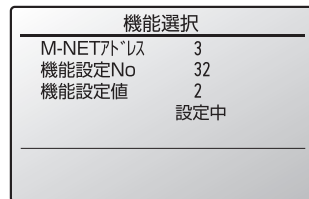
STEP 2 設定を確定 / 送信します



4 **F1** ~ **F4** ボタンで「実行内容選択」で「設定」を選択します。

5 **決定** ボタンを押します。

現在の設定値を確認する場合は、確認したい室内ユニットの「M-NET アドレス」、「機能設定 No.」を設定し、「実行内容選択」で「確認」を選択し、**決定** ボタンを押します。
確認中画面が表示され、確認が完了すると機能設定値が表示されます。



▶ 設定が完了すると「設定完了」の画面を表示します。

《画面移動方法》

- ◆メインメニュー画面に戻る ・ **メニュー**
- ◆ひとつ前の画面に戻る ・ **戻る**

- スリムエアコンで変更が必要な場合のみ設定してください。
- マルチエアコンの場合は、室内ユニットの据付工事説明書を参照してください。
- 下表は代表的なモード番号の内容です。室内ユニットの出荷設定内容・モード番号・設定番号についての詳細はユニットの据付工事説明書を参照してください。
- 工事完了後、機能選択により室内ユニットの機能を変更した場合は、必ず全設定内容を別紙に記録するなど、設定状態を管理してください。

【機能選択内容】

モード No.	モード	設定内容	設定番号	工場出荷時		
01	停電自動復帰	無し	1	●	号機「共通」を選択します。全室内ユニットに対して設定を行う項目です。	
		有り(電源回復後、約4分間の待機が必要) ※1	2			
02	室温検知位置	同時運転室内ユニット平均	1	●		
		リモコン接続室内ユニット固定	2			
		リモコン内蔵センサー	3			
03	ロスナイ接続	接続無し	1	●		
		接続有り(室内ユニット外気取入れ無し)	2			
		接続有り(室内ユニット外気取入れ有り)	3			
16	加湿器制御切換	定時：暖房運転・圧縮機 ON (準備中・霜取中除く)に連動	1			
		常時：暖房運転・室内送風機 ON に連動	2	●		
17	霜取制御切換	標準	1	●		
		北陸仕様	2			
20	スマートデフロスト (同時霜取り回避)	有効	1	※2		
		無効	2			
07 } 28	詳細次ページ参照					号機「1～4、全て」を選択して設定します。 各室内ユニットに対して設定を行う項目です。 ●「1～4」号機を選択した場合は、同時ツイン・同時トリプル・同時フォーの各室内ユニットごとに設定します。 ●「全て」を選択した場合は、同時ツイン・同時トリプル・同時フォーの各室内ユニット全て同一に設定します。

※1 集中管理コントローラから手元リモコンの操作禁止(発停操作)を行っている場合、停電自動復帰が動作しません。

※2 室外ユニットによって異なります。室外ユニットの据付工事説明書を参照してください。

機能選択内容 (設定方法は、P.81 参照)

機能選択を行わない場合は下記のような設定となります。各種種の初期設定(●印は初期設定、－はその機能が無いことを示す。) ※室内または室外の何れか1台のみの基板交換時は、機能選択バックアップ機能により交換前の設定内容を記憶している場合がありますので、下記の初期設定内容と異なることがあります。

モード	設定内容	モード番号	設定番号	初期設定状態(工場出荷時) - : 設定不可の項目				
				4方向カセット			2方向カセット	1方向カセット
				PL-ZRP-EA	PL-ERP-EA	PL-RP-JA (コノクトカセット)	PL-RP-LA	PM-(H)RP-FA
フィルターサイン表示	ファン運転積算 100 時間		1					
	ファン運転積算 2500 時間		2	●	●	●	●	●
	表示無し		3					
フィルター自動清掃 ユニット接続時 ダストボックス満表示	清掃回数 300 回またはファン運転積算時間 3000 時間		1			-	-	-
	清掃回数 1000 回またはファン運転積算時間 10000 時間		2	●	●	-	-	-
	清掃回数 1500 回またはファン運転積算時間 15000 時間		3			-	-	-
風量 ※1	静音(低天井)		1			-		
	標準		2	●	●	●	●	●
	高天井		3			-		
吹出し口数	4方向	カセット 1方向 ※3	1	●	●	●	-	●
	3方向 ※2		2			-	-	
	2方向 ※2		3			-	-	
オプション組み込み ※1 (高性能フィルター等)	無し		1	●	●	●	●	-
	有り		2			-	-	-
上下ベーン ※4	ベーン無し	PL-EA形	1			-	-	-
	ベーン有り(第1設定)		2	●	●	●	●	●
	ベーン有り(第2設定)		3			-	-	-
ムーブアイ 取付位置	取付位置① ※5		1			-	-	-
	取付位置② ※5		2			-	-	-
	標準取付位置 ※5		3	●	●	-	-	-
加湿器組み込み	無し		1	●	●	-	●	-
	有り		2			-	-	-
暖房・冷風防止 ベーン設定	低め		1			-	-	-
	標準		2	●	●	●	●	●
	高め		3			-	-	-
スイング機能	スイング無し	PL-EA形	1			暖房ウェーブスイング無効		
	スイング有り		2	●	●	●	●	●
暖房時設定温度 4℃アップ ※6	有効		1			●	●	●
	無効		2			-	-	-
暖房サーモ OFF 時 風量	微風		1	●	●	●	●	●
	停止 ※7		2			-	-	-
	設定値		3			-	-	-
ムーブアイ 天井高さ	低天井		1			-	-	
	標準		2	●	●	-	-	●
	高天井		3			-	-	
冷房サーモ OFF 時 風量	設定値		1	●	●	●	●	●
	停止		2			-	-	-
配管温度異常 (P8) 検知	有効		1	●	●	●	●	●
	無効		2			-	-	-

- ※1 PD-RP-FA形 / GA形、PE-RP-BA形 / CA形 / DA形の場合は機外静圧切換となります。詳細は室内ユニットの据付工事説明書を参照してください。
- ※2 PL-ZRP-EA形、PL-ERP-EA形の場合、ドラフトセーブが設定不可となります。
- ※3 PM-RP-FA形で別売前吹き出しグリルを使用時に設定してください。
- ※4 PD-RP-FA形、PD-RP-GA形で別売吹出しユニットオートベーン付きを使用時に設定してください。
- ※5 (人感)ムーブアイパネルに同梱の据付説明書を参照してください。
- ※6 PK-RP-KA形のみ補正温度「2℃」となります。
- ※7 熟ごもりにより、サーモ判定のズレが予想されますので、本設定にする場合は室温検知位置を「リモコン内蔵センサー」へ変更、または別売「温度センサー」を使用して、室温検知を適切な場所へ変更することを推奨します。

◆ユニット機能選択の補足資料

1) 上下ベーン設定切換(モード 11) 設定により、下記の内容で上下風向の角度が調整できます。

設定内容	設定番号	4方向カセット		2方向カセット	1方向カセット	天井ビルトイン	天吊	
		PL-EA形	PL-JA形 コノクトカセット	PL-LA形	PM-FA形	PD-FA/PD-GA形 (吹出口ユニット・オートベーン付き)	PC-KA形	PC-CA形
ベーン無し またはベーン 第3設定	1	標準吹きよりベーン 角度下向き設定 (スマッシング防止)		ベーン機能無し				
ベーン 第1設定	2	ベーン角度 標準吹き設定						
ベーン 第2設定	3	標準吹きよりベーン 角度上向き設定 ※ (ドラフト感防止)		標準吹きよりベーン角度 下向き設定 (スマッシング防止)			標準吹きよりベーン 角度上向き設定 (ドラフト感防止) (標準吹き と同じ)	

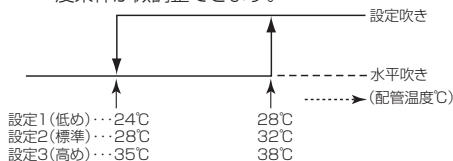
※ただし、天井が汚れやすくなりますので、ご注意ください。

初期設定状態(工場出荷時) - : 設定不可の項目														設定番号	モード番号	モード
天井ビルトイン		天埋			天吊				壁掛	床置						
PD- RP-FA	PD- RP-GA	PE- RP-BA	PE- RP-CA	PE- RP-DA	PC- RP-KA(L)	PC- RP-HA (厨房用)	PC- RP-BA	PC- RP-CA	PK- RP-KA	PS- RP-KA	PS- RP-GA	PF- RP-BA				
●	●				●	●			●	●	●		1	07	フィルターサイン表示	
		●	●	●			●	●				●	2		フィルター自動清掃 ユニット接続時	
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3		ダストボックス満杯表示	
●	●	●	●	●	●				●	●			1	08	風量 ※1	
													2			
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3			
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	09	吹出し口数	
													2			
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3			
●	●			●	●								1	10	オプション組み込み ※1 (高性能フィルター等)	
●	●					●		●					2			
-	-	-	-	-	-	●		●					1	11	上下ベーン ※4	
													2			
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3			
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	12	ムーブアイ 取付位置	
													2			
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3			
-	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	13	加湿器組み込み	
													2			
●	●				●			●	●	●			1	14	暖房・冷風防止 ベーン設定	
													2			
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	23	スイング機能	
					●			●					2			
●	●	●	●	●	●	●	●	●	●				1	24	暖房時設定温度 4℃アップ ※6	
										●	●	●	2			
●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	1	25	暖房サーモ OFF 時 風量	
		●											2			
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3			
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	26	ムーブアイ 天井高さ	
													2			
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3			
●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	1	27	冷房サーモ OFF 時 風量	
													2			
●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	1	28	配管温度異常 (PB) 検知	
													2			

2)暖房・冷風防止設定(モード 14)

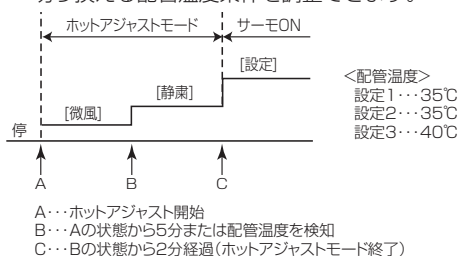
①ベーンディファレンシャル

暖房サーモ ON の通常運転中に、配管(二相管)温度が低めになると、ドラフト感防止のため上下ベーンを水平吹きにしますが、本設定ではこの「水平吹き」↔「設定吹き」に切り換える配管温度条件が微調整できます。



②ホットアジャスト風量

ホットアジャスト時、ファン速「微風」→「静粛」へ切り換える配管温度条件を調整できます。



ロスナイ設定

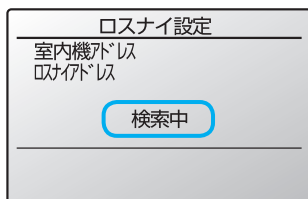


■マルチエアコンでロスナイとの連動運転を行う場合のみ設定します。スリムエアコンでは設定できません。リモコンが接続されている室内ユニットに対し設定(ロスナイ登録・登録した内容の検索・登録の抹消)を行うことができます。

- システムコントローラが接続されている場合は、システムコントローラより設定してください。
- ロスナイと連動設定させる場合、必ずグループ内全ての室内ユニットのアドレスとロスナイのアドレスを連動設定してください。

STEP 1 「ロスナイ設定」を選択します

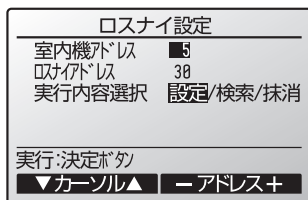
※サービスメニュー画面の操作は P.74 参照



1 サービスメニュー画面で「ロスナイ設定」を選択します。

- ▶自動的に現在リモコンが接続している室内ユニットに登録されているロスナイのアドレス検索をおこないます。

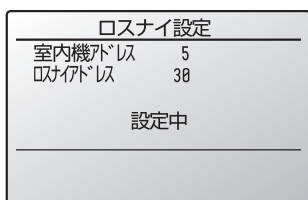
STEP 2 現在登録されているロスナイのアドレスを表示します



2 検索が完了すると、現在リモコン接続されている室内ユニットの最小アドレスと登録されているロスナイのアドレスを表示します。

- ※ ロスナイが登録されていない場合は、ロスナイアドレスには「無」が表示されます。
- ※ ここで設定する必要がなければ、**戻る** ボタン押して、サービスメニューに戻ります。

STEP 3 ロスナイを登録・検索・登録解除します



《ロスナイを登録する場合》

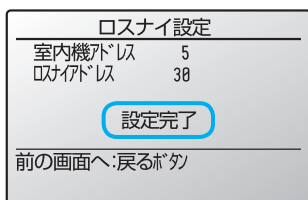
STEP 2 の画面で

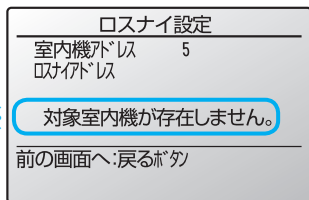
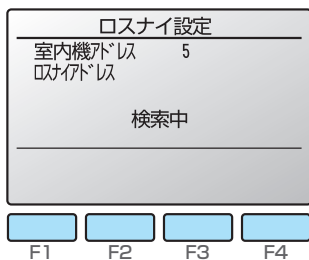
3 **F1** **F2** ボタンで「室内機アドレス」「ロスナイアドレス」を選択します。

4 **F3** **F4** ボタンで「室内機アドレス」と「ロスナイアドレス」を設定します。

5 実行内容選択で「設定」を選択し **決定** ボタンを押します。

- ▶「設定中」が表示され、正常に設定完了すると設定完了画面が表示されます。





《ロスナイアドレスを検索する場合》

STEP 2 の画面で

③ **F3** **F4** ボタンでリモコンが接続されている室内ユニットのアドレスを設定します。

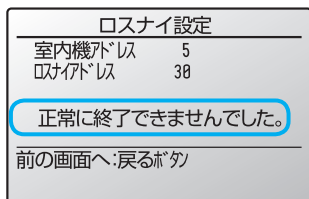
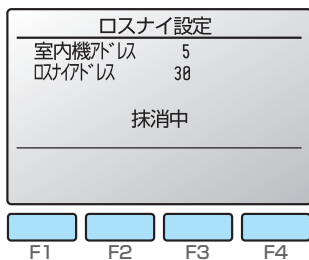


④ 実行内容選択で「**検索**」を選択し **決定** ボタンを押します。

▶「検索中」が表示され、正常に設定を受信すると室内ユニットアドレスとロスナイアドレスを表示します。

※ロスナイが登録されていない場合は、ロスナイアドレスには「無」が表示されます。

※指定した室内ユニットのアドレスが存在しない場合は、「対象室内機が存在しません」を表示します。



《ロスナイの登録を解除する場合》

STEP 2 の画面で

③ **F1** **F2** ボタンで「**室内機アドレス**」「**ロスナイアドレス**」を選択します。



④ **F3** **F4** ボタンでアドレスを設定します。

⑤ 実行内容選択で「**抹消**」を選択し **決定** ボタンを押します。

▶「抹消中」が表示され、正常に解除が完了すると検索結果画面に戻ります。

※指定した室内ユニットのアドレスが存在しない場合は、「対象室内機が存在しません」を表示します。

※解除が正常に行われなかった場合は、「正常に終了できませんでした」を表示します。

《画面移動方法》

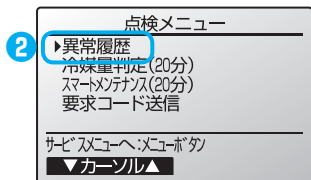
◆メインメニュー画面に戻る 

◆ひとつ前の画面に戻る 

STEP 1 「異常履歴」を選択します

※サービスメニュー画面の操作は P.74 参照

《スリムエアコン(スリムK 除く)の場合》

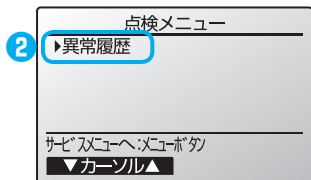


1 サービスメニュー画面で「点検」を選択します。

2 **F1** **F2** ボタンで「異常履歴」を選択します。

決定 ボタンを押します。

《マルチエアコン(スリムK 含む)の場合》



STEP 2 「異常履歴」を確認します

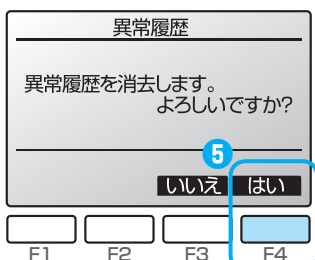
異常履歴				1/4
異常コード	号機	発生日数		
E0	0-1	08/04/12	18:20	
E0	0-1	08/04/12	14:05	
E0	0-1	08/04/12	13:00	
E0	0-1	08/04/12	12:34	

点検メニューへ:戻るボタン
▼ ページ ▲ 消去

3 異常履歴を最大 16 件表示します。

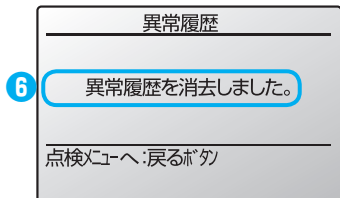
※各ページに4件ずつ表示され、1/4 ページの先頭の表示が最新の異常履歴となります。

STEP 3 「異常履歴」を消去します



4 異常履歴が表示されている画面で、**F4** ボタンを押します。

5 再度 **F4** ボタンを押し、異常履歴を消去します。



6 戻る ボタンを押し、「点検メニュー」に戻ります。

《画面移動方法》

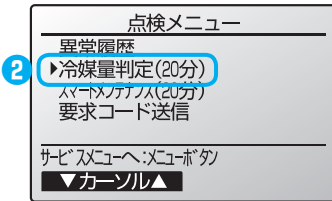
◆メインメニュー画面に戻る (メニュー)

■冷媒量の過不足を判定することができます。

冷媒量判定は冷媒量判定機能対応機種のみ有効です。

STEP 1 「冷媒量判定」を選択します

※サービスメニュー画面の操作は P.74 参照

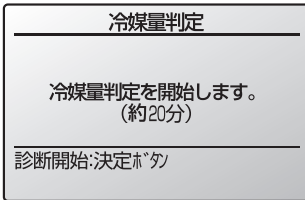


1 サービスメニュー画面で「点検」を選択します。

2 **F1** **F2** ボタンで「冷媒量判定」を選択します。

決定 ボタンを押します。

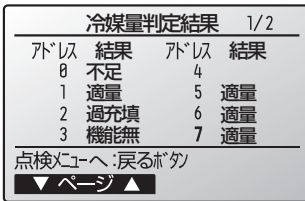
STEP 2 「冷媒量判定」を開始します



3 決定 ボタンを押し、冷媒量判定を開始します。

※ 冷媒量判定には 20 分ほど必要です。
ペアリモコンで使用している場合、冷媒量診断中に従リモコンから操作を行うと診断が中止されます。

STEP 3 冷媒量結果を表示します



4 冷媒アドレス単位で診断結果が表示されます。

■適量 ■過充填
■やや不足 ■判定不能
■不足

下記診断結果表に基づいて、対処してください。

5 (メニュー) ボタンを押し、冷媒量判定を終了します。

《診断結果と対応》

	室外制御基板表示 ※		リモコン表示	判定内容
	LED1 (緑)	LED2 (赤)		
Case1	常時点灯	6 秒間に 1 回点灯 ●○○○○○○○○○○○○	冷媒量判定中	判定中
Case2	常時点灯	6 秒間に 2 回点灯 ●●○○○○○○○○○○	不足	充填必要
Case3	常時点灯	6 秒間に 3 回点灯 ●●●○○○○○○○○	やや不足	
Case4	常時点灯	3 秒点灯、3 秒消灯 ●●●●●●○○○○○○	適量	適量 (圧縮機自動停止)
Case5	常時点灯	6 秒間に 5 回点灯 ●●●●●●●○○○○	過充填	過充填 (圧縮機自動停止)
Case6	常時点灯	6 秒間に 1 秒消灯 ●●●●●●○○●●●●	判定不能	条件外

1マス0.5秒 ●:点灯、○:消灯

※室外制御基板から操作した場合の表示です。リモコンから操作した場合は表示しません。

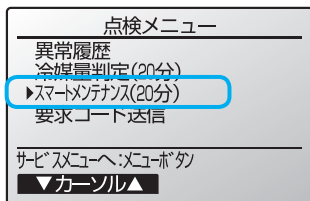
■スマートメンテナンス機能により運転周波数を固定し運転を安定させることで、室内/室外ユニットの熱交換器温度や圧縮機運転電流などのメンテナンスデータを表示させることができます。

※安定運転には 10～20 分が必要です。

※試運転中はできません。

※室外ユニットとの組み合わせにより一部機種は対応しておりません。

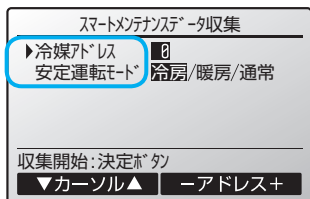
STEP 1 「スマートメンテナンス」を選択します ※サービスメニュー画面の操作は P.74 参照



1 サービスメニュー画面で「点検」を選択します。

2 **F1** **F2** ボタンで「スマートメンテナンス」を選択し、**決定** ボタンを押します。

STEP 2 各項目を設定します

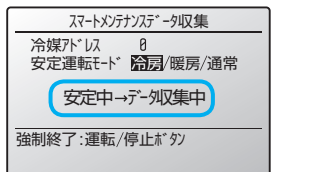


3 **F1** **F2** ボタンでデータ収集を行いたい項目を選択します。

4 **F3** **F4** ボタンで「冷媒アドレス」「安定運転モード」を選択します。

■「冷媒アドレス」の設定 [0]～[15]

■「安定運転モード」の設定 [冷房] / [暖房] / [通常]



5 **決定** ボタンを押し、安定運転を開始します。

※安定運転には 10～20 分が必要です。

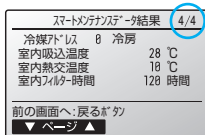
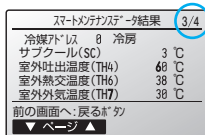
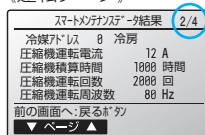
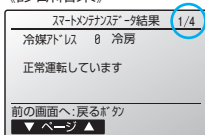
※「通常」を選択した場合は、現在の運転状態で運転データを収集します。

STEP 3 運転データが表示されます

安定運転が終了すると診断結果と運転データを表示します。

《診断結果》

《運転データ》



STEP 2 で「通常」を選択した場合は、診断結果は表示されません。

■圧縮機積算時間は 10 時間、圧縮機運転回数は 100 回単位(端数切り捨て)の表示です。

《画面移動方法》

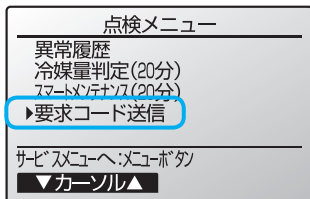
◆メインメニュー画面に戻る **メニュー**

◆ひとつ前の画面に戻る **戻る**

■リモコンで各サーミスタ温度、異常履歴等の運転データの詳細を確認することができます。

STEP 1 「要求コード送信」を選択します

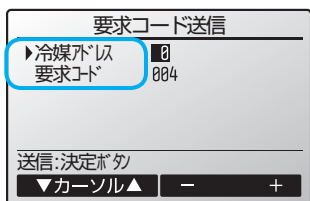
※サービスメニュー画面の操作は P.74 参照



① サービスメニュー画面で「点検」を選択します。

② **F1** **F2** ボタンで「要求コード送信」を選択し、**決定** ボタンを押します。

STEP 2 冷媒アドレス・要求コードを設定します

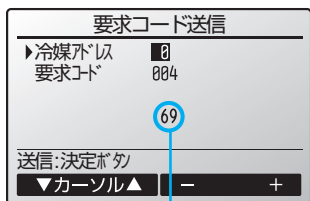


③ **F1** **F2** ボタンで確認したい項目を選択します。

④ **F3** **F4** ボタンで「冷媒アドレス」「要求コード」を選択します。

- 「冷媒アドレス」の設定 [0]～[15]
- 「要求コード」の設定 次ページ一覧表参照

⑤ **決定** ボタンを押し、データを収集、表示します。



要求コード: 004
吐出温度: 69°C

《画面移動方法》

- ◆メインメニュー画面に戻る **メニュー**
- ◆ひとつ前の画面に戻る **戻る**

使用方法

サービス

■運転状態 (要求コード0)

表示部 C 4

②リレー出力状態

①運転モード

①運転モード

表示	運転モード
O	停止:送風
C	冷房ドライ
H	暖房
d	霜取り

②リレー出力状態

表示	圧縮機 通電中	圧縮機	四方弁	電磁弁
0	-	-	-	-
1				ON
2			ON	
3			ON	ON
4		ON		
5		ON		ON
6		ON	ON	
7		ON	ON	ON
8	ON			
A	ON		ON	

【要求コード一覧】

要求コード150～152のデータは、リモコンが接続されている室内ユニットの情報となります。

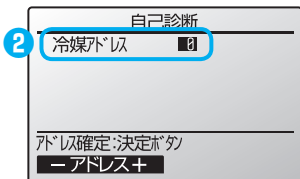
要求コード	要求内容	表示説明(表示範囲)	単位	備考
0	運転状態	前項「 ■ 運転状態」参照	—	
1	圧縮機・運転電流(実効値)	0～50	A	
2	圧縮機・運転積算時間	0～9999	10時間	
3	圧縮機・運転回数	0～9999	100回	
4	吐出温度(TH4)	3～217	℃	
5	室外ユニット・液管1温度(TH3)	－40～90	℃	
7	室外ユニット・二相管温度(TH6)	－39～88	℃	
9	室外ユニット・外気温度(TH7)	－39～88	℃	
10	室外ユニット・放熱板温度(TH8)	－40～200	℃	
12	吐出スーパーヒート(SH)	0～255	℃	
13	サブクール(SC)	0～130	℃	
16	圧縮機・運転周波数	0～255	Hz	
18	室外ユニット・ファン出力ステップ	0～10	ステップ	
22	LEV(A)開度	0～500	パルス	
30	室内ユニット・設定温度	17～30	℃	
31	室内ユニット・吸込温度<サーモ判定温度>	8～39	℃	
37	室内ユニット・液管温度(1号機)	－39～88	℃	対象号機無き場合は、“0”で応答する
38	室内ユニット・液管温度(2号機)	－39～88	℃	
39	室内ユニット・液管温度(3号機)	－39～88	℃	
40	室内ユニット・液管温度(4号機)	－39～88	℃	
42	室内ユニット・二相管温度(1号機)	－39～88	℃	
43	室内ユニット・二相管温度(2号機)	－39～88	℃	
44	室内ユニット・二相管温度(3号機)	－39～88	℃	
45	室内ユニット・二相管温度(4号機)	－39～88	℃	
100	室外ユニット・異常猶予コード履歴1(最新)	猶予コードを表示 (“—”は猶予なし)	コード	
103	異常履歴1(最新)	異常履歴を表示 (“—”は履歴なし)	コード	
104	異常履歴2(前回)	異常履歴を表示 (“—”は履歴なし)	コード	
107	異常発生時の運転モード	要求コード0の表示方法と同じ	—	
150	室内・実吸込温度	－39～88	℃	
151	室内・液管温度	－39～88	℃	
152	室内・二相管温度	－39～88	℃	

■ リモコンにて各ユニットの異常履歴を検索します。

STEP 1 「自己診断」を選択します

※ サービスメニュー画面の操作は P.74 参照

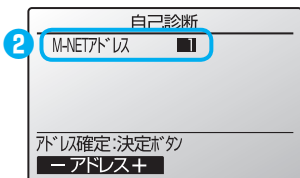
《スリムエアコン(スリムK 除く)の場合》



① サービスメニュー画面で「自己診断」を選択します。

② **F1** **F2** ボタンで「冷媒アドレス」もしくは「M-NET アドレス」を選択し、**決定** ボタンを押します。

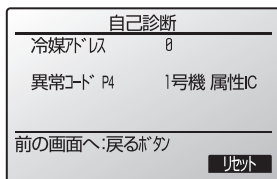
《マルチエアコン(スリムK 含む)の場合》



《スリムエアコン(スリムK 除く)の場合》
 ■ 「冷媒アドレス」の設定
 《マルチエアコン(スリムK 含む)の場合》
 ■ 「M-NET アドレス」の設定

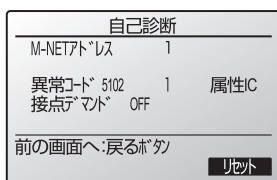
STEP 2 異常履歴が表示されます

《スリムエアコン(スリムK 除く)の場合》

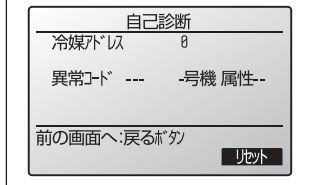


③ 異常コード・号機・属性、室内ユニットの接点デマンド ON/OFF 状態(マルチのみ)が表示されます。

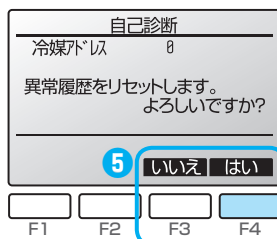
《マルチエアコン(スリムK 含む)の場合》



《異常履歴がない場合の画面例》



STEP 3 異常履歴を消去します



④ 異常履歴が表示されている画面で、**F4** ボタン(リセット)を押します。

⑤ **F4** ボタン(はい)を押し、異常履歴を消去します。

(スリムエアコン(スリムK除く)の場合)

自己診断	
冷媒ガス	0
異常履歴をリセットしました。	
前の画面へ:戻るボタン	

■消去できなかった場合は
「正常に終了できませんでした。」
ユニットから応答が無い場合は
「対象ユニットが存在しません。」
を表示します。

《画面移動方法》

- ◆メインメニュー画面に戻る ・ (メニュー)
- ◆ひとつ前の画面に戻る ・ (戻る)

メンテナンスサービス時の故障診断中は、最新の異常を発生した室内ユニットのみファンを停止し、その他の室内ユニットは送風運転を開始します。その時、同一冷媒の室外ユニットのファンは、3秒ON、5秒OFFの間欠運転を3分間します。異常発生ユニットがどこにあるのかを知りたい場合はこれにより確認してください。(マルチエアコンの場合、選択したアドレスの室内ユニットのみファンを停止します。)

なお、異常発生ユニットが室内ユニット以外(室外ユニット、MELANS 上位コントローラ)などの場合は、同一冷媒内の全室内ユニットがファンを停止し、室外ユニットは間欠運転(3分間)をします。

サービス用パスワード登録



■サービスメニューの操作を行うためのパスワードを変更します。

STEP 1 新しいパスワードを設定します

※サービスメニュー画面の操作はP.74参照

サービス用パスワード登録			
サービス用パスワード入力			
②	1234		
新しいサービス用パスワードを入力してください。			
入力確定:決定ボタン			
◀カーソル▶	- +		
F1	F2	F3	F4

① サービスメニュー画面で「サービス用パスワード登録」を選択します。

② 新規パスワード画面になります。
新しいサービス用のパスワード(数字4桁)を入力します。

F1 F2 ボタンで桁を選択します。
F3 F4 ボタンで0~9の数字を設定します。

(決定) ボタンを押します。

STEP 2 設定を更新します

サービス用パスワード登録			
サービス用パスワード入力			
2345			
サービス用パスワードを更新します。 よろしいですか?			
③	いいえ はい		
F1	F2	F3	F4

③ F4 ボタンを押します。

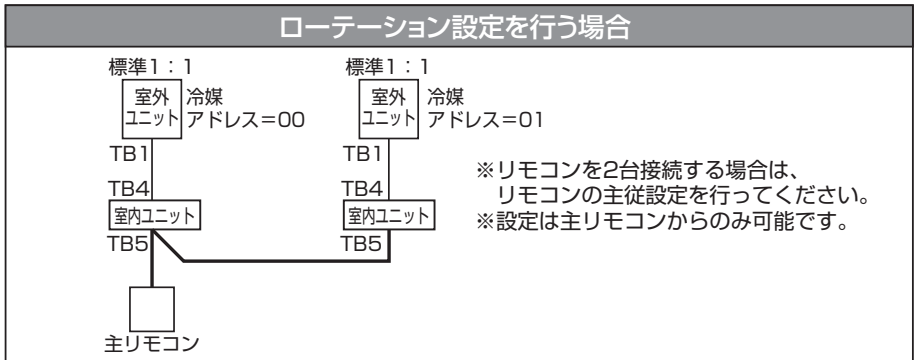
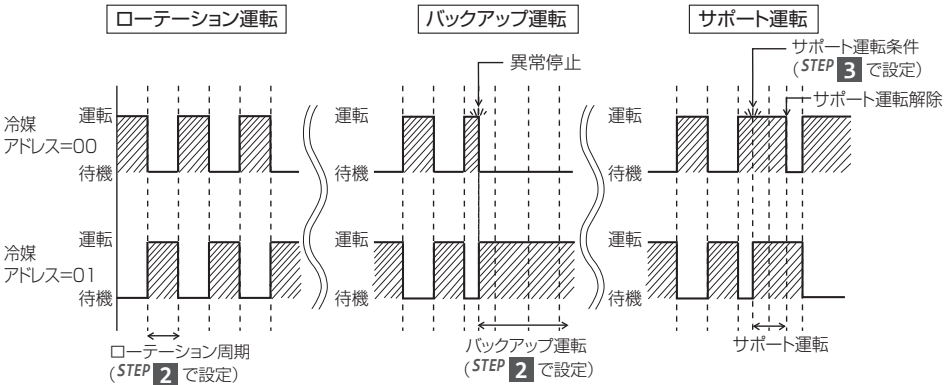
▶更新が完了すると更新完了画面が表示されます。

■サービス用パスワードの初期値は [9999] です。
管理者以外の方が設定変更しないよう、必要に応じパスワードを変更してください。パスワードは必要な方が分かるよう適切に保管してください。

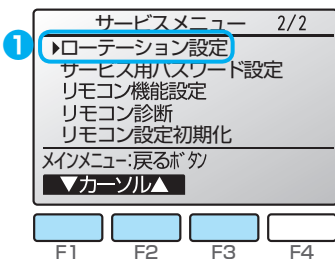
《画面移動方法》

- ◆サービスメニュー画面に戻る (メニュー)
- ◆サービス用パスワード登録画面に戻る . . (戻る)

- 2 冷媒系統の 1:1 システムに限り、ローテーション運転やバックアップ運転の設定が可能です。
- ローテーション運転は、各系統を交互運転させ、運転時間の均一化を図ることができます。
- バックアップ運転は、1 冷媒系統が異常停止した場合でも待機中の冷媒系統が起動し、空調を継続することができます。
- サポート運転 (パワフルツイン冷房) は、1 冷媒系統では能力が不足する場合に、自動的に待機中の系統が起動し、補助運転を行います。

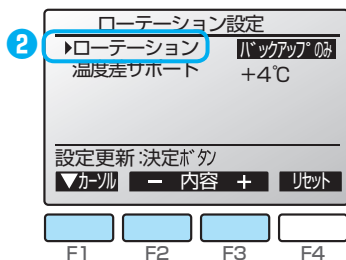


STEP 1 リモコンを「ローテーション設定」を選択します



- ① サービスメニュー画面で「ローテーション設定」を選択し、決定 ボタンを押します。

STEP 2 ローテーション運転を設定します

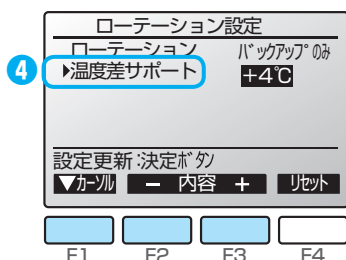


- 2 **F1** ボタンで「ローテーション」を選択します。
- 3 **F2**、**F3** でローテーション周期またはバックアップを選択します。

■「ローテーション」の設定
無し、1日、3日、5日、7日、14日、28日、バックアップのみ

- ※ 1日～28日を選択した場合は、バックアップ機能も有効となります。
- ※ 「バックアップのみ」を選択した場合は、冷媒アドレス=00の系統がメインとして運転し、冷媒アドレス=01の系統がバックアップとして待機状態となり、ローテーション運転されません。

STEP 3 サポート運転を設定します



- 4 **F1** ボタンで「温度差サポート」を選択します。
- 5 **F2**、**F3** ボタンでサポート運転が動作する「吸込み温度と設定温度の差」を選択します。

■「温度差サポート」の設定
無し、+4℃、+6℃、+8℃

- ※ サポート運転は冷房設定時のみ有効です。(暖房、ドライ、自動設定時は動作しません。)
- ※ サポート運転はローテーション設定で「無し」以外に設定した場合に有効になります。

STEP 4 設定を更新します

- 6 **決定** ボタンを押し、設定を更新します。

リセット方法

STEP 2、STEP 3の画面で

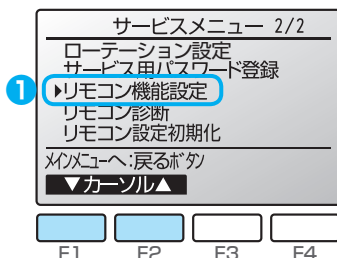
F4 ボタンを押すと、ローテーション運転時間がリセットされ、冷媒アドレス=00の系統からの運転となります。

※ 冷媒アドレス=01の系統がバックアップ運転中の場合は、冷媒アドレス=00が運転に戻ります。

■以下の時、本設定を行ってください。

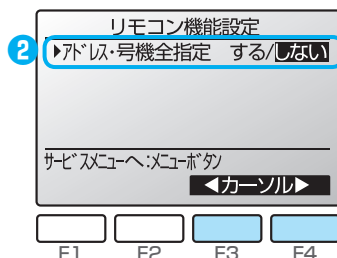
- ・冷媒アドレス・号機を指定する画面で、実際に接続されている室内ユニットのアドレス・号機が表示されないとき。
- ・メンテナンスメニュー画面で“無”が表示されている項目に対して操作を行いたいとき。

STEP 1 「リモコン機能設定」を選択します ※サービスメニュー画面の操作は P.74 参照



- ① サービスメニュー画面で「リモコン機能設定」を選択します。

STEP 2 項目を設定します



- ② F3 F4 ボタンでご希望の設定に切り換えます。

■「アドレス・号機全指定」の設定

[する]：実際に接続されているユニットのアドレス・号機が表示されない場合に設定することで、全アドレス・全号機への設定操作が行えます。

[しない]：実際に接続されているユニットのアドレス・号機のみに対し設定操作が行えます。

※工場出荷時は [しない]

《画面移動方法》

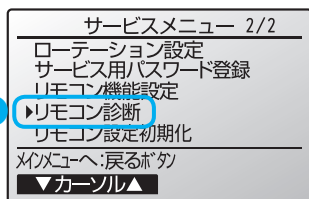
- ◆サービスメニュー画面に戻る・・・ メニュー

■リモコンからの操作がきかない場合、本機能によりリモコン診断を行います。

本機能を行う前にリモコン表示の有無を確認してください。
リモコンに正常な電圧(DC8.5 ~ 12V)が印加されていない場合、リモコンには何も表示されません。この場合はリモコン配線・室内ユニットを点検してください。

STEP 1 「リモコン診断」を選択します

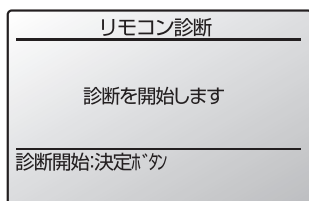
※サービスメニュー画面の操作は P.74 参照



① サービスメニュー画面で「リモコン診断」を選択します。

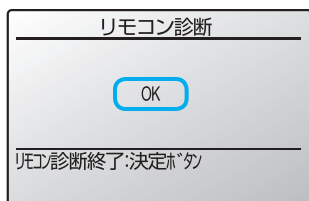
《表示例はスリムの場合》

STEP 2 リモコン診断を開始します



② (決定) ボタンを押し、リモコン診断を開始します。

STEP 3 リモコン診断結果を表示します



診断結果	対応
OK	リモコンに問題はありません。他の原因を調査してください。
E3、6832	伝送線にノイズがのっている、あるいは室内ユニット、他のリモコンの故障が考えられます。伝送路、他のコントローラを調査してください。
NG (ALL0, ALL1)	リモコン送受信回路不良です。リモコンの交換が必要です。
ERC (データエラー数)	データエラー数とはリモコンの送信データのビット数と実際に伝送路に送信されたビット数の差を示します。この場合、ノイズなどの影響で送信データが乱れています。伝送路を調査してください。

③ (決定) ボタンを押し、リモコン診断を終了します。

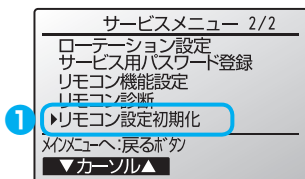
▶自動的に再立上げが行われます。

- リモコンを初期化して、工場出荷状態に戻すことができます。
下記のデータが初期化されます。

タイマー設定、週間スケジュール設定、室外サイレントモード設定、省エネ設定、自動清掃設定、CO₂ 排出量、人感不在制御(不在停止)設定、主従設定、リモコン名称、時刻設定、メイン画面表示設定、コントラスト設定、リモコン表示設定、自動モード設定、CO₂ 表示設定、形名登録、製造 No. 登録、販売店・サービス店登録、異常履歴、管理者用パスワード、サービス用パスワード
リモコンが初期化されると、自動的に再立ち上げを行います。

STEP 1 「リモコン設定初期化」を選択します ※サービスメニュー画面の操作は P.74 参照

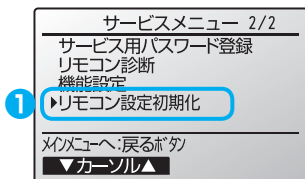
(スリムエアコン(スリムK除く)の場合)



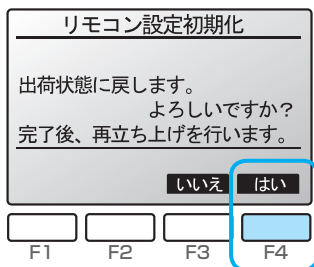
- ① サービスメニュー画面で「リモコン設定初期化」を選択します。

決定 ボタンを押します。

(マルチエアコン(スリムK含む)の場合)

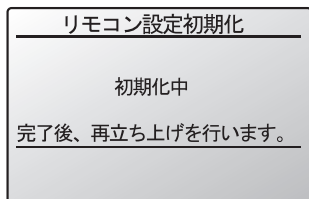


STEP 2 リモコン設定を初期化します



- ② F4 ボタンで [はい] を選択します。

▶初期化を実行後、自動的に再立ち上げが行われます。

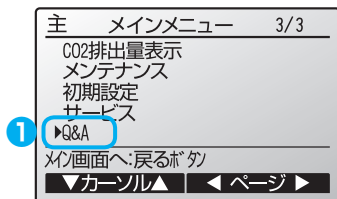


下記のような Q&A を見ることができます。

- 代表的なトラブルシューティング
- 通常画面に表示されるアイコンの意味

STEP 1 「Q&A」を選択します

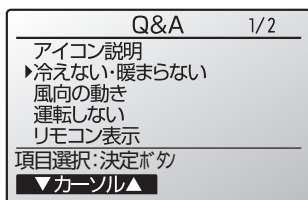
※メインメニュー画面の操作は P.25 参照



1 メインメニュー画面で「Q&A」を選択します。

決定 ボタンを押します。

STEP 2 項目を設定します



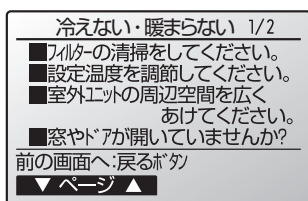
2 F1 F2 ボタンで状況を選択します。

決定 ボタンを押します。



3 選択した状況に対する、対応方法が表示されます。項目により複数のページがある場合は、

F1 F2 ボタンでページを切替えます。



《画面移動方法》

◆メインメニュー画面に戻る

◆ひとつ前の画面に戻る

WT07315X01



MITSUBISHI
ELECTRIC

販売店・工事店様用

三菱電機 空調管理システム **共通**
三菱電機スリムエアコン用

MAスマートリモコン PAR-36MA

据付工事説明書（据付編）

この説明書は共通MAリモコン(三菱電機 空調管理システム〈直膨式マルチエアコン室内ユニット(Cタイプ以降)〉用と三菱電機スリムエアコン用)の据付工事について記載しています。

（安全のために必ず守ること） (P10, 11)に掲載しています)をよくお読みのうえ、据付けてください。

リモコンの操作・設定方法に関しては据付工事説明書(設定編)、空調機本体への配線および空調機本体の据付工事に関しては空調機本体の据付工事説明書を参照ください。お読みになったあとは、お使いになる方に必ず本書をお渡しください。

1. 使用部品

1-1. 同梱部品

箱の中には下記部品が入っています。

品名	個数(個)	外観
リモコン (意匠カバー) ※1	1	
リモコン (上ケース) ※1	1	
リモコン (下ケース)	1	

品名	個数(個)	外観
十字穴付きナベネジ M4 × 30	2	—
木ネジ 4.1 × 16 (壁に直接取付ける時使用)	2	—
据付工事説明書（据付編） 本書	1	—
据付工事説明書（設定編）	1	—
取扱説明書	1	—

※1 意匠カバーと上ケースは、はめ込まれた状態で工場出荷されます。

※2 リモコンケーブルは付属していません。

1-2. 別売部品

特にありません。

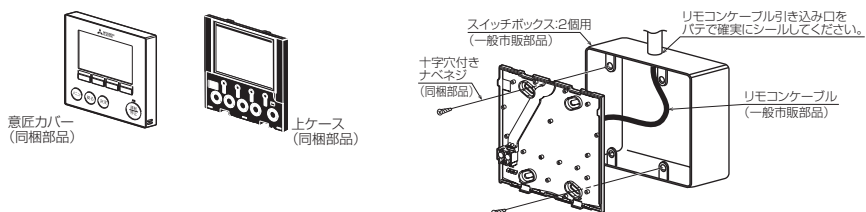
1-3. 一般市販部品

下記の部品は現地にて手配してください。

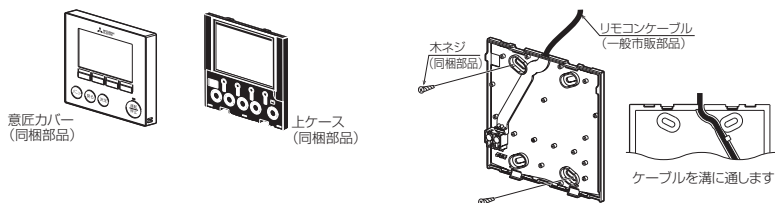
品名	仕様	所要量	備考
スイッチボックス	2 個用 (JIS C8340)	1	
薄鋼電線管	(JIS C8305)	必要量	壁面に直接据付ける場合は不要です
ロックナット、プッシング	(JIS C8330)	必要量	
モール	(JIS C8425)	必要量	リモコンケーブルを壁面に這わす場合に必要です
パテ		適量	
モリーアンカー		必要量	
リモコンケーブル	(0.3mm ² 2 心シース付ケーブル)	必要量	以下の別売ケーブルも使用できます PAC-YT81HC(10m),PAC-YT82HC(20m)

2. 使用箇所（据付工事の概要）

[1] スwitchボックスを使用する場合



[2] 壁面に直接据付ける場合



3. 据付場所の選定

可燃性ガスの発生・流入・滞留・漏えいのおそれがあるところにコントローラを設置しないこと。

- 可燃性ガスがコントローラの周囲にたまり、火災・爆発のおそれあり。



据付禁止

コントローラは水のかかるところや高温で結露するところには据付けないこと。

- ショート・漏電・感電・故障・発煙・発火・火災のおそれあり。



水ぬれ禁止

コントローラの質量に耐えられるところに据付けること。

- コントローラの落下によるけがのおそれあり。



指示を実行

お願い

コントローラを導電性があるところ（塗装をしていない金属面など）に据付けないでください。

- 故障・誤動作のおそれあり。

直射日光のあたる場所、または周囲温度が40℃以上・0℃以下になる場所にコントローラを据付けないでください。

- 変形・故障のおそれあり。

コントローラ設置壁面の表面付近の温度と実際の室温との差が大きい場所に据付けないでください。

- 検知した室温と実際の室温を誤検知するおそれあり。

コントローラを病院・通信・放送設備がある所に据付ける場合は、ノイズ対策を行ってください。

- ノイズにより医療機器に悪影響を与え、医療行為を妨げるおそれあり。
- ノイズにより映像放送の乱れ・雑音が生じるおそれあり。
- インバーター機器・自家発電機・高周波医療機器・無線通信機器などの影響によるコントローラの故障・誤動作のおそれあり。

3-1. 法規制・条例の遵守事項

法規制、地方条例などを遵守することを配慮して据付場所を選定してください。

3-2. 公害・環境汚染への配慮事項

公害や環境に対し配慮して据付場所を選定してください。

3-3. 製品の機能性能を発揮するための事項

本リモコンは壁面に据付ける仕様となっています。「スイッチボックスを使用する」または「壁面に直接据付ける」が選択できます。「壁面に直接据付ける」場合、配線取出し方法を「背面取出し」または「上部取出し」から選択できます。リモコン（スイッチボックス）を、次の条件を満たす場所に据付けてください。

(1) リモコンが正確な室内温度を検知できる所

室内温度を検知する温度センサはリモコンと室内ユニットの両方に付いています。リモコンの温度センサを使用して室内温度を検知する場合は、主リモコンに設定したリモコンが室温を検知します。この場合、下記事項を守ってください。

- リモコンは、熱源の影響を受けない場所に据付けてください。（直射日光やエアコンの吹き出し空気が直接あたる場合、リモコンが正確な室温を検知できません。）
- リモコンは、部屋の平均的な温度を検知できる場所に据付けてください。
- リモコンの温度センサ付近に他の配線が無い場所に据付けてください。（配線がある場合、リモコンが正確な室温を検知できません。）

お願い

室温と壁温の差が大きい場合、リモコン設置壁面の表面付近の温度を検知するため室温と差が出るおそれがあります。

以下のような設置条件の場合、室内ユニットの温度センサ使用を推奨します。

- 室内の気流分布が悪く、リモコン設置壁面に吹き出し空気が到達しにくい場合
- 設置壁面の温度と室温の差が大きい場合
- 設置壁面の背面が外気に接している場合

お知らせ

- 急激な温度変化がある場合、温度検知の追従性が悪くなります。

(2) 据付面が平らな所

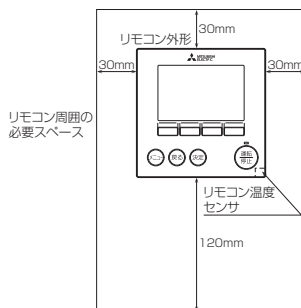
(3) 室内ユニットが確認できる所

フィルタの自動昇降機能付室内ユニットと接続される場合、操作する室内ユニットの昇降動作がリモコンを操作しながら確認できる所（自動昇降の操作方法については室内ユニットの取扱説明書を参照してください。）

[1] 据付スペース

リモコンをスイッチボックス・壁面のどちらに据付ける場合でも右図に示すスペースを確保してください。スペースが不足すると、リモコンを外しにくくなります。

また、リモコン正面側には操作ができるスペースを確保してください。



3-4. 保守・点検に関する事項

工事をされた方は、顧客と保守契約を結び、本製品を含む空調システムが安全にかつ良好な状態で運転していることを定期的に確認してください。

4. 据付工事・電気工事

4-1. 建物工事の進行と施工内容

据付場所に据付けられる状態になりましたら、据付工事を行ってください。

[1] スイッチボックスを使用する場合

壁面仕上げ材を取付ける前にスイッチボックスを取付け、電線管と接合しておき、事前にケーブルを通しておいてください。

その後壁面仕上げ材を取付けておいてください。

[2] 壁面に直接据付ける場合

壁面仕上げ材を取付ける前にリモコンを取付ける予定のところケーブルを配設しておいてください。

その後壁面仕上げ材を取付けておいてください。

4-2. 届出・報告事項

特にありません。

4-3. 従来工事方法との相違

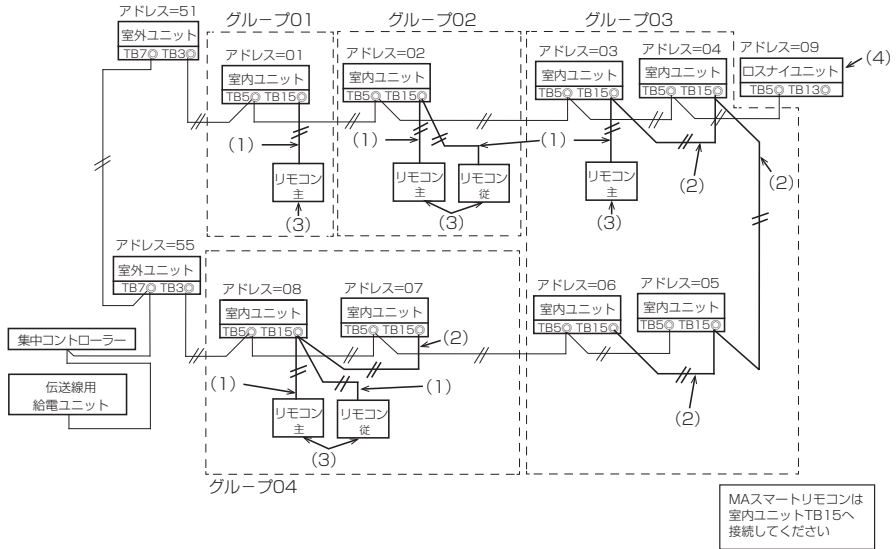
リモコンの配線は、マルチエアコンに接続する場合とスリムエアコンに接続する場合では異なります。

さらにシステム構成によっても異なりますので、確認してください。

空調機本体への配線および空調機本体の据付工事に関しては空調機本体の据付工事説明書を参照してください。

[1] マルチエアコンと接続する場合

図中 (1) ~ (4) は以下の説明文 (1) ~ (4) と対応しています。



(1) リモコン・室内ユニットの配線

- ・室内ユニットのMAリモコン線用端子台 (TB15) へ接続してください。
- ・リモコンの端子台 (記号 1, 2) に接続してください。端子台に極性はありません。

(2) グループ運転する場合

上記グループ 03 および 04

- ・グループ運転する室内ユニットのMAリモコン線用端子台 (TB15) 同士を渡り配線し、そこにリモコンを接続してください。
- ・上図のように MELANS システムコントローラーと併用する場合、システムコントローラ (上図では集中コントローラ) 側でグループ設定が必要です。

(3) リモコンケーブルの総延長、接続可能リモコン台数

接続される室内ユニットにより異なります。カタログ、システム・設計工事マニュアル等で確認してください。なお、リモコン 1 台接続時の総延長は 200 m です。

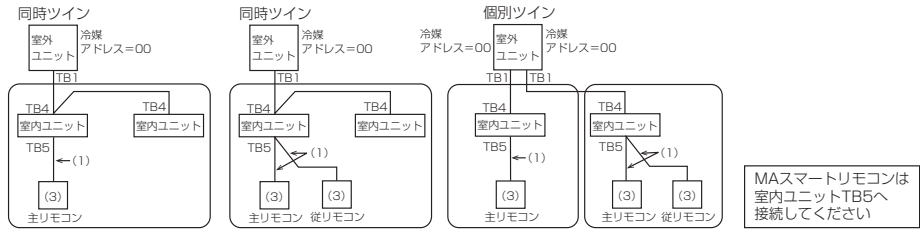
(4) ロスナイを運動させる場合

据付工事説明書 (設定編) を参照し、リモコンで設定してください。

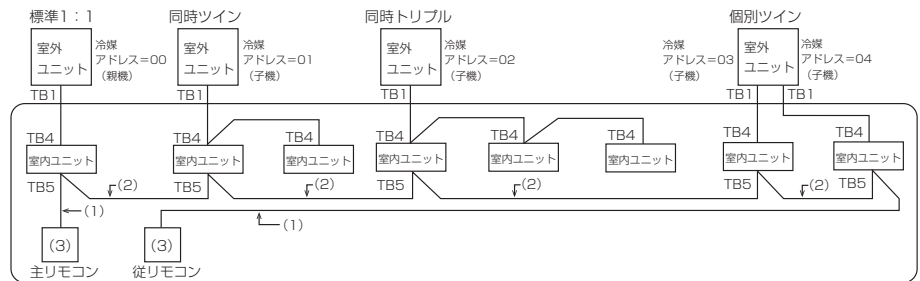
[2] スリムエアコンと接続する場合

リモコンの配線はシステム構成によって異なりますので、以下の例に従って接続してください。
 図中の (1) ~ (3) は以下の説明文 (1) ~ (3) と対応しています。

冷媒系統ごとにリモコンを接続する場合



異冷媒系統でグルーピングする場合



お知らせ

- 冷媒アドレスの設定は室外ユニットのディップスイッチにて行います。(詳細は室外ユニットの据付工事説明書を参照してください)
- で囲まれた全室内ユニットを 1 グループとして制御します。

(1) リモコン - 室内ユニットの配線

- 室内ユニットのリモコン用端子台 (TB5) へ接続してください。(極性はありません)
- 同時マルチタイプにおいて、異なる機種種の室内ユニットが混在する場合、機能 (風速、ペーン、ルーバーなど) の多い室内ユニットにリモコンを接続してください。

(2) 異冷媒系統でグルーピングする場合の配線

- リモコンケーブルによりグルーピングを行います。グルーピングする各冷媒系統の室内ユニット代表 1 台のリモコン用端子台 (TB5) 間を渡り配線してください。
- 同一グループ内に異なる機種種の室内ユニットが混在する場合、機能 (風速、ペーン、ルーバーなど) の多い室内ユニットが接続されている室外ユニットを親機 (冷媒アドレス = 00) としてください。また親機が同時マルチタイプとなった場合には上記 (1) の条件を満たしてください。
- MA スマートリモコンでは最大 16 冷媒系統を 1 グループとして制御可能です。

(3) 1 グループに 2 台までリモコンを接続する場合

- 1 グループにリモコンを 2 台接続した場合、主リモコンと従リモコンの設定を行ってください。
- 設定方法としては 1 グループに 1 台しか接続されていない場合は常に主リモコンに設定してください。1 グループに 2 台のリモコンが接続される場合はそれぞれ主リモコンと従リモコンに設定してください。(据付工事説明書 (設定編) 参照)

(4) リモコンケーブルの総延長

総延長は 500m です。リモコンケーブルは 0.3m² の 2 心ケーブルを使用してください。(現地手配)
 リモコンを 2 台接続した場合は総延長 200 m となります。

お願い

同一冷媒系統の室内ユニットのリモコン用端子台 (TB5) 間の渡り配線はしないでください。

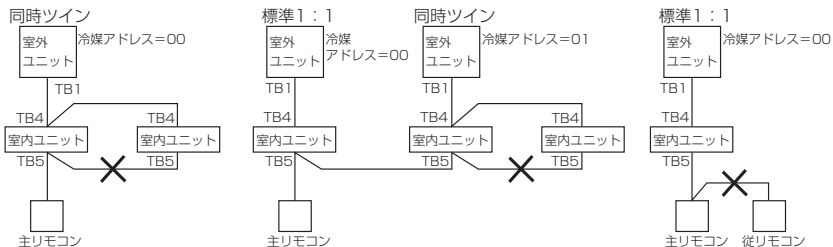
- 渡り配線した場合、システムが正常に作動しないおそれあり。

室内ユニットのリモコン用端子台 (TB5) へ接続する場合、1つの端子台に同じサイズの配線を2本までとしてください。

- 不備がある場合、接触不良や配線外れのおそれあり。

リモコン同士の渡り配線はしないでください。

- リモコンの端子台には、配線は1本しか接続できません。



4-4. 据付と電気工事をする

4-4-1. 必要工具

- マイナスドライバー (刃幅 4 ~ 7mm) または取外し治具 (部品コード: R61 008 235)
- ニッパー
- その他一般工具



4-4-2. 据付工事

[1] リモコンの据付け方

据付工事には「スイッチボックスを使用する場合」と「壁面に直接据付ける場合」があります。据付け方法に応じて工事を行ってください。

(1) 壁面に据付用の穴を開ける

- スwitchボックスを使用する場合

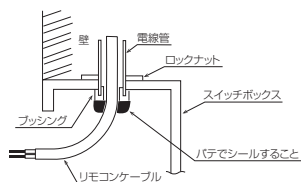
手順

1. 壁面に穴を開け、スイッチボックスを据付ける。
2. スwitchボックスと電線管を接続する。

- 壁面に直接据付ける場合

手順

1. 壁に穴を開ける。
2. リモコンケーブルを通す。



(2) リモコンケーブル引込口をシールする

- スwitchボックスを使用する場合

手順

1. スwitchボックスと電線管の結合部のリモコンケーブル引込口をバテでシールする。

配線引込口をバテでシールすること。

- 露・水が浸入すると、感電・故障・火災のおそれあり。

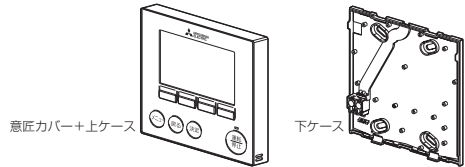


指示を実行

(3) リモコンを準備する

手順

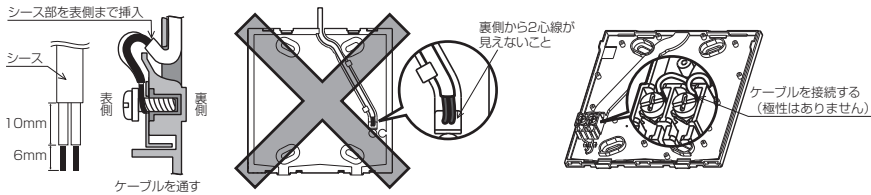
1. リモコン本体の下ケースを取出します。



(4) リモコンケーブルを下ケースの端子台に接続する

手順

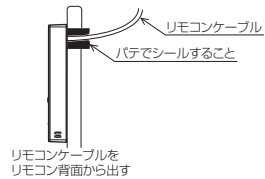
1. リモコンケーブルを下記図のように加工し、下ケース背面から通す。
2. リモコンケーブルのシースをむきとった部分が背面から見えないように、下ケース表側まで挿入する。
3. 被覆がつままないようリモコンケーブルを端子台に接続する。



■ 壁面に直接据付ける場合

手順

1. 下ケースのリモコンケーブルを通した穴をパテでシールする。



端子台に配線の切くずが入らないようにすること。

- ◆ ショート・感電・故障のおそれあり。



お願い

コントローラの配線を端子台に接続する際に、圧着端子を使用しないでください。

- ◆ 基板と接触し故障のおそれあり。
- ◆ カバーと接触しカバー損傷のおそれあり。

(5) 下ケースを据付ける

■ スイッチボックスを使用する場合

手順

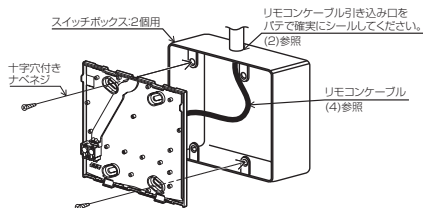
1. 下ケースは 2 カ所以上固定する。

■ 壁面に直接据付ける場合

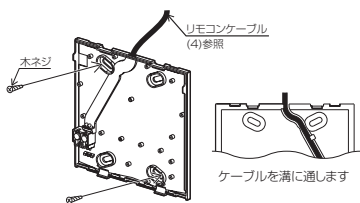
手順

1. ケーブルを溝に通す。
2. 下ケースは 2 カ所以上固定する。
3. リモコン正面から見て左上と右下の 2 カ所を固定する。(モリーアンカーなどを使用して固定してください。) 配線により壁面からリモコンが浮くことを防止できます。

スイッチボックスを使用する場合



壁面に直接据付ける場合



お願い

ネジを締めすぎないでください。

- 損傷するおそれあり。

コントローラのケースに追加穴を開けないでください。

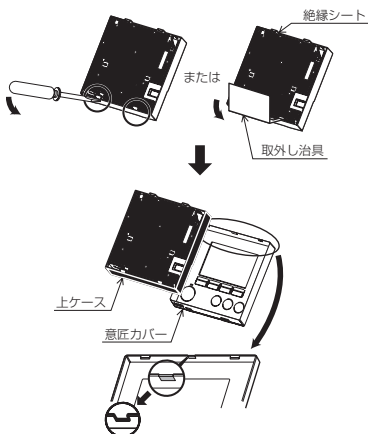
- 損傷するおそれあり。

(6) 配線穴を加工する

■ 壁面に直接据付ける場合 (リモコンケーブルを壁面に這わせる場合)

手順

1. 刃幅 4～7mm マイナスドライバーをリモコン下部2カ所のツメ部分のいずれかに差し込み、または取外し治具をリモコン下部2カ所のツメ部分両方に差し込み、矢印で示す方向に動かす。意匠カバーから上ケースが少し浮いた状態となりますので上ケースを手前上に引いて取外してください。
2. 意匠カバーの内側薄肉部 (右図の塗潰し部) をニッパーで切り取る。
(下ケース背面の配線溝に通したリモコンケーブルをこの部分から取ります。)
3. 上ケースを意匠カバーにはめ込む。



お願い

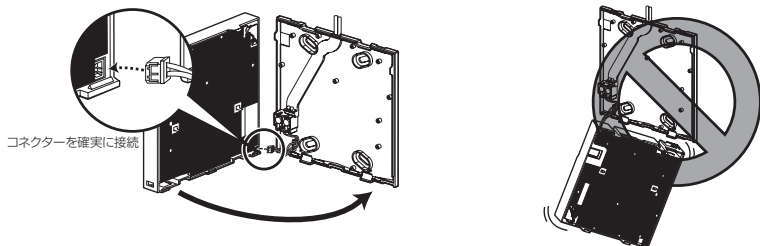
意匠カバーを上ケースから取外して加工してください。

- 取外さないで加工した場合、基板が破損するおそれあり。

(7) 上ケースに配線する

手順

1. 下ケースのコネクターを上ケースのコネクターに接続する。



お願い

コントローラのケースから基板保護シート・基板は取り外さないでください。

- 故障のおそれあり。

コントローラのコネクター接続後、ケースをぶら下げないでください。

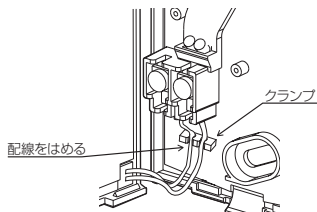
- 断線し、動作に支障をきたすおそれあり。

(8) 配線をクランプにはめる。

お願い

コントローラの配線はクランプにはめて固定してください。

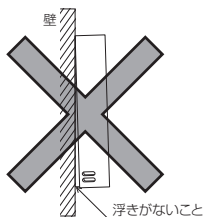
- 固定していない場合、端子台に直接力が加わり断線のおそれあり。
- 上ケースがはめ込めないおそれあり。



(9) リモコン意匠カバー・上ケースをはめ込む

手順

1. ツメを下ケースに引っ掛けて、“パチッ”と音がするまではめ込む。上ケース（工場出荷時、意匠カバーと上ケースは、はめ込まれた状態）の上部にツメが2カ所あります。
2. ケースに浮きがないことを確認する。



"パチッ"と音がするまではめ込むこと。

- はまっていない場合、製品が落下し、けが・損傷・故障のおそれあり。



指示を実行

■ 壁面に直接据付けする場合（リモコンケーブルを壁面に這わす場合）

手順

1. リモコンケーブルをリモコンの上部から出す。
2. 意匠カバーの切り取った部分をパテでシールする。
3. モール（配線カバー）を使用する。

パテでシールすること モールを使用すること



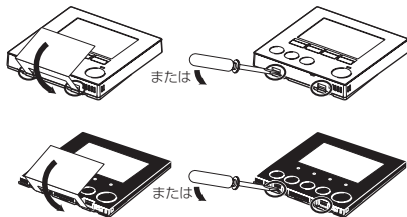
以上で据付工事は完了ですが、再度取外す場合は以下の方法で行ってください。

[2] リモコン意匠カバー・上ケースの外し方

(1) 意匠カバーを外す

手順

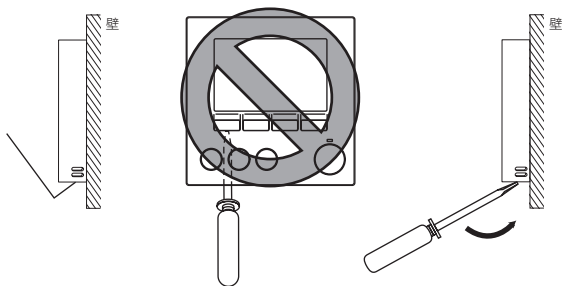
1. 刃幅4～7mm マイナスドライバーをリモコン下部2カ所のツメ部分のいずれかに差し込み、または取外し治具をリモコン下部2カ所のツメ部分両方に差し込み、矢印で示す方向に動かす。
引っかかっているツメが外れます。
2. 意匠カバーを手前上に引いて取外す。



(2) 上ケースを外す

手順

1. 刃幅 5mm のマイナスドライバーをリモコン下部 2 カ所のツメ部分のいずれかに差し込み、意匠カバーと同様にして外す。
深く差し込むと意匠カバーと上ケースが一緒に取外されます。



お願い

マイナスドライバーをコントローラのツメに強く差し込まないでください。

- 基板が損傷するおそれあり。

マイナスドライバーをコントローラのツメにはめ込んだ状態で強く回転させないでください。

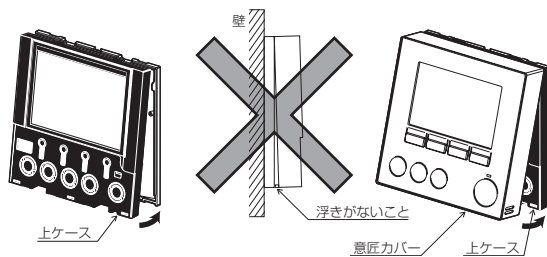
- ケースが損傷するおそれあり。

(3) 意匠カバー・上ケースを取付ける

上ケースの上部にツメが 2 カ所あります。

手順

1. ツメを下ケースに引っ掛けて、“パチッ”と音がするまではめ込む。
2. 同様に意匠カバーを上ケースにはめ込む。
ケースに浮きがないことを確認してください。



“パチッ”と音がするまではめ込むこと。

- はまっていない場合、製品が落下し、けが・損傷・故障のおそれあり。



指示を実行

コントローラのカバーを取り付けること。

- ほこり・水が入ると、感電・発煙・発火・火災のおそれあり。



指示を実行

4-5. サービス

再度取外す場合は手順を参考にして行ってください。

5. 据付工事後の確認

据付工事が完了しましたら、「5-1. 据付工事のチェックリスト」に従ってもう一度点検してください。
不具合がありましたら必ず直してください。(機能が発揮できないばかりか、安全性が確保できません)

5-1. 据付工事のチェックリスト

確認項目		確認結果
設置環境	設置周りは必要な空間が守られていますか	
リモコン	リモコンケーブルの切屑などが端子台に入っていないですか	
	リモコンケーブル引き込み口はパテ等でシールしましたか	
	意匠カバーと上ケースに浮きがなくはめ込んでいますか	

5-2. リモコンの設定

リモコンの主/従設定は、「リモコンの据付工事説明書（設定編）主従設定の項」を参照してください。

5-3. 温度センサの設定

温度センサの設定は、「マルチエアコンシステムでは室内ユニットの据付工事説明書」「スリムエアコンではリモコンの据付工事説明書（設定編）機能選択の項」を参照してください。

5-4. 保護シートの取外し

工場出荷時、意匠カバーの操作面に保護シートを貼っています。
ご使用前に、保護シートをはがしてください。

6. 試運転

6-1. 試運転の方法

- お客様立ち会いで、同梱の据付工事説明書（設定編）に従って、試運転を行ってください。
- 試運転の詳細は、室内ユニットの据付工事説明書を参照してください。

6-2. 試運転中の確認事項

- リモコンに接続している室内ユニットが運転することを確認してください。
- グループ運転する場合は、リモコンと同じグループに属する機器が運転することを確認してください。

7. お客様への説明

- 別冊の取扱説明書に従って、お使いになる方に正しい使い方をご説明ください。
お使いになる方が不在の場合は、オーナー様・ゼネコン関係者様や建物の管理人様にご説明ください。
- 「安全のために必ず守ること」の項は、安全に関する重要な注意事項を記載していますので、必ず守るようにご説明ください。
- この据付工事説明書は、据付け後、同梱の取扱説明書・据付工事説明書（設定編）と共にお使いになる方にお渡しください。
- お使いになる方が代わる場合、この据付工事説明書を新しくお使いになる方にお渡しください。

8. 安全に長くお使いいただくために

本製品を含む空調システムは長期間の使用に伴い、製品を構成する部品に生ずる経年劣化などにより、安全上、支障が生じたり、本来の性能が発揮できないおそれがあります。空調システムを良好な状態で長く安心してご利用していただくために、販売会社または認定技術者と保守契約することで、技術者がお客様に代わって定期的に点検いたします。万一の故障時も早期に発見し、適切な処置を行います。

8-1. 日常の保守

8-1-1. カバーの清掃

中性洗剤を柔らかな布に含ませて拭き、最後に乾いた布で洗剤が残らないように拭きとります。ベンジン・シンナー・磨き粉の使用は避けてください。

8-2. 点検時の交換部品と保有期間

<参考> 主要部品の交換周期

主要部品名	交換目安周期
リモコン	10年

※ 本表は主要部品を示します。詳細は保守点検契約に基づいて確認してください。

※ 交換周期は保証期間とは異なります。

※ この保全周期は、製品を長く安心してご使用いただくために、保全行為が生じるまでの目安期間を示していますので、適切な保全設計（保守点検費用の予算化）のためにお役立てください。

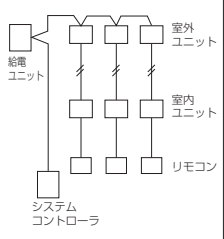
システムコントロール

■システムコントローラー一覧

別売部品、リレー回路、制御盤などを使用し、下記のようなシステムコントロール（応用制御）が行えます。

システム名称	システム略図	特長	標準的 (室外・室内ユニット、リモコン) システム以外の手配部品
A. 1リモコン (標準的) 制御運転		<ul style="list-style-type: none"> リモコンには、ワイヤードタイプとワイヤレスタイプがあります。 同時ツイン・トリプル・フォーは、室内ユニットが同時に運転/停止します。 	PKH-RP・KAL 形はワイヤードリモコン化する場合、システム制御用インターフェイス (MAC-333IF) が必要
B. 2リモコン 制御運転 2台のリモコンで 手元と遠方の2か 所からコントロー ルできます。	 ※ワイヤードリモコンのいずれかの1台を従リモコンに設定してください。	<ul style="list-style-type: none"> 1グループにリモコン2個まで接続できます。 同時ツイン・トリプル・フォーは1グループと数えます。 最新指令で運転コントロール(後押し優先)となります。 ワイヤード、ワイヤレスリモコンの組合せも可能です。 	ワイヤードリモコン(追加分) (PAR-36MA/PAR-26MA1) PS-RP・KA/GA 形は 上記リモコンとリモコン端子盤 (PAC-SH29TC)
C. グループ制御 運転 1台のリモコンで 複数(2~16)冷媒 系を一括して運転 制御ができます。 ※室外ユニット の冷媒アドレ ス設定が必要 となります。	 リモコン	<ul style="list-style-type: none"> リモコン線を接続し、室外ユニットのアドレスを設定することにより1グループ最大16台までの順次起動ができます。 同時ツイン・トリプル・フォーは1台と数えます。 室外ユニットは、それぞれの吸込センサーにより運転/停止(サーモON/OFF)します。 リモコンは2台まで接続可能です。 	PS-RP・KA/GA 形はリモコン端子盤 (PAC-SH29TC)
D. 停電自動復帰 運転	—————	<ul style="list-style-type: none"> リモコンからのユニットの機能選択により可能です。 冷媒系統ごと設定してください。 	PKH-RP・KAL 形は、 ジャンパー抵抗 JRO7 カット
E. 離れた部屋から 個別制御運転		<ul style="list-style-type: none"> ワイヤードリモコン用リモコンコードを500mまで延ばせます。 ※2リモコン使用時は200mまでとなります。ワイヤレスリモコン用受光部コードは延長できません。 	リモコン延長コード (0.3mm ²)
F. 遠方/手元併用 制御運転 遠方からエアコン の運転/停止およ び、リモコンによ る運転/停止操作 の禁止・許可が行 えます。		<ul style="list-style-type: none"> 遠方から全エアコンの一括 ON/OFF ができます。 遠方制御/手元制御の切り換えができます。 リモコン操作禁止中でも、運転/停止以外の操作(温度調整・風速・風向など)はできます。 同時ツイン・トリプル・フォーの場合、1台の室内ユニットにのみ接続してください。2台以上の室内ユニットに接続すると誤動作を生ずることがあります。 外部タイマーを接続することでタイマーによる制御が可能です。 	遠方発停用アダプター (PAC-SE55RA) リレーボックス(現地工事) 遠方操作盤(現地工事) <PKH-RP・KAL 形の場合> システム制御用インターフェイス (MAC-333IF)

システム名称	システム略図	特 長	標準的 (室外・室内ユニット、リモコン) システム以外の手配部品
G. パルス信号による運転	—	<ul style="list-style-type: none"> HA・JEM-A 端子を利用して、HA (ホームオートメーション) に対応できます。(パルス信号) 	室内ユニット基板の HA・JEM-A 端子 CN41 <PKH-RP・KAL 形の場合> システム制御用インターフェイス (MAC-333IF)
H. 外部信号による 制御と遠方表示 (モニター信号) への取出し 離れた場所から運 転状態の表示や運 転/停止をコント ロールできます。		無電圧接点出力の取り出し ①別売部品「遠方表示キット」と「遠方表示盤」(現地工事)と接続して、運転・異常・冷房・暖房・送風機 ON・サーモンの各信号の無電圧接点出力と遠方入力機能(入力パターン選択)ができます。	A 制御遠方表示キット (PAC - SE56RM) 遠方表示盤 (現地工事) <PKH-RP・KAL 形を除く>
		②別売部品「運転表示キット」と「遠方表示盤」(現地工事)と接続して、運転・異常の無電圧接点出力と運転/停止入力機能ができます。	A 制御遠方表示キット (PAC - SF40RM) 遠方表示盤(現地工事) <PKH-RP・KAL 形を除く>
		有電圧(DC12V)接点出力取り出し ③別売部品「遠方表示用アダプター」と「遠方表示盤」(現地工事)と接続して、運転・異常の有電圧(DC12V)接点出力と運転/停止入力機能ができます。	遠方表示用アダプター (PAC-SA88HA) 遠方表示盤 (現地工事) <PKH-RP・KAL、 PL-RP・LA 形を除く>
		離れた場所で運転信号の取出しと外部信号による運転・停止ができます。	<PKH-RP・KAL 形の場合> システム制御用インターフェイス (MAC-333IF)
I. タイマー運転 運転/停止のコントロールができます。 ※外部タイマーによる制御は「F. 遠方/手元併用制御運転」をご覧ください。	—	①別売の「遠方発停用アダプター」を用いて、市販タイマーによるユニットの発停ができます。	遠方発停用アダプター (PAC-SE55RA) <PKH-RP・KAL 形を除く>
		②手元リモコンを利用して、各リモコンのタイマー運転ができます。 MA スマートリモコン： オン/オフタイマー/ 消忘れ防止タイマー/週間タイマー MA スムースリモコン： 簡易タイマー/消忘れタイマー ワイヤレスリモコン： 簡易タイマー (24 時間以内)	PAR-36MA PAR-26MA1 PAR-SC2SA
M. 集中管理の項を参照		③システムコントローラのスケジュール機能により、タイマー運転ができます。	空調冷熱総合管理システム (AE-200J) システムリモコン (PAC-SF50AT)
J. エアコン周辺機器との連動運転		<ul style="list-style-type: none"> ロスナイと室内ユニットを接続して、換気装置の連動運転や単独運転、風量をコントロールできます。(ロスナイはマイコンタイプのみ可能) 	ロスナイ連動ケーブル (PAC-SB81VS) <PKH-RP・KAL 形は対応不可>
	—	<ul style="list-style-type: none"> 室内ユニットの送風機と連動してダクトファンを運転することができます。 	遠方表示キット (PAC-SE56RM) <PKH-RP・KAL 形は対応不可>

システム名称	システム略図	特長	標準的 (室外・室内ユニット、リモコン) システム以外の手配部品
K. 信号の取出し 方法	—————	<ul style="list-style-type: none"> 別売の「外部出力用アダプター」を利用し圧縮機運転信号が取り出せます。 	外部出力用アダプター (PAC-SC37SA)
L. 温度センサー の外付け方法	—————	<ul style="list-style-type: none"> エアコンの温度センサーは室内ユニット吸込口とワイヤードリモコンの2箇所に標準装備されています。ワイヤードリモコンからのユニットの機能選択により、切替えます。 	<p>—————</p> <p><PKH-RP・KAL 形は 対応不可></p>
M. 集中管理	<p><M-NET 系との接続></p>  <p>給電ユニット</p> <p>室外ユニット</p> <p>室内ユニット</p> <p>リモコン</p> <p>システムコントローラ</p>	<ul style="list-style-type: none"> 室外ユニットに M-NET 接続用アダプターを接続することで MELANS システムコントローラ (M-NET 用) を接続することができます。 MELANS のシステム制約における、室内ユニット管理台数は、A 制御の場合室外ユニットを管理台数として計算します。同時ツイン・トリプル・フォーの場合はいずれも 1 台となります。 室外ユニット管理台数 空調冷熱総合管理システム：50 台 システムリモコン：50 台 (PAC - SF50AT) 	<p>M-NET 接続用アダプター (PAC-SJ10MA) (PAC-SJ18MA) (PAC-SJ31MA)</p> <p>空調冷熱総合管理システム (AE-200J) システムリモコン (PAC-SF50AT)</p>
N. ワイヤレスリ モコンの個別 運転	—————	<ul style="list-style-type: none"> 近設、隣接された 2 台以上の室内ユニットを別々にワイヤレスリモコンで操作する必要がある場合、ペアナンバー設定により 4 種類まで、設定・分類できます。 	<p>室内ユニット基板の設定とワイヤレスリモコンの設定変更</p> <p><PKH-RP・KAL 形は 対応不可></p>

A. 1リモコン(標準的)制御運転

■ワイヤードリモコンの場合

スリムエアコンのシステム		標準 1:1	同時ツイン	同時トリプル	同時フォー
リモコンの接続回路 (制御線配線回路)	室外ユニット OC				
	室内ユニット IC				

※ () 内は内外別受電方式等の場合

- 【備考】**
- ①同時ツイン・トリプル・フォーで、フリーコンボマルチの場合は、いずれか1台の室内ユニットにリモコンを接続してください。異なる機種(異タイプ)が混在しても接続された室内ユニットの機能を全て制御できます。
 - ②同時ツイン・トリプル・フォーで室内ユニット間のリモコン渡り配線はしないでください。(禁止事項)
 - ③ PKH-RP・KAL 形をワイヤードリモコン対応する場合は、MAC-333IF が必要です。
 - ④ PKH-RP・KAL 形、PK-RP40 ~ 50KA 形において、同時ツイン・トリプル・フォー対応する場合、渡り配線キットが必要です。(PW-234B)

■ワイヤードリモコンまたはワイヤレス受光部が室内ユニット組込タイプの場合

[床置形(ワイヤードリモコン) / 4 方向カセット形・天吊形・壁掛形(ワイヤレスリモコン)]

スリムエアコンのシステム		標準 1:1	同時ツイン	同時トリプル	同時フォー
接続回路 リモコンの受光部の	室外ユニット OC				
	室内ユニット IC				

※ () 内は内外別受電方式等の場合

- 【備考】**
- ①同時ツイン・トリプル・フォーで全てワイヤードリモコン組込タイプ(または、ワイヤレス受光アダプタ組込タイプ)のシステムを組まれた場合に限り、装備されているリモコン(受光アダプタ)は、そのままの接続で使用してください。異なる機種(異タイプ)が混在する場合は、上記(■ワイヤードリモコンの場合)に従って、室内ユニットに装備されたリモコンを1台だけ残すか全てリモコン線を外して他タイプにリモコンを接続してください。
 - ②ワイヤードリモコンの“主従”設定はしないで、そのまま使用ください。
 - ③ PKH-RP・KAL 形、PK-RP40 ~ 50KA 形において、同時ツイン・トリプル・フォー対応する場合、渡り配線キットが必要です。(PW-234B)

■ PKH-RP・KAL 形をワイヤードリモコンにする方法

PKH-RP・KAL 形をワイヤードリモコン対応にする場合、MAC-333IF が必要です。

B. 2リモコン制御運転

■ワイヤードリモコン 2 個の場合

(R-1 主リモコン R-2 従リモコン)

スリムエアコンのシステム		標準 1 : 1	同時ツイン	同時トリプル	同時フォー
リモコンの接続回路 (制御線配線)	室外ユニット OC				
	室内ユニット IC				
	ワイヤード リモコン R	リモコン線			
	室外ユニット OC				
室内ユニット IC					
ワイヤード リモコン R					

※ () 内は内外別受電方式等の場合

- 【備考】
- ①同時ツイン・トリプル・フォーで、フリーコンポマルチの場合は、いずれか 1 台の室内ユニットにリモコンを接続してください。異なる機種(異タイプ)が混在しても接続された室内ユニットの機能を全て制御できます。
 - ②同時ツイン・トリプル・フォーでは、室内ユニット間のリモコン渡り配線はしないでください。(禁止事項)
 - ③リモコン主従設定(リモコンの機能選択)で、1 つを「主」(工場出荷状態)残り 1 つを「従」に設定してください。
 - ④リモコン線は、必ず室内ユニットのリモコン端子台に接続してください。リモコンの端子台からの渡り配線はできません。(リモコンの端子台には、配線 1 本しか接続できません。)
 - ⑤PKH-RP・KAL 形、PK-RP40～50KA 形において同時ツイン・トリプル・フォーに対応する場合、渡り配線キット(PW-234B)が必要です。
 - ⑥PKH-RP・KAL 形にワイヤードリモコンを接続する場合は、システム制御用インターフェイス(MAC-333IF)が必要です。
 - ⑦PK-RP40～50KA 形には、リモコン端子台がありません。現地手配の圧着スリーブを使用してリモコン線同士を圧着接続してください。
 - ⑧2 リモコンの場合は総延長 200 m までとなります。

■ワイヤードリモコン・ワイヤレスリモコン各 1 個の場合

(R:ワイヤードリモコン R':ワイヤレスリモコン受光部)

スリムエアコンのシステム		標準 1 : 1	同時ツイン	同時トリプル	同時フォー
リモコンの接続回路 (リモコンの受光部の配線)	室外ユニット OC				
	室内ユニット IC				
	リモコン 受光部 R・R'	リモコン線	受光部 接続線		
	室外ユニット OC				
室内ユニット IC					
リモコン 受光部 R・R'					

※ () 内は内外別受電方式等の場合

- 【備考】
- ①同時ツイン・トリプル・フォーで、フリーコンポマルチの場合は、いずれか 1 台の室内ユニットに両タイプのリモコンを接続してください。異なる機種(異タイプ)が混在しても接続された室内ユニットの機能を全て制御できます。
 - ②同時ツイン・トリプル・フォーでは、室内ユニット間のリモコン渡り配線はしないでください。(禁止事項)
 - ③ワイヤレスリモコンの場合後押し優先ですので、リモコンを複数個使用した場合リモコンの表示と運転内容が異なることがあります。
 - ④PKH-RP・KAL 形にワイヤードリモコンを接続する場合は、システム制御用インターフェイス(MAC-333IF)が必要です。
 - ⑤PKH-RP・KAL 形、PK-RP40～50KA 形において同時ツイン・トリプル・フォーに対応する場合、渡り配線キット(PW-234B)が必要です。

C. グループ制御運転(複数(2～16)冷媒系を一括して運転制御する)

- 1台のリモコンで最大16冷媒(室外ユニット16台)のスリムエアコンを同一設定(運転モード、設定温度等)で運転することができます。室温は、各冷媒ごとの吸込センサーにより制御します。
- 1グループにワイヤードリモコンを2台まで接続できます。
(ワイヤードリモコンは2台まで接続可能であり、ワイヤレス機種の数制約はありません。)
- リモコンコードの総延長は500mです。
 - ・リモコン線は、0.3mm²の2芯ケーブルを使用してください。(現地手配)
 - ・2リモコンの場合は総延長200mとなります。
 - ・誤動作する場合がありますので、多芯ケーブル及びシールドケーブルの使用はさけてください。
 - ・リモコンコードはアース(建物の鉄骨部分または金属など)及び電源配線・内外接続線からできるだけ離して施工してください。

※同時ツイン・トリプル・フォーは1冷媒系で複数冷媒系ではありません。

スリムエアコンのシステム	標準 1:1×2	標準 1:1+同時ツイン	標準 1:1+同時トリプル+同時フォー	
リモコンまたは受光部の接続回路 (制御線配線)	室外ユニット OC			
	室内ユニット IC			
	ワイヤードリモコン R			
	無線リモコン受光部 R'			

※()内は内外別受電方式等の場合

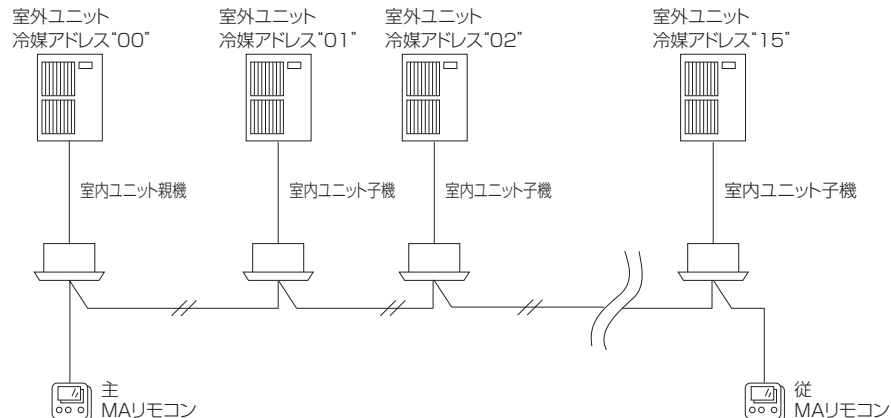
- 【備考】 ① 2リモコン制御の場合は、2リモコン制御運転の項を参照してください。ただし、ワイヤードリモコンとワイヤレスリモコンと併用する場合はリモコン渡り配線された室内ユニットに受光部を接続してください。
- ② 冷媒アドレス“00”の室外ユニットには、グループの中で最も機能の高い室内ユニットを接続してください。
リモコンの操作は、そのユニット(機能が低いユニット)の機能に適用します。

機種別機能表<参考>

項目		4方向カセット		天吊	壁掛		2方向カセット	1方向カセット	床置	天吊(厨房)		
		PL-ZRP・EA PL-ERP・EA	PL-RP・JA	PC-RP・KA(L)	PK-RP・KA	PKH-RP・KAL 56～80形	40～50形	PL-RP・LA	PM-RP・FA	PS-RP・KA	PC-RP・HA	
機能	ファン	切換速数	4速+自動	4速	4速+自動	3速+自動	3速+自動	3速+自動	4速+自動	3速+自動	2速	
	上下オートバース	有/無	○	○	○	○	○	○	○	×	×	
		切換段数	5段+自動	4段	5段+自動	5段+自動	5段+自動	4段+自動	5段	5段+自動	×	×
		スイング機能	○	○	○	○	○	○	○	×	×	
左右スイングルーバー	有/無	×	×	×	×	×	×	×	○	×		

- ③ 同時ツイン・トリプル・フォーでは室内ユニット間のリモコン渡り配線はしないでください。(禁止事項)
- ④ PK-RP40～50KA形には、リモコン端子台がありません。現地手配の圧着スリーブを使用してリモコン線同士を圧着接続してください。

[システム図]



室外ユニットNo(冷媒アドレス)	00	01	02			15	スイッチで設定
室内ユニットNo(号機)	1	1	1			1	自動設定
リモコン給電(室内ユニット親機)	○	-	-			-	自動設定

[作業要領]

- リモコンをいずれかの室内ユニットに接続し、各冷媒間を渡り配線にて接続します。必ず室内ユニットから配線してください。
 - 各室外ユニットの冷媒アドレスをセットし、電源を投入します。冷媒アドレスは電源投入前にセットしてください。
- ※リモコンへの給電は冷媒アドレス 00 系統の室内ユニットになります。(室内制御基板のLED2 が点灯します。)

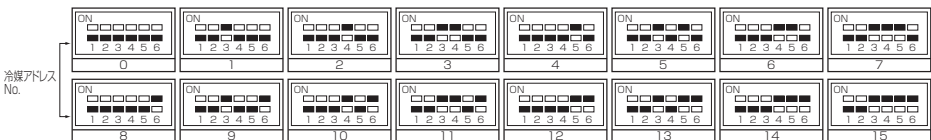
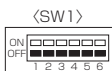
[冷媒アドレスの設定方法]

工場出荷時はSW1の3～6すべてOFFした状態で、冷媒アドレスは、"0"となっております。

同じ冷媒アドレスのものがあると、自己診断時および機能選択時に対象ユニットが不明となります。必ず下図のセット方法により、すべての室外ユニットに異なる冷媒アドレスをセットしてください。

<SW1 のアドレス設定>

	機能	スイッチ操作による動作	
		ON	OFF
SW1 (機能切換)	1 強制霜取	開始	通常
	2 異常履歴クリア	クリア	通常
	3 冷媒系アドレス設定	室外ユニットアドレス 0～15の設定	
	4 ↑		
	5 ↑		
	6 ↑		



■ : スwitchの位置を示します

【順次起動タイマー】

冷媒アドレスはラッシュ電流をおさえるために順次起動タイマー（1秒おき）を兼用しています。

工場出荷時は冷媒アドレスは0となっており、この場合、順次起動タイマーは"0"となり、遅延時間は※0～9となります。上記3～6番のスイッチの組合せにより、1～15(遅延時間は10～24)まで1秒おきに順次起動させることができます。

※リモコン操作タイミングにより異なります。

(例)順次起動タイマー 12 = 8 + 4 → 5、6番スイッチ ON

〈SW1 (3番～6番)各スイッチの操作による冷媒アドレス設定と順次起動タイマー〉

操作内容	ON					
	1	2	3	4	5	6
冷媒アドレス	1	2	4	8		
順次起動タイマー	1	2	4	8		
遅延時間(秒)	10	11	13	17		

■: スwitchの位置を示します

【室外ユニットのアドレス確認方法】

指定した冷媒アドレスの室外ユニットがどこにあるか知りたい場合、自己診断モードで冷媒アドレスを指定すると、指定した室外ファンが間欠運転をします。

工場出荷時(冷媒アドレス0)は、順次起動タイマーが"0"となり、遅延時間は※0～9となります。

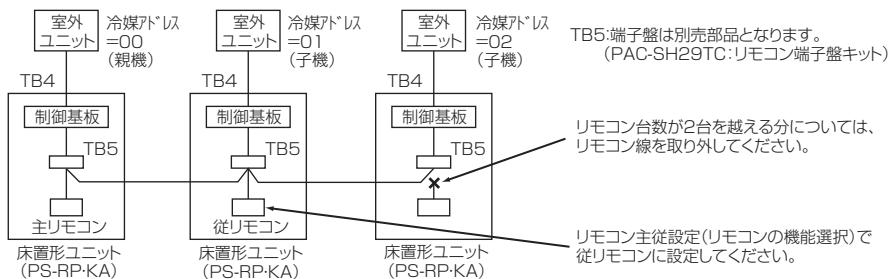
■ PKH-RP・KAL 形をグループ制御する場合

システム制御用インターフェイス(MAC-333IF)を用いて、ワイヤード化を行い、インターフェイス上で冷媒アドレスを設定してください。

詳細はMAC-333IFの据付説明書または15年度版ルームエアコン/ハウジングエアコンシステムコントロール商品技術ガイドブックを参照してください。

■複数台のリモコンによるグループ運転

- 1 グループに 2 台までのリモコンを接続できます。この場合は、**B.2 リモコン制御運転** の項を参照ください。
ただし、床置形 PS-RP・KA/GA シリーズには、既にリモコンが標準装備 (PAR-26MA 1 形) されておりまして、つぎの要領でリモコンの主従設定と、2 リモコン化を行ってください。
- 床置形 PS-RP・KA/GA シリーズの 2 リモコン化：グループ運転を行う場合に実施ください。



D. 停電自動復帰運転

- 停電あるいは電源装置の切換えにより、エアコン運転中に電源が OFF → ON したとき、自動的に前回のモードでエアコンの運転を復帰させる機能です。

[設定方法]

リモコンからの機能選択により設定できます。(機能選択 **P. 81** 参照)
グループ制御をしている場合、全冷媒の選定が必要です。

<PKH-RP・KAL の場合 >

室内制御基板上のジャンパー抵抗 JR07 をカットしてください。

[動作]

停電自動復帰有効設定時の動作

停電前のエアコンの状態	動作
運転中	電源 OFF → ON で、自動的に「運転」で復帰します。 ただし、電源 ON から約 4 分間はシステムの立ち上げおよび圧縮機保護のため、停止状態になります。
停止中	電源 OFF → ON で、自動的に「停止」で復帰します。
タイマー設定中 (タイマー入り時刻待ち状態)	電源 OFF 時、タイマーはキャンセルされます。 再度タイマー設定をおこなってください。

※エアコン運転中に 1 秒以内の瞬時停電の場合、「停電した / しなかった」の判断が不確実な事があります。

※エアコンの電源切換を行う場合などには電源 OFF 時間を 2 秒間以上確保してください。「停電しない」と判断した場合はそのまま運転を継続します。

※遠方 / 手元制御と併用しており、「遠方 / 手元」切換が「遠方入力」となっている場合は、停電自動復帰機能はキャンセルされ、遠方操作入力の内容が優先されます。(スリムエアコン技術マニュアル参照)

■瞬時停電における停電判断

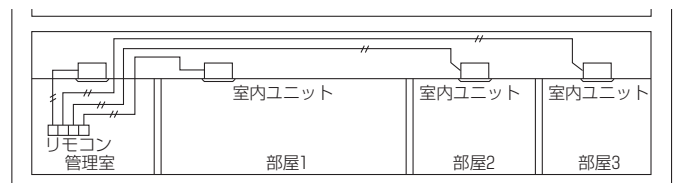
瞬時停電が発生した場合、その時間により下記に示すように空調機は停電を判断します。停電と見なした場合は空調機は停止します(瞬停後復電しても停止したままとまります)。

停電時のユニット動作		
瞬停の場合	停電からユニットの動作が変化するまでの時間	標準機種(インバータレス機種) 約 40ms インバータ機種 約 100ms (運転時の電源電圧、運転状態によって変化します。)
	上記を超える時間となると、どのような状態になるか	運転停止 (室外ユニットの圧縮機過電流遮断で異常猶予に入り、3分後に再起動する場合もあります。異常猶予に入る時間は運転負荷・電源電圧によって異なります。)
	電源が復帰すればどのようなになるか	運転停止を継続 ただし、停電自動復帰設定時には停電前の状態に復帰
停電1分以上の場合	停電時どのような状況になるか	運転停止
	電源が復帰すればどのようなになるか	運転停止を継続 ただし、停電自動復帰設定時には停電前の状態に復帰
停電時のユニット動作		停電自動復帰設定にし、復帰時に、停電前の状態に復帰するようにできます。(注)停電自動復帰は、リモコンの機能選択で設定できます。

- ※ 1. 復電後、停電前の空調機の運転状態に戻したい(運転中であれば運転を再開し、停止中であれば停止のままとする)場合は、リモコンによる機能選択で「停電自動復帰」のモードを「有り」に設定してください。
これにより空調機が運転を再開する場合、復電後システム立上げ時間(20秒～1分間)と圧縮機保護のための均圧時間(3分間)が経過した後、空調機が運転を開始します。

E. 離れた部屋から個別制御運転

- 各部屋に設置されたエアコンのリモコンを、離れた管理室に集中させるだけで各部屋のエアコンを個別制御及び集中監視できます。
- 室内ユニットとリモコン間の配線は、0.3mm²の2芯ケーブルで総延長500mまで離れた所でもエアコンのコントロールができます。2リモコンの場合は総延長200mとなります。



- リモコンを各部屋と管理室に設置する場合は、**B.2 リモコン制御運転** の項を参照ください。

低騒音優先(室外サイレント)モード

リモコンによる設定または室外ユニットへの外部入力により、室外ユニットの低騒音運転を行います。

※外気温度条件などによっては能力が不足することがあります。

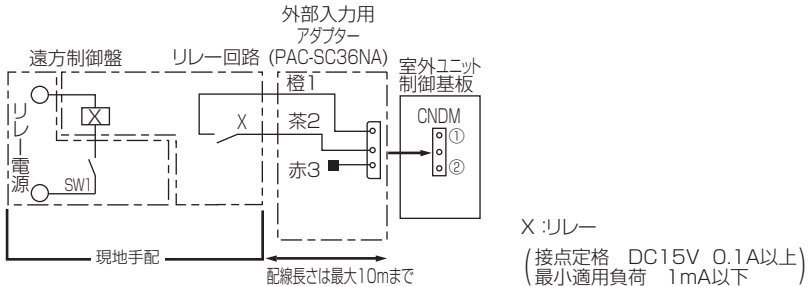
■ MA スマートリモコンによる設定 (P.43 参照)

■ 室外ユニットの外部入力による設定

市販のタイマーまたは ON - OFF 切替スイッチの接点入力を室外制御基板上的 CNDM (別売接点デマンド入力)に追加することにより、低騒音優先モードになります。

【設定方法】

別売「外部入力用アダプター (PAC-SC36NA)」を使用し、下記のような回路を組みます。

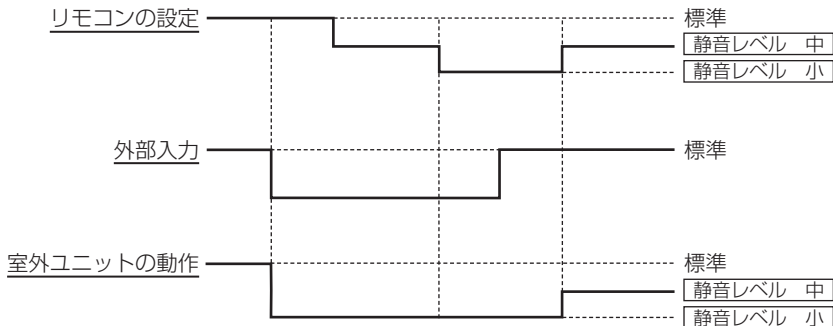


	室外基板DIP SW7-1	SW1	SW2	機能
低騒音優先モード	OFF	ON	—	低騒音優先モード動作

■ リモコン設定と外部入力の併用時の動作

リモコン・外部入力を併用している場合、低い設定値が有効となります。

《リモコン静音レベル中>室外外部入力=リモコン静音レベル小》



デマンド機能

リモコンによる設定または室外ユニットへの外部入力により、デマンド制御を行います。

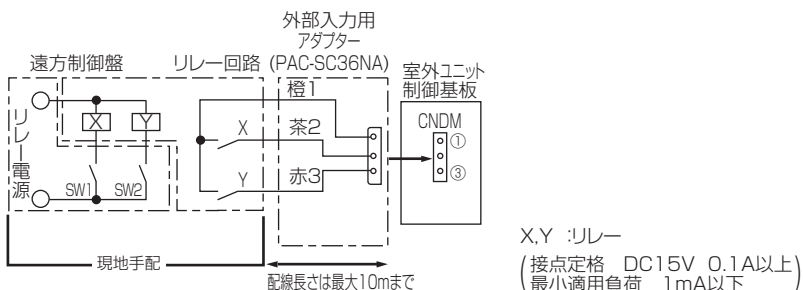
■ MA スマートリモコンによる設定 (P.49 参照)

■ 室外ユニットの外部入力による設定

市販のタイマーまたは ON - OFF 切替スイッチの接点入力を室外制御基板上の CNDM (別売接点デマンド入力)に追加することにより、デマンド制御が行えます。

【設定方法】

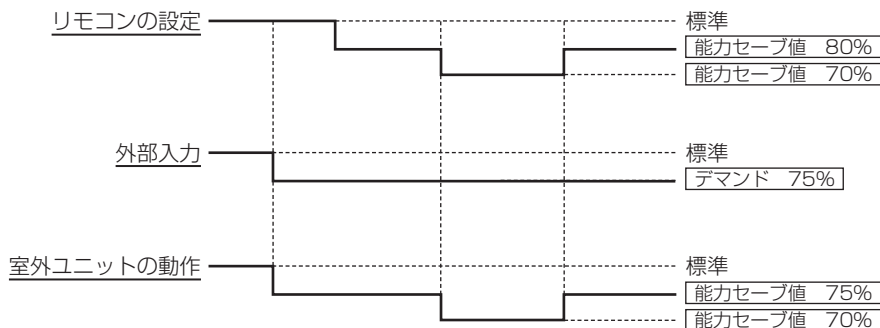
別売「外部入力用アダプター (PAC-SC36NA)」を使用し、下記のような回路を組みます。



	室外基板DIP SW7-1	SW1	SW2	消費電力換算(定格比)
デマンド	ON	OFF	OFF	100%(通常)
		ON	OFF	75%
		ON	ON	50%
		OFF	ON	約0%(室外ユニット運転停止)

■ リモコン設定と外部入力の併用時の動作

リモコン・外部入力を併用している場合、低い設定値が有効となります。



■ MA スマートリモコン PAR-36MA 仕様書

◆仕様表

項目	内容
外形寸法(H×W×D)	120×120×19mm(突起部除く)
質量	0.25kg
電源	DC12V 室内ユニットより伝送線を介して受電
使用環境条件	温度:0~40℃ 湿度:30~90%RH(結露なきこと)
材質	PC+ABS(意匠面は PMMA)
外観色	クリアホワイト(マンセル 1.0Y9.2/0.2)
据付方法	JIS C 8340 の 2 個用スイッチボックス(現地手配)へ取付け、または、壁に直付け。 MA リモコン線は、無極性 2 線で MA リモコン専用端子に 0.3mm ² 2 芯ケーブルで接続。 別売品リモコンケーブル: PAC-YT81HC(10m) /PAC-YT82HC(20m)

◆接続機種

制御対象ユニット
スリムエアコン室内ユニット(A制御)
マルチエアコン室内ユニット
マルチエアコン用ロスナイ ※1
外気処理ユニット

※1 室内ユニットを介して接続(直接接続不可)

◆機能表

1. 操作/表示

○:グループ別操作 ×:対応不可

項目	設定	表示	内容
運転/停止	○	○	運転/停止の切り換えができます。
運転モード切換	○	○	冷房/ドライ/送風/自動/暖房の切り換えができます。 ※室内ユニットにより選択可能な運転モードは異なります。
室温設定	○	○	室温設定ができます。※室内ユニットの機種により温度範囲が異なります。 (下記は標準機種の場合) ・冷房・ドライ:19~30℃ ・暖房:17~28℃/自動:19~28℃ ※室内ユニット機種により0.5℃単位で設定できます。
風速設定	○	○	風速の切り換えができます。※ユニットにより選択可能な風速は異なります。
風向設定	○	○	風向の切り換えができます。※ユニットにより選択可能な風向は異なります。
ルーバー設定	○	○	ルーバーの運転/停止切り換えができます。
換気機器操作	○	○	マルチエアコン接続時 マルチエアコン用ロスナイの連動設定及び連動運転設定ができます。 換気連動機器の停止/弱/強の切り換え可能 スリムエアコン接続時(A制御) マイコンタイプロスナイの連動運転操作ができます。 換気連動機器の弱/強の切り換え可能
ハイパワー運転※2	○	○	最大30分間、能力を上げて冷房または暖房運転します。
自動昇降パネル設定/操作※2	○	○	自動昇降パネルの上昇/下降操作ができます。また、下降距離設定ができます。
自動清掃設定/操作※2	○	○	自動清掃を行う時間帯を設定できます。また、手動による自動清掃が行えます。
バックライト	×	○	ボタン操作によりバックライトが点灯します。 一定時間後に消灯します。(点灯時間は画面により異なります。)
リモコン名称	○	○	メイン画面にリモコン名称を表示できます。
メイン画面切り換え機能	○	○	メイン画面表示を「詳細画面」、「簡易画面」、「日英併記」から選択できます。
時刻設定※3	○	○	年月日、時間、分を設定できます。設定した時刻はメイン画面に表示されます(曜日も表示されます)。メイン画面に時刻を表示しない設定も可能です。
時計表示形式切り換え機能	○	○	時計表示を12時間表示(時刻の前にAM/PM表示、時刻の後にAM/PM表示)、24時間表示から選択できます。
室温表示	-	○	運転時、温度を表示します。(詳細画面のみ)※室内ユニット機種により0.5℃単位で表示します。
異常表示	-	○	現在発生している異常内容を、アドレスとともに表示します。携帯電話点検コード検索サービスサイトのアクセス先も表示します。また異常発生時に、空調ユニットの形名や製造番号、連絡先の電話番号を表示させることが可能です(事前入力が必要)。※異常内容によりアドレスが表示されない場合もあります。
フィルター情報	-	○	フィルターの清掃またはダストボックスのごみ捨て時期になるとフィルターサインを表示します。(詳細画面のみ)

2. スケジュール・タイマー

項目	設定	表示	内容
タイマー運転	○	○	オン/オフタイマー：オン/オフをそれぞれ1回/日行うタイマー ・5分単位で時刻を設定 ・オン時刻、またはオフ時刻のみの設定も可能 消忘れタイマー：運転後に一定時間経過すると停止するタイマー ・運転時間を30分～240分/10分単位で設定可能
週間スケジュール	○	○	曜日ごとにON/OFF、温度設定を行うタイマー ・曜日ごとに5分単位で8回まで設定可能 (2パターン設定可能) ※オン/オフタイマーが有効中は動作しません。
室外サイレントモード ※2	○	○	静音性を優先して運転する時間帯を曜日ごとに設定できます。 ・5分単位で開始時刻と終了時刻 ・静音レベルを標準、中、静から設定します
省エネ運転 スケジュール ※2	○	○	曜日ごとに省エネ運転開始時刻と停止時刻、及び能力セーブ値を設定できます (90～50%、0%/10%単位)。 (5分単位で時刻を設定。1日4パターンまで設定可能。)

3. 制限設定

項目	設定	表示	内容
手元操作への禁止/許可	×	○	システムコントローラの設定により、運転/停止、運転モード、設定温度、風速、風向、タイマー、フィルターサインリセットの操作が禁止されます。 ※禁止中に対応するアイコンが点灯します(詳細画面のみ)
操作ロック	○	○	運転/停止、運転モード、設定温度、風向切換操作、メニュー操作をそれぞれ操作禁止することができます。
設定温度範囲制限機能	○	○	運転モードごとに室温設定の温度範囲を制限することができます。
設定温度自動復帰	○	×	設定時間後に、設定した温度に戻ります。(10分単位で30～120分まで設定可能です。)*設定温度範囲制限中は動作しません。
パスワード	○	×	管理用パスワード(スケジュール等の設定に必要)、サービス用パスワード(試運転、機能選択等の操作に必要)が設定できます。

4. その他

項目	設定	表示	内容
CO ₂ 排出量表示	○	○	停止操作時に当日の累積及び前日のCO ₂ 排出量を表示します。専用メニューにて当月含め14カ月分、当日含め8日分のCO ₂ 排出量を確認できます。また、省エネ度(目標CO ₂ 排出量に対する達成度)のグラフを表示できます。
Q&A	×	○	代表的なトラブルシューティング、メイン画面(詳細画面)に表示されるアイコン説明を参照することができます。
コントラスト調整	○	○	液晶のコントラスト(濃淡)を調整できます。
風向固定設定 ※2	○	×	吹出口ごとに角度の固定ができます。 1箇所だけドラフトモードの設定ができます。
冷風防止ベーン 設定 ※2	○	×	標準吹きよりも吹出口の角度を上向きに調節できます。
サービス機能 ※2	○	○	試運転、機能選択、冷媒量判定、スマートメンテナンス、要求コード送信、異常履歴などに対応。
リモコン設定初期化	○	×	リモコンを工場出荷状態に戻すことができます。
人感ムーブアイ設定	○	○	ムーブアイ設定ができます。
パワーシェア運転設定 ※2	○	○	パワーシェア運転設定ができます。

※2 機能に対応しているユニットに対してのみ可能です

※3 時計の精度は月差±50秒(25℃時)です。時計のバックアップ時間は7日です。

◆機能対応一覧表

項目	機能	マルチ	スリム	パスワード
操作 / 表示	運転 / 停止	○	○	—
	運転モード切替	○	○	—
	室温設定	○	○	—
	風速設定	○	○	—
	風向設定	○	○	—
	ルーバー設定	○	○	—
	換気機器操作	○	○	—
	ハイパワー運転	×	○	—
	自動昇降パネル操作	○	○	—
	自動清掃操作	○	○	—
	自動清掃設定	○	○	管理者用
	バックライト	○	○	—
	コントラスト調整	○	○	—
	メイン画面切替機能	○	○	—
	時刻設定	○	○	—
	時計表示形式切替機能	○	○	—
	CO ₂ 排出量(停止時表示)	×	○	—
	リモコン名称	○	○	—
	室温表示	○	○	—
異常表示	○	○	—	
フィルター情報	○	○	—	
スケジュールタイマー	ON / OFF タイマー運転	○	○	管理者用
	消忘れタイマー運転	○	○	管理者用
	週間スケジュール	○	○	管理者用
	室外サイレントモード	×	○	管理者用
省エネ設定	設定温度自動復帰	○	○	管理者用
	省エネ運転スケジュール	×	○	管理者用
	パワーシェア運転	×	○	管理者用
制限設定	操作ロック	○	○	管理者用
	設定温度範囲制限機能	○	○	管理者用
	パスワード(管理 / メンテナンス)	○	○	管理者用 / サービス用
その他	CO ₂ 排出量(停止時表示)	×	○	—
	CO ₂ 表示設定	×	○	—
	風向固定設定	○	○	—
	冷風防止ベーン	○	○	—
	人感ムーブアイ設定	○	○	—
	試運転	○	○	サービス用
	ユニット情報登録	○	○	サービス用
	販売店情報登録	○	○	サービス用
	サービス店情報登録	○	○	サービス用
	機能選択	○	○	サービス用
	スマートメンテナンス機能	×	○	サービス用
	冷媒量判定機能	×	○	サービス用
	ローテーション設定	×	○	サービス用
	リモコン設定初期化	○	○	サービス用

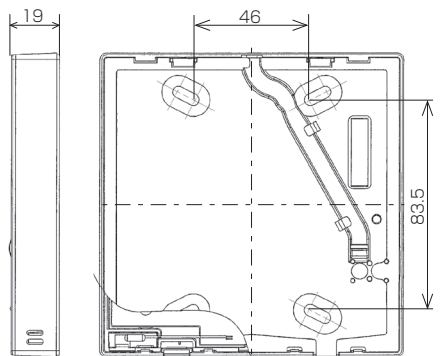
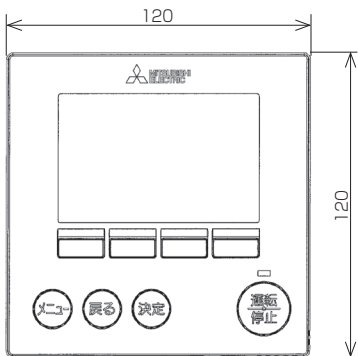
◆各機能設定の併用可否一覧表

		タイマー			省エネ					
		ハイパワー 運転	オン/オフ タイマー	消忘れ防止 タイマー	週間スケジュール 設定	室外サイレント モード設定	設定温度 範囲制限	操作ロック	設定温度 自動復帰	省エネ運転 スケジュール
タイマー	ハイパワー 運転		○	○	○	× ※5	○	○	○	× ※5
	オン/オフ タイマー	○		○	× ※3	○	○	○	○	○
	消忘れ防止 タイマー	○	○		○	○	○	○	○	○
省エネ	週間スケジュール 設定	○	× ※3	○		○	○	○	○	○
	室外サイレント モード設定	× ※5	○	○	○		○	○	○	○
	設定温度 範囲制限	○	○	○	○	○		× ※4	○	○
	操作ロック	○	○	○	○	○	○		○	○
	設定温度 自動復帰	○	○	○	○	○	○	× ※4		○
	省エネ運転 スケジュール	× ※5	○	○	○	○	○	○	○	

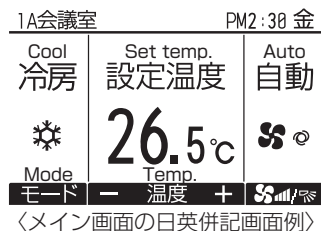
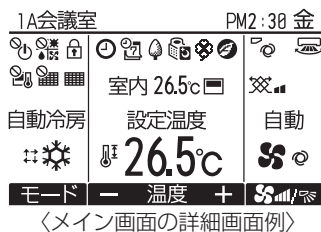
- ※1 ハイパワー運転は、リモコンの運転モード・風速切換を行ったときに、通常運転に戻ります。
- ※2 上記各設定（操作ロックを除く）でリモコンの基本操作（運転・停止 / 運転モード / 温度設定（設定温度範囲制限設定時は設定範囲内） / 風速切換）は制限されません。

- ※3 オン / オフタイマーが優先されます。
- ※4 設定温度範囲制限が優先されます。
- ※5 ハイパワー運転が優先されます。


◆外形図



◆画面例



三菱電機 スリムエアコン 共通 三菱電機 **ビル空調** 管理システム MAスマートリモコン 操作マニュアル

 **暮らしと設備の総合情報サイト【WINK】**
製品のカタログ・技術情報等はこちらから。

役に立つサービス情報を発信するITツール
携帯電話から空調機の簡易点検内容が検索できます。
<http://www.MitsubishiElectric.co.jp/wink/doc/nc/>

スリムエアコン | ビル用マルチエアコン | 冷凍機

三菱電機空調ワンコールシステム
0120-9-24365 (フリーコール)
24時間 365日
修理依頼 | サービス部品注文 (365日・24時間受付)
技術相談 (月～金曜 9:00～19:00、土曜・日曜・祝日 9:00～17:00)

三菱電機冷熱相談センター
0037-80-2224 (フリーボイス) / 073-427-2224 (携帯・IP電話対応)
(月～金曜 9:00～19:00、土曜・日曜・祝日 9:00～17:00)
FAX (365日・24時間受付) 0037-80-2229 (フリーボイス) / 073-428-2229 (通常FAX)

三菱電機株式会社

静岡製作所 〒422-8528 静岡市駿河区小鹿3-18-1